

だ。競技の堪能、水泳の能力、技能、音楽の才能、これらは總てが生計にとつての有効手段のみならず又社會への適應の手段を提供する。これらがアドラーのあげた二大適應である。人は若しその生計が完全になるのであるならば、仕事に、社會に、男女各自、自らを適應する事が必要である。

作業を通して人は感情的緊張からの解放を見出す。壓迫された感情の危険及びそれに由來する反社會的な間接的表現の危険に就ては多く書かれてゐる。従つて公然の活動による直接の表現の機會が提供されるべきであると云ふ事になる。ダンスを通じ、劇詩、音楽、熟練競技に於ける運動の詩を通じ、美しい物の構成を通じ、立派な料理を通じてさへも感情はその表現を發見する。

「そして料理人はその痛ましい程の零細な肉片(chops)の中にその精神状態を表はす。」

職業的療法は廣く我々の精神構造の中に採用されてゐる。精神の疾病は非常に有利に熟練による自己發表の治癒力に感應する。多くの人にとつては、精神疾病の大部分の場合が壓迫や妨害挫折、誤れる理想及び謬つて考へ疲れた生活型の例であるとは思はない。

手工による本能的表現

本能の水路を通しての能動的表現は手藝の實習に於て與へられる。凡ゆる本能的な驅走は教師によつて馬具をつけられる。道具、材料、經過の本質に關する子供の自然の好奇心に訴へて、子供を自己主張と自己卑下の兩極の非常に幸福な均衡の獲得に至らしめる。子供は成功を喜ぶ。彼の卑下及び同時に彼の争好きは打克つべき障礙によつて惹起される。彼の級及び先生の仲間に於て彼は群居的傾向への成果を發見し、建設への大なる衝動が作用するようにな

る。この建設への衝動は、用語が心理學に於て用ひられてゐる専門的意味に於ける本能ではないが、それでも最も重大なものである。

建設性

建設性は、精神の根本的な姿である。プラトンは精神と知性を「綜合」の用語に於て現はし、而してカント派の「構想力」の先驅をなした。

建設性は組織系統化、秩序と整然とへ向はんとする精神の傾向の一部であり、我々にはこれに我々の全科學を負ふのみならず、建設に、道路に、建築に、近代の機械分野に於ける秩序をもこれに負ふ所多いのである。これらは精神及び建設せんとする傾向の全表現である。

建設は、若しも我々がその言葉を物質的建設に限定しないならば、文明の尺度を意味する。それは知性、勉勵、犠牲、洞察、自己否定を抜き出す。我々は忍耐強い建設の徐々にして苦痛な經過を通じて、創造的に我々の精力を開鑿することが出來、又は隔世遺傳と破壊の一つの見事な浪費的爆發にそれを注ぐ事が出來る。前者は人間の進歩と文明の方向であり、後者は獸類の破壊と衰頹の方向である。文明は常に建設と破壊の二者の間の不定な均衡に於て釣合ひを保つてゐる。技術訓練は驚異的文明の武器たり得る。それは鞏固、進歩、建設をなさんとする力に可成の重みを添加する事が出來る。何でも破壊せんとする多くの人々は、何物をも創造した事のないこの世のやくざな子供である。創造の喜びを経験した事のない人、時間のかゝる長き完成の過程の煩はしい計畫と統制の経験の無い人、當面した問題及び打克つべき障礙の経験のない人は生産物の眞の評価は出來ない。思ひがけない獲物として彼等にふりかゝつて

くる所のものは總て又屢々價值のないものとされる。故に苦痛、思考、努力によつて創造したものでないものを輕蔑して捨て去る事は容易である。現今、その祖父達が働き努力した文明を繼承するに値しない者等は、それを輕々しく投げ捨てる危険は常に存する。技術家や藝術家は彼等又はその仲間が創作したものを愛好する。近代のネロやクロムウェルは、彼等が決して創造し得ないものを輕率に破壊することを、藝術及び技術の良心的輿論によつて抑止されなければならぬ。藝術破壊はやはり近代の一つの物語である。手藝能力又は少くとも手藝の感受性に缺けてゐる者が如何にしてよき市民となり得るかを見究めることは困難である。

美學への通路

一技術家が一つの物を作る時それは他の一つのものをよく作る前階梯である。標準が認識され比較がなされると、初めて新しい價値が意識されてくる。美の眞の評價へ到る最も確實な道は實行といふ媒介を通して走つてゐる。評價は死せるものでも又迂遠な事でも又受動的な事でもない。傍觀者は企圖された對象の中にその事物の創造者の目的と意圖と感情との幾分かを見且感ずる事が必要である。

知識への通路

印刷術に繼いで生じてきた進路の一つは廣く蔓延せる次の様な確信であつた。科學と知識は諸教科に分割することが出来、教科修得への公道は書籍によると云ふ事である。この事により科學と學習とをして、實生活からも人爲的に分離せしめたのである。學校はこの不健全な傾向を是正しなければならなかつた。科學と物理學とは實驗に基いてゐる。

これは形式と法則との影の世界に實在性を與へる。この眞理は最も初歩から最も複雑な凡ゆる知識に作用する。思索と理論を確實な事實の實驗に參與せしめることは往々必要である。知識への通路は感覺を通じて走つてゐると云ふ古諺が眞實性をもつ意味は依然として存する。それは哲學的理論として、はないとしても教育的豫言として眞理である。モンテッソーリ博士 (Dr. Montessori) は、彼女の教育的實施をこの豫言の基礎の上においた。彼女の兒童は形、重さ、色、地合ひの實在世界に就ての直接の知識を獲得し、それに繼ぐ知識はこの事實に基くものである。愚鈍にして發育の遅い子供に對しては數學への最も確實な方法は實際の測量を通じて行はれるものである。フィート、インチ、インチの十分の一は實地の測量に於ては實際性を有してゐる。その時それ等は、兒童の目的物に關係を持ち先生によつて課せられた非實在的課業には無關係である。同様に學校の學科課程は何れも實際活動に依れば立派に教へる事が出来るのである。技術要素は到る所に存在する。

熟練への通路

他へ援助を提供する餘り自己自身を忘れる様なことがあつてはならない。技術の他學科への從屬的價値、實際的接近、その他が餘り強調されたので、時としては學校手藝がそれ自身大なる役割を持つことを我々は忘れる。方法としての手藝は學科としての手藝と置換へられてはならない。學校手藝の實施により生徒はその技術天賦に參與し得る。技術要素は全精神の三分の一を占める。他の分野は知及び感情である。

技術渴望の満足は少くとも精神目的の三分の一の遂行を意味する。こゝに熟練の實施から生ずる眞に多大な學識、例へば道具材料、過程の知識が加はる。かくして我々は教育的手藝から生ずる無限の教育價値を知り得る。學校綱要

(時間割)の曾ての嫌はれ者が、主なる心理的教育的價値を現はしてその効果を示すようになった。自己表現と體得の爲には學校手藝に勝るよき訓練はない。又善良なる市民を養成する爲に、又全學校教科のより效果的教授の爲に、又愚鈍なる者、精神發達の遅れた者、精神的缺陷ある者の爲に、手藝ほどよき訓練はない。それは知識、美學、熟練……文明自身への通路として存在する。私は、これが隆盛を祈る次第である。

フィンランド學務局管轄

諸學校に於ける實際教育

フィンランド準備委員會

手工教授

手工は凡ゆる教育活動の一つの本質的部分である。それは、「準備段階」、即ち幼稚園、小學校下級學年、所謂豫備學校及び凡ゆる形態の小學上級學年に於て既に教へられてゐる。小學校の補習教育科の如きに於ては、實際生活の重要な準備である手工に多くの時間割配當がなされてゐる。

中等教育に於ては、女學校は、義務學科となつてゐる手工により多大の時間割配當をなしてゐる。中等教育はより普遍化する傾向がある故に、技能教育採擇の必要は益々大となつてきた。男女共學の中學校及び他の中等學校の大部分は、選擇科目としてそれを既に持ち、全中等學校に於てそれを必修とするやうな案が準備されてゐる。

フィンランドに於て小學校教員志願者は、現在では小學校又は中等學校の出身であり、或は又大學の受験資格試験合格者であらう。教員の専攻科に於て又師範學校に於て手工教育は重要な一教科である。他の志願者にして技術を教授しない中等學校からの人達が熟練を獲得するに非常な困難を経験するを思へば、これは全く必要なもので、實習を主とするか或は特殊な教育をなす學校に於ては、手藝の資格ある教師によつて手工訓練が與へられる。小學校及び中等學校に於てはより専門的な訓練者が備はれる。

手藝の教師は彼等の教科の方法と實習方法とを學ばなければならぬ。故に彼等は教育法と訓練法の特殊な課程を経なければならぬ。

家内工藝の教授

フィンランドに於ける全學校教科の中で最も最近のものは家内工藝である。それは非常に急速に種々の學校組織の中に入り込んできた。小學校に於ては主として理論的教授が與へられる。補習學級では實際的な専門的訓練が與へられる。中等學校に於ては女學校に關する限り、家内工藝を教へる。方法は理論的で又實際的である。教員養成所に於ては、家内工藝は男女生徒に教へられる。女生徒は實際的な家内工藝専門の爲の訓練を受け得る。家庭工藝は非常に有用であるので、個人教育の分野にも亦採用されてゐる。

家庭工藝の訓練法は、最近生徒の個人的な知識と熟練を精査することによつて發達せしめられた。理論的又は實際的訓練の強調は學校によつて異なる。家庭工藝の教育に當つては、教師の理論と實地的技術及び教授法には共に適當な注意が與へられつゝある。理論的な又實際的な訓練を共に受けることによつて、教師はその生徒を精神的にも亦實際的にも發展せしむる事が出来るであらう。

(註—文部省の監督下にある學校を除く。文部省及び商工省によつて統轄されてゐる學校に於ては、實際的な工業教育が與へられる。)

商業教育部

委員 長

東京商科大学長 上田 貞次郎

副委員 長

横濱高等商業學校長 田 尻 常 雄

同

神戸商業大学教授 瀧 谷 善 一

書 記

アメリカ、テキサス州
ボール・ハイスクール
校 長 ウヰリアム・A・ジェイムズ

連絡委員

横濱高等商業學校長 田 尻 常 雄

商 業 教 育 部



副 委 員 長
田 尻 常 雄



委 員 長
上 田 貞 次 郎



書 記
ウ イ ア ム ・ ロ ザ ・ エ ジ ・ イ ム ス



副 委 員 長
瀧 谷 善 一



S ・ P ・ G



L ・ S ・ P

第一會議

八月二日（月曜日）午前十時半—午後零時半

會場

帝大二十二番教室

第二會議

八月三日（火曜日）午前九時—正午

會場

同 前

珠算實演

八月五日（木曜日）正午—午後零時四十分

會場

帝大三十一番教室



徹 澤 吉



浩 井 金



城 貫 野 矢



子 孝 悦 嘉



樹 芳 邨 市



イレズンヘ・トツレガーマ



ンウラブ・アイデリ



會 部 育 教 業 商



一壽原棍



小林愛雄

第一會議

委員長開會の辭

只今より開會致します。第一日に第一總會前に開かれる部會の委員長として、私は遠く海外より参加された外國の方々に對し歡迎の意を表します。この會にはアメリカ合衆國、カナダ、フィリッピン、インドその他の國々の方々が出席されてゐるが、代表諸氏の國籍の多種多様なることだけでも、充分この會議を成功せしむるものと信ずる次第であります。

プログラムの本筋に入る前に、進行に關し二、三の御注意を申し上げておきたい。第一にプログラムの變更である。オレゴン大學 (University of Oregon) のダニエル・ド・ゲージ教授 (Professor Daniel de Gage) が今朝演説される様發表されてゐるが、同教授は已むをえぬ都合によりこの會合に出席出来ぬ事となつた爲、ボーチャード嬢 (Miss Borchardt) がこれに代る筈である。

第二に、論文は各自成可く二十分以内に讀んで頂きたい。それは當會合の豫定時間二時間内に、發表された演説者全部を拜聽出来るやうにする爲である。猶、時間が非常に制限されてゐるので、プログラムが全部終了する迄は質問

がしたくても我慢して頂きたい。

第三に、この會議の特別の目的より考へて、政治的色彩を帯びた一切の問題の論議を避け、我々に共通の職掌、即ち教育に直接關聯する諸問題のみを考究するのが適當だと思ふ。

第四に、會議を成功せしむるに非常に重要な事がまだある。即ちこの部會に用ひられる國語は英語である。日本語その他英語以外の國語で演説が行はれた場合は、英語の通譯がつくが、英語でなされた演説には日本語の通譯は行はない事にする。故に外國代表者にてに願ひたいのは、どうぞゆつくりと、はつきりと喋つて頂きたいといふ事である。この會に出席して居る日本の代表者諸氏は英語が解る。しかし餘り早く喋られると、一言一句漏れなくこれを聴取することは出来兼ねる人もある、私もその一人である。であるから日本代表者の爲、特にこの事をお願ひして置きたいと思ふ。

扱、今朝の論題は「商業教育の國際奉仕」(International Service in Commercial Education)である。諸氏も必ず御同感であらうが、この論題は當世界教育會議に特にふさはしいものと考へる。他の教育論題で商業教育程斷然國際的なものはないのである。我國に於ては特にさうである。自然の資源に乏しい小島國に住めるが爲、我々は外國より種々の生産原料の供給をうけ、又輸入品の支拂に當てる爲生産物を捌く市場を得ねばならぬのである。アメリカ合衆國の如く國內資源で諸工業の原料が殆ど充たされる國々では、これは左程重大な事でないかも知れぬ。

プログラムに五人も演説者が豫定されて居るから私は餘り長く喋つてゐられない。で修正されたるプログラムをお傳へしておく事にする。

第一は、横濱高等商業學校長田尻常雄氏の「商業教育と國際奉仕」。

第二は、L・S・ピーティ氏の「カナダに於ける商業教育は國際奉仕に寄與し得るや」をアンナ・C・ブラウン嬢代讀。ピーティ氏はカナダ・オンタリオ教育廳の職業教育督學官である。

第三は、ハーヴァード大學のド・ハース博士の「國際的協調と關係せる北米合衆國の商業教育」。

第四番目の演説者はド・ゲーチ博士が發表の所、先程申上げた通り同博士の出席不能の爲、この會議の當部代表理事、セルマ・ボーチャード嬢がこれに代る筈である。論題は「國際協調との關聯に於ける商業教育最近の發達」。

第五は、コロンビア州ワシントン商業學校のリディア・ブラウン嬢の自己の仕事と經驗に關する報告。同嬢は又、病氣の爲當會議に不参加のバツ嬢からのメッセージを代讀される筈である。バツ嬢はこの會議には大いに貢獻されてゐる。扱、第一の發表者田尻常雄氏にお願ひする事とする。

商業教育と國際奉仕 (要旨)

横濱高等商業學校長 田 尻 常 雄

商業とは、國民の社會生活に於て財の生産と消費との場所的・時間的適合を計り、以てその社會的流通を促進するた
めに發生した意識的・統一的計畫的經濟機構を言ふ。従つて商業の社會經濟的機能は、國民生活の樞軸を爲すものであ

るが、今やこの機能は商業の各部門を通じて、單に一國內のみならず廣く國際的經濟關係にまで擴大するに至つた。かくてこの國際商業的機能は、茲に商業の國際的新使命を生ぜしめたのである。それは利潤獲得を直接目的とする企業としての國際商業であるよりも、より高遠なる理想、即ち共存共榮の精神に基く國際奉仕の提供によつて、世界平和と人類の福祉とを實現せんとする使命がこれである。

右の國際的使命に鑑みると、商業教育の理想は「商業は奉仕なり」との指導精神に基き、商人を養成することに在ることを知る。勿論この國際奉仕は國際商業の獨占物ではないが、最も多くの國際的接觸の機會を有する商人による奉仕こそが、他の場合よりもより有効にその使命を遂行し得るものと信ずる。我國の急速なる國際商業的發展は、一に日本古來の國民精神に基くものである。それは武士道的精神であつて、然諾を重んじて自己の言行に對する絶對的責任を負ひ、私を滅して公に奉ずる犠牲的精神である。この「士魂商才」的精神こそが商業の國際奉仕的精神であつて、我國の商業教育家達はこの指導精神によつて教育を行ひ、以て國際親善に努力してゐる。

以上の如く商業教育の國際的使命は重大であるが、現下の國際經濟的情勢は、遺憾ながらこの使命遂行の障害となるものが多い。例へば、輸入防壁を目的とする各種の通商障害、輸出増進のための各種の不當競争、國家主義思想に基く各種の排外的行動等より、更に進んで各國のブロック經濟結成による國際經濟闘争の強化等がこれである。勿論これ等の諸障害發生は、世界大戰の必然的結果であり、且政治的軍事的諸原因に基くものであるが、この傾向は却て世界的繁榮回復を阻害しつゝある。この風潮を打破して再び國際協調の機運にまで世界を導く重大使命は、商業教育家の努力に基く國際奉仕的精神運動の昂揚、普及、徹底に在りと信ずる。

かくて商業教育家の任務は、以上の如き高遠なる商業的指導精神を體得した多數の商人を世に送つて以て奉仕的世

界を現出せしむることである。その具體的方法は本會議の討議に俟つべきであるが、余は全世界の商業教育家より成る常設的「國際商業教育家聯盟」の結成を提唱し度い。その組織や事業内容に就ては今後の研究に譲るが利害關係を超越したこの種の機關による側面的努力は、必ずや單に國際商業の振興繁榮に貢獻するのみならず、更に全面的に世界平和と人類の福祉とに寄與する處大なるものありと確信するものである。

カナダに於ける商業教育は

國際奉仕に寄與し得るや

カナダ・オンタリオ教育
廳・職業教育督學官

L・S・ビーティ

代 讀 者 アンナ・C・ブラウン

カナダに於ける現在の商業教育制度は主として過去二十五年間に得られたる經驗の所産である。この期間に於てカナダの商工業は顯著なる發達を示し、訓練されたる働き手に對する實業界の要求の増加は學校に於ける商業教育の發達を刺戟した。一九一一年以前に於ては、中等學校生徒の大多數は専門的職業に就く事を望み、中等學校の課程は師

範學校乃至大學の諸學部の入學要件に適合する様に考案されてゐた。従つて實業に就く少年は大抵幼にして學校を去り銀行や事務所の書記として徒弟期間中にその實務を習得した。實業家の志願者の多くはよく組織化された私立商業専門學校で教育を受けたので、これ等の學校が前世紀の最後の四十年間及び今世紀の最初の二十年間は商業教育を獨占したのであつた。小中學校の二年間の商業科を卒業した少年少女の數は極めて少かつた。

中等學校商業教育の現在の制度は、一九一〇—一九一二のカナダ産業技術教育委員會の報告及び一九一一年オンタリオ州政府に提出せられたるジョン・シース博士 (Dr. John Seath) の報告に始まる。これ等の報告は商工業に従事する多數の少年少女に對し職業教育の制度を確立する事の必要性を指摘した。オンタリオ州に於ては産業教育法並びにその附屬法規がシース報告書の勸告を實施せしめた。四年間に亘る商業教育教程が中等學校に公認せられ、商業教員養成の便宜は増進せられ、商業教員免許狀に對する要求條件は一層高められた。一九一九年のカナダ自治領産業教育法は一千萬弗を醸出して産業教育に對する州獎勵金に補助を與へ産業教育は商業教育を含む様になつた。この聯邦立法はオンタリオ州に於ては一九二一年の職業教育法によつて適用せられ、後に至つて他の諸州も聯邦獎勵金を得るに資格ある様所要の手段をとつた。この助けは誠に機宜を得たものであつた。大戰後のカナダ商工業の急激な發展は事務的手腕に堪能なる青年男女に對する需要を益々増加せしめた。諸市は政府の援助を利用して新たに職業學校を建てるとか、又は既存學校内に職業科増設の爲その收容數の増加を計つたりした。その結果商業學校乃至中學校商業科の生徒數は過去數年間に於て急激な速度で増加した。

商業教育の發達は中等學校にのみ限定されなかつた。大會社及び外國貿易の方面に於て専門的に訓練された人間を要求する聲に應ずる爲大學も亦商業及び財務の學部を設けた。キングストンのクエーンズ大學は商學士號を授けたカ

ナダで最初の而して、英帝國では第二番目の大學であつた。斯くの如く商學士號が始めて一九二一年に授與された事を考へる時、人はかゝる高等商業教育の發達は極めて最近のものだといふ事實に感銘を深くせざるを得ない。これ等新設商學部の學生數は急激に増加し、その卒業生はカナダ産業界に於ける責任的地位を既に占めつゝある。商科卒業生の多くは教職に就き中等學校商業教育の水準を高める爲に重要な役目を果してゐる。

カナダの現在商業教育制度は下級高級兩方面に於て實業的訓練の要求に效果的に應へてゐる。中等學校に於ては數多の男女生徒は速記術と簿記知識を要する事務所の下級地位に對して訓練されてゐる。速記、タイプライティング、事務實習、簿記と一般的課目英語、算術、歴史、理科、地理、初步經濟、體操、それと一、二の選擇課目をやつてゐるので中等學校の商業科出身の若い卒業生も會社の事務室に入る充分な手腕と知識とを備へてゐる譯である。實務の實際の詳細な所は學校に於ては教へる事が出来ないから經驗によつて會得されねばならぬ。

又、他方に於てカナダの大學の商學部は經濟學の廣汎な知識と貿易及び商業の原理とは會得してゐるが事務的訓練を殆ど受けてゐない青年男女を卒業せしめてゐる。これ等の訓練は實際の勤務を通じて會得せねばならないが、彼等はその高等教育を受けてゐるので、必要な個人的資格さへ具有してゐれば商工業に於ける高い地位に早く昇進して行ける様資格付けられてゐる。實業の専門的分野に於ける高等教育は銀行組合、特許計理士協會、生命保險組合、特許秘書協會、カナダ信用組合、アクチュアリー協會等の如き組織された組合協會の統制下にある。商業教員の養成は勿論政府の直接監督下にある。

斯くの如く一部私機關に依り一部分的統制下にある商業教育の多岐的な組織は總ての文明國に存在する制度を立派に代表してゐる。かゝる制度は國內的奉仕には價值ある寄與をしてゐるが、國際親善に貢獻する所は甚だしい。高等

商業學校の卒業生は世界貿易並びに經濟事情の廣い概念を持つてゐるかも知れないが、中等學校商業科卒業の生徒は我々の經濟組織や他國との關係に就て極めて制限された知識しか有してゐない。専門的訓練を受ける僅かな時期では生徒は時間と興味との大部分が基礎的實務の會得に捧げられる。假令彼が更に専門的方面、例へば會計學、保險學、宣傳術等に進むにしても、通信講義や屋外乃至夜間教授による特別教育は自分の選んだ職業に於ける高等技術を獲得し得るに過ぎない。

従つて中等學校の課程に關係して商業教育の大きな分野が未着手の儘残されてゐるのである。我々の少年少女の九割までが中等程度の正常教育を完成するが、彼等の全部が急激に國際的性質を帯びつゝ、ある經濟的環境の下に生活せねばならないのである。商業に表現せられたる人類の物質的欲求は血や宗教よりも遙かに強い民族の繋りとならうとしてゐる。原料獲得の便宜擴大と貨物交易の自由増進とは世界經濟の生命的要素である。而して一の貨物に影響する事情の動搖は自分の社會以外の事情により影響を受けぬと想像してゐる個人に直ちに影響を及ぼす。急速なる通信交通機關、向上し複雑化する生活標準、驚異的な科學の發明は世界の諸國を驅つて一の社會の如くならしめつゝある。その社會の平和は隣人間の相互理解に依らねばならぬ。我々の首相 W・L・マッケンジー・キング閣下 (the Right Honourable W. L. Mackenzie King) はロンドン會議に於て國際平和は經濟的安定とより自由なる通商とに依りてのみ來る事が出來ると述べられたが、それは同様な原則を表明したものである。如何なる概念でもこれを植付けるにはそれを將來の市民に教へるより外に良い方法は無い。學校は國家主義精神養成の爲利用せられて來た。國際主義精神を起す爲に同様の方法を用ふる事が出來ないだらうか。この事は總ての中等學校課程の社會科學部門に商業課目を増加する事に依て達成せられるであらう。普通及び商業地理、基礎經濟學、商工業史の四年か五年の課程は中等學校卒業生に

世界の要求と相互關係に就てより、良き理解を與へるであらう。而して如何なる國がこのカナダ自治領以上にこのコースのより良き解説をする事が出來るだらうか。古い國民的傳統の束縛を左程受けざる新しき國、西洋と東洋の中間に位し位置に於て兩者より孤立するも交易により兩者に繋がれたる國、而して世界の最大産業國の善隣たるカナダこそは、全中等學校生徒に擴げられたる商業教育の學校課程を通じて世界に貢獻し得る獨特の機會を持つてゐる。斯く教育せられたる生徒達がより、國際心に燃え、他國民に對する態度に於てより、友愛的となり、自由通商關係を妨害する障礙の引下げをより喜んで行ふ様な市民となる事は可能ではないだらうか。現在ではカナダに於ける商業教育が提供し得る國際的奉仕はこの事よりも大なるものは無い様に思はれる。

地理や基礎經濟學や商業を全中等學校の教課に加へただけでは、若し教員自身が國際的奉仕精神を確り擱んでゐなければ、生徒の側に於ける世界觀は生れて來ない。かゝる學科目を受持たしめる教員の養成には、主題の解釋適用に關し從來明かにされたよりも、廣いものが含まねばならぬ。幸ひ我々の教員が今日、或はカナダの諸大學の大學院講座に於て、或は旅行、交換、海外研究によつてこのより廣き見透しを得つつある事は承認濟の事實である。故にカナダに於ける商業教育が國際的奉仕により大なる貢獻を爲す様それが擴大を計る爲には文部當局は中等學校に適當な課程を設けると同時に教員を督勵して世界の諸要求と諸問題とのより良き概念を持たしむる様にせねばならぬ。

國際的協調と關係せる 北米合衆國の商業教育

ハーヴァード大學教授 アンントン・J・ド・ハース

今日の私の演説の題目は「國際的協調と關係せる北米合衆國の商業教育」といふのである。

昨日の午後東京に着いた時、私は講演者の中に自分の名を發見して愉快なる一驚を喫した。この會議に聊かながら貢獻することを許された事は私の大變光榮とする所である。纏つた講演の準備もしてゐないので幸私は各位に漫然と話す事が出来るであらう。

私は現在アメリカの大學に關係し又教職に就て以來常にこれに關係して來てゐるので、大學の課程に於ける發達の狀況には最もよく通じてゐる。従つて私は餘りよく知らない中等教育の分野には立入らない事にする。尤も私の意見では過去數年間に於ける最も意義ある發達は大學教育の分野に於て爲されたのであるから私はさう要求する理由もないのである。

扱、國家間のより良き理解と善意との創造に關して商業教育の寄與する所は極めて僅少であると考へる人があるかも知れぬ。商業本來の性質からしてこれが研究の教へる所は和協や諒解よりは寧ろ抗争なのであるから、商業教育の意圖する所は今日我々の經濟生活の精粹である競争に於けるより優秀な闘士を鍛へることにあるのではないか。そし

て競争とは努力、幸運、抗争を意味するのではないか。事實に於て、今日國際間の問題の大部分は經濟的闘争の領域即ち市場獲得の競争、確固たる原料資源探求の競争、過剰資本の有利なる投資の競争等に胚胎してゐるといふ事が正當に云ひ得るであらう。此處に國際的衝突の原因がある。何となれば若しも貿易が國旗に従ふならば兵力によつて保護せらるる國旗が必ず貿易に従ふといふ事は更に眞實である。しからば如何にして商業研究が國際的協調を増進すべき手段となり得ると主張し得る者が有り得ようぞ。所でかかる理論的に不可能であり少くともあり得べからざる如き事が實現されつつあるのは奇妙である。少くともアメリカに關する限り近年に於ける進歩がその方面に爲された事は否めない。期待すべからざる事が實現されつつあるのである。

この讀ふべき一致には二つの重要な進歩が與つてゐる。第一の重要な進歩は不況と指導的回復とが一般商業教育の上に齎らした效果の中に見出される。アメリカは過去に於て常にそして相當程度に多分他のどの國にも増して自由貿易即ち強制されたる競争の學說に自らを委ねて來た。しかし時代は變つた。過去四年の間に米國政府委員會の役員の顔觸が變化された。政府は國民の經濟的生活の上に次第に一つの役目を、しかも斷乎たる役目を果し始めた。而して政府の機能が増大し政府の經濟的活動が擴大するに伴ひ政府の側に於けるこれ等最近の活動の衝に當るべき訓練された人材の必要が益々表面的になりつつある。従つて學生と大學當局とは從來の私的企業のみに對する訓練から政府の用途に合ふ人間の訓練といふ事に注意を轉じ始めた。所でこの事はアメリカに於ては非常に新しい事で今までは官途といふ事はアメリカでは餘り人氣が無かつたのである。報酬も少く、又英國や日本又は同派の國家に於ける程の尊敬を勝ち得る事はないのである。換言すればこの様に有能なる人材が官職といふ方面に注意を集中し始めた事は全く新しい事柄に屬するのである。

扱、この變化はそれが今人々が私的的目的よりは政治的意味に於ける訓練を受けつつあるといふ事を意味する限り意義が深い。今や商業學校はかかる新事態に適應すべく課目の整理に當つてゐる。

私が丁度今教職にあるハーヴァード大學に於ては過去三年の間に一つの面白い實驗を試みた。我々の經濟學部はエール大學の法學部と協力しつつある。そして今年の六月に最初の組（僅か十五人に過ぎなかつた）を卒業せしめたが、これがエール法科大學によつて與へられた完全なる訓練とハーヴァード大學商業政策補修學校に依て與へられた完全なる訓練との結合を持つた最初の一組であつた。扱、これは意義のある事であつた。何となればそれは公的生涯に進まんとしてその準備の爲に必要な學資を喜んで拂ふ青年があり、その結果、以上の様な見解の變化から新しい進路が紹介されつつある事を示したし又示しつつあるからである。

ハーヴァード始め多くの大學が最近「政府と實業との關係」或は仲々人氣を博しつつある「政府の商業的活動」と言つた様な講義を始めた。ハーヴァード大學商學部とは關係が無いが、二百萬弗の奨励金を受け實用的官途に對して訓育に當るべき意圖の下に新たに設立せられたリットワー學校は、現在アメリカに於て我々の好むと好まざるとに拘らず、政府が實業に干渉し來り且私企業の上とその統制を強化せんとする事が次第に實現されつつある事實の今一つの表現に外ならない。ジョー・チェンバレン（Joe Chamberlain）が「商業は總ての政治的利害中最も重要なものである」と云つた言葉は正しい。將來の政府の役人層を通じ私企業に入る積りの者に至る迄、健全なる政治の觀點よりする商業の研究は彼等の缺くべからざる勉強の一部となるに至つた。

第二の重要な進歩は、商業學校課程の一般的性格に就て行はれた變化の中に見出される。一時、我々の商業教育が未だ幼年期に在つた時には、技術的課目が壓倒的に強調された。今日に於ては技術的課目は廢止されてはゐないが

れども、研究題目の根柢に横たはる經濟的一般社會的意味が、遙かにそれ以上に強調せらるゝに至つた。外國貿易の分野を見よう。一九一一年にスタンフォード大學で私が外國貿易の講義を始めた時には、私の知る限り、米國に於ては外にその題目を講ずる所はなかつた。併しながらそれ以後、特に大戦中並びに直後の熱狂的時期に於てアメリカの海外貿易活動の大いに振つた時に於ては、その講座數は急激に増加し、一九二八年の頃には經濟學部を有すると否とに拘らず外國貿易に關する何等かの講座を有せざる大學は事實上無くなつたが、これ等講座は事實上その全部がその性質に於て技術的であつた。しかしアメリカに於て近年、年八十億弗を絶頂として輸出貿易が衰退し始めた事は外國貿易講座要請の聲にその影響を及ぼし、一時アメリカには、外國貿易は兎も角さして重要ではないのだから我々はそれを拋棄する用意をしても構はないのだといふ印象が漸次強くなつて來た事があつた。

我々は他國民にとつては馬鹿げてゐるかも知れぬが米國にとつては全く正氣の政策である自足といふ事を屢々聞いた。商業全體と比較して外國貿易が占める小さな割合に就ても多く聞かされた。一〇パーセントといふのが大體動かぬ數字であつて、この數字は勿論全く無意味なものではあるが、それを喜び迎へてゐる連中にとつては關稅をもつと引上げべしといふ一枚加はつた論據として確信を強めしめたのであつた。扱、斯くの如き輿論の變化に伴ひ外國貿易講座は熱病的な一九二〇年代の頃の氣紛れ者として廢止せられてしまふかに見えた時があつたが、しかし今日我々は將來が決して暗黒でないと樂觀してゐる。不況時代が他の人間事象と同様に外國貿易講座の上にもその影響を残して行つたのである。今日に於ては純粹に技術的な事、即ち賣買や帳簿技術の問題には従前程の重點が置かれてゐないで、貿易關係の經濟的政治的表相といふ事に従前よりは遙に大なる注意が向けられつつある。實際海外貿易講座の大部分は未ださうした名前を冠せられてゐるのではないが、今日に於ては國際的經濟關係講座或はドイツ人のよく言ふ

「デイーゼ・ディレクチョン」(Diese DIRECTION)と稱せらるる事が適當であらう。米國の商業政策の變化はこの新しい進展を促進するに與つて力あつた。ハル長官の互惠的通商條約の政策は最近の中立法と共に、一般實業家に對して、差別的手段により害せられざる常態貿易と平和との間に密接なる關係が存在するといふ事を次第に明かにする様になつた。國際的紛争を齎らすものは競争制度自體ではなく、我々の制度の下に於ては平和は不可能である事が次第に明かになつて來たが、集團的保障體制を樹立せんとする世界の最初の試みが否定すべからざる失敗に終つた事は、外交官の側に於て平和維持の爲には政治的機構だけを幾ら丹念にやつても充分ではないといふ事の分らなかつた事に依る所多しといふ事が近年明かにされて來た。政治的機構が經濟的正義、國際商業的フェアプレイ、機會均等の基礎の上に樹立せらるる時平和は始めて獲得せられ得るのである。ヴェルサイユ條約中國際勞働事務局の設立を規定してゐる章の草案者は、平和は社會正義の上に打立てらるるに非ざれば永續せずと書いたが、それは彼等が光明を見出した時であつた。これ等の眞理は今や米國に於ける知識階級の間にも承認せられ始めた。ヨーロッパの不安とアジアのそれに劣らざる騷擾とは米國民をして將來再び紛争に捲込まるる事を避けしめる方途に出ようとの決意を固からしめた。これらの事件は總て國民一般をして貿易關係、貿易制限、貿易障礙、不當且差別的な關稅法規の國際關係に及ぼす影響に對して意識的ならしめるに至つた。積極的且建設的な意圖を抱いた人々の側に於ては、この事によつて、平和への道は外交的交渉によつては存在せず、むしろ國民をして必要な輸入の支拂に充分なる國際貸借關係を輸出によつて成立せしめ得る如き線に沿うて爲さるる、より自由なる通商關係、より自由なる基本的資源取得等によつて存在するものであるとの確信を益々固からしむるに至つた。米國經濟學者の多くの者は、ハル長官の政策は勞作せる互惠通商協定の體制により世界の貿易關係を緩和しつつあり、この事は如何にして世界貿易を平常線に近く回復するかの問

題に對する現實的且政治的可能な回答であると信じてゐる。而して勿論我々は最惠國民待遇が互惠協定に適用された時の拘束的性質を知つてゐるが、最惠國條款の活用によつて、特權的且差別的國家群を生ずる虞あつたこれ等互惠通商協定が今や却て實際に於て各所に於ける通商障礙の漸次的崩壊に寄與しつつあるといふ事を信ずるものである。しかしながらこれ等の條約はアメリカの國內的生活に於ても相當な效果を持つてゐる。製造業者や輸出業者は米國政府のかかる新商業政策の結果として彼等の事業に何が起りつつあるのかといふ事を齊しく知つてゐる。而してその結果國際經濟問題の研究は實業界のあらゆる人々にとつて現實的な重要性を有するものと次第に看做さるゝに至つてゐる。大衆雜誌、新聞紙、商業雜誌は豊富に又益々多くの紙面を割いて國際經濟問題を論じつつある。これ等の問題は確かに必ずしも嚴正な科學的見地よりして論ぜられてはゐない。これ等の記事は、有名なサタデー・イヴニング・ポストの同種の記事が殆んど全部さうである様に、實際には假裝したプロバガンダである事が多い。しかし成程多くの點で悪いかも知れないが、かうした記事でさへ實際刺戟を與へる。今日米國人は以前よりも國際經濟世界といった流儀の考へ方をしてゐるからこんな物が受けるのである。

かゝる變化の結果として國民の考へ方は大學教育に必然的に反映する。外國貿易講座は何處かの貿易會社に入らんとする學生のみの取るパンの爲の講座では最早ない。講座はより廣く解放せられこれ等の研究は凡ゆる實業家、將來の官吏、良き市民、知識階級に對する訓練の本質的な部分として一般に認められる様になつた。従つて外國關係の講座を受持つ教授の指導下に集る學生の數は次第に増加してゐる。これ等の學生は、國際的の世界の機構を合同構成する所の社會的經濟的政治的要素の相關々係に就て概念を授けられる。彼等は戰爭發生の要因に對する洞察力を養はれ、如何に諸國の實業家間の適切なる指導と適切なる協力とを以てすれば、これ等の要因は戰爭の原因にならずして世界の

平和を齎らす所以に轉せしめられるかを示されてゐる。斯くして次第次第に多くの若き人々が金儲け主義者としての狭い訓練を受けてでなく、自分の活動の社會的認識を有たしめる様な廣い訓練と理解とを用意して實業界に送り出されてゐる。若しも我々にして苟も、世界の諸國民が世界的な大家族の遵法的な一員たるにふさはしく他人の權利を充分尊重して禮儀正しく共同生活をする様な國際的の世界を創るべきであるならば、若しも我々が合法的な共同生活を營む諸國民の世界を創るべきであるならば、世界の實業家こそはその構成に當つて大きな役割を果さねばならぬ。經濟上の分野に於ける平等なくして眞の平和はあり得ない。米國に於ける我々の實業方面の諸學校に於て現在訓練しつつある人々は官途に就くと實業界に入るとに拘らず、有識者總てが迎ふる勇氣を有する所の新世界の創造に盡すべき彼等の職分に關する知識と理解とを所有する如き人々である。

國際協調との關聯に於ける

商業教育最近の發達

アメリカ教育聯盟
國際部々々長
世界聯合教育會理事

セルマ・M・ボーチャード

委員長の話された如く私は代理として此のプログラムに参加する事になつた。併し此の商業教育部を創始せられ、且これが爲に、又これを通じて、長年の間廣く且深く研究を行はれて來たフランセス・ムーン・バツツ博士の名をまづ以て御紹介して置きたい。私は彼女が病氣の爲此處に出席せられなかつた事を遺憾とすると共に我々は一脈の寂寞を感じるのであるが彼女も亦同然であらうと思ふ。

商業學校を通じて爲される國際親善は主として商業教育が社會機能的正義の知識、國內及び國家間の相互依存の知識にその焦點を有するにあるといふ事實は既に前講演者が明瞭に示されたる所である。

私は八年前政府の代表として移民問題に關する國際會議に出席した時の事を思ひ出す。私はその時、各國の代表が次々に立つて公平なる交易、相互間の尊敬、責任の交換の原理に就て語るのを聞いて非常に興味を感じた。而もその後で誰もが「併し私の國は異なる。私の國に於ては特殊の問題を考へねばならぬ」といふ意味の事を述べて各自の結論

とした。我々是我々の國の問題を他國のそれとは明かに異り且獨立したものと考へる傾向があり過ぎる。アメリカ特に合衆國に於ては我々は同盟超然主義なるスローガンを掲げて來た。議會に於てこのスローガンに敢へて攻撃の矢を向ける者が一人もなかつたのは左程長い以前ではない。然るに歐洲大戰が勃發するや、忽ちにして我々は好むと否とに拘らず世界の諸國民の間に捲込まれたとの感じを與へられた時、我々の學校は中等程度も大學程度も齊しくその戰爭に就て教へ始めた。次第に、ある程度の尊敬の氣持がその戰爭の教授に拂はれ始めた。次第に學校や大學は彼等がそれを教へたからと云つて特定グループに睨まれてそのブラックリストに載せられるやうなことはなくなつた。併しながら不況が我々を襲つて後始めて我々は、國際親善交歡が決定的に社會正義の闘争によるといふ事を充分に承認し始めた。アメリカに於ては極めて最近まで我々は、例へば、判然とした労働運動を持たなかつたが、これは我々が局部的には工業國であつたけれども、一九二〇年の國勢調査迄は主として農業國であつたといふ單純な理由によるのである。一九二〇年の國勢調査以來我々は最早農業國でなくして工業國として通る様になつた。同時に、従前經濟的紛糾や經濟的原因による壓迫に對しては、壓迫の場所を脱出して壓迫無き場所に行く事によつてこれを解決し得た人々も、斯様な境界は既に過去のものとなつた事を發見した。次第に自覺が我々の間に成長して來た。アメリカが失業保險や養老年金を國家的規模に於て規定する立法を採用したのは一年前の事で、この事實は我々を非常に近代化された社會的國民と思つてゐる多くの人々を驚かせることである。そして我々の商業、財政、經濟學の諸學校、名稱はともかく、この種の學校に於ける教育に對する最も重大な非難の一となるであらう。

私は六年前南カロライナ州の織物業者のストライキの時の事を思ひ出す。その時南カロライナ大學の教授の一人が法廷に於て國際經濟問題に論及する商人に向つて、そのストライキと世界問題との間には何等關係がないと語つた。

然し彼の見解は非常に誤つてゐた。といふのは其のストライキは、地方的であり且その情景は心を傷ましめるものがあつたが、實は確定的に國際的なるものであつた。それは明かにアメリカに關係するばかりでなく世界に關係した綿市場統制の問題であつた。

他の例、極く最近のことであるが議會の豫算充當案に關聯する論議が行はれてゐた際私の思出すのは、二製造業者—靴屋と玩具屋がそれ々の見解を以てこれ等二種の製品に對して現存の關稅率の引上を要求してゐるのであつた。靴屋は雄辯を奮つて説明して曰く、「私が高い關稅を望むのは（玩具商も實際同様の事を云つた）私の工場に於てアメリカの標準的生活程度を維持するために外國の商品を入れたくないからである」と。見事だ。併し二ヶ月後に同じ製造業者が議會の別の委員會の前に現はれて云つた。「もし此の法案が通過し職工に賃銀と時間を與へる事になれば我々は没落するであらう」と。此の事は學校に於て又アメリカの最も近代的教育方面、即ち、より眞實のデモクラシー機能を果し得る様に我々を改造することを期待される教育方面に於て一般民衆をして眞理を獲得せしめる事の必要を示すものである。最も近代的教育方面とは成人教育を指すのである。これは我々の救濟基金の一部としての救濟計畫の興味ある發展といふべきものである。我々の政府は成人教育及び青年教育の課程を實施してゐる。國家青年行政（私は偶々國政審議委員會の一員である）、及びC.C.C. (Civilian Conservation Corps) は失業青年の爲の陣營で且兩親や成人労働者の専門職業を有する男女の爲の教室となるものであつて、明かに國際關係の教育に従事してゐる。五月の統計は私の入手し得た最近のものであるが、その一ヶ月間に國家の援助による此の講習會に國際經濟問題關係の教育に關する三、二四〇のクラスが開催された。私にはそれは國際親善促進といふ我々の教育の現傾向に於ける最も健全な且最も歡迎すべき徵候と思はれる。何となれば、若し一ヶ月間のこれ等三、二〇〇の講習會に於て男

女が、獨り我々のスローガンたるのみならず殆ど各國のスローガンもさうであるが、そのスローガンの多くには澤山の偽りがあると聞かざれば、彼等は我々の民主政治の眞の機能を問題にし始め、眞の意味に於けるデモクラシーであることを求めるようになるであらう。

前演説者が指摘した如く、財務を教ふる學校、商業經營を教ふる學校、政治や外交官吏を養成する學校及び外國貿易の學校の課程に於て、我々は單に國際法とか又は現實物資の交易に關する事實を教へるだけに最早極限されず、人類的國際關係から見たる價値の考察に遙かに多くの關心を有するに至つた事は興味ある事實である。我々の政府が現在十八歳から二十五歳までの青年の態度―國際經濟問題に對するそれ―の國家的研究を企てつつある事を知る事は興味ある事であらう。政府はこの問題に關する二年分の研究費用を濫出した。我々は現在如何なる事實が我々の青年及び成人へ與られてゐるかといふ事ばかりでなく、それ以上に更に「これ等の問題に對する彼等の態度如何？」といふ事を知る事は頗る重要な事と感じてゐる。政府が社會的意識の伸長に關して責任を持つようになりつゝある事は我々多くの者の激勵となる。我々は元來國民として反社會的ではなく社會的國民であつた。而して今、我々は眞面目なる事實の認識、社會正義と經濟的平等が國內安定、そして總ての人及び國民間の禮儀ある關係の基礎でなければならぬといふ事の認識、その發展への途上にあると信じてゐるのである。我々は單なる條約は何の意味もない事を認める。貴國及び我國及び他の總ての國々は世界のあらゆる種類の條約を持ち得、國際聯盟を結成し、或はその國の經濟的便宜その他如何なる理由でもこれを脱退し得ることを我々は知つて居る。それが何を意味するかといふ意識及び經濟學、社會學、商業學に於て、國內及び國際の共通親善へのコースなりとして學んだ所を、政府に行はしめることを主張する決意を、國內の人々の間に發達せしむるに非ざれば、條約も國際聯盟も何の役にも立たないであらう。

委員長、貴方の部が私の政府が造りつつある様な態度の研究の報告を造り或は編纂するであらうと信ずる。私は私の國の爲に喜んでその態度の研究報告を貴方に提供するであらう。そして私は、我々が再び會合する時我々はより豊富なる知識―單なる事實の知識に止らず、態度、眞の事實を率直に述べ我々を紙上の親善でなく眞の機能的理解に導く所の態度に就ての知識を持つて再び會合するであらうことを期待する。

第二會議

教育と國際奉仕

アメリカ、シカゴ、ハリ
バー・ハイスクール マーガレット・ヘンズレイ

一人の子供を教育する爲にはその子の生れる三百年以前から出發する必要があるといはれてゐるが、これは至言である。斯くの如く子供は前代から本能、體質、健康、精神等を受繼いでゐる。

フランス醫學會の最近の集會に於て醫者デュジャリオゴ・ド・リヴィエール (Dujariogo de Riviere) 及びロソツ

イツチ (Rosovitch) 兩氏が特に興味ある論文を提出した。彼等は人乳に於ける差異は異れる血液型に於ける差異に類似せりといふ彼等の學說の證明に成功したと宣言した。輸血の際赤血球の接合が同様に行はれ、ば異種血液型の混合が危険なる結果に導く如く、血液型の異つた母親の授乳を受ける幼児は大變病弱になるであらう。右の二博士の信念によれば、この事が病名も判明せず慢性的虛弱に導く多くの病氣の説明になる。故に血液検査は母子に對する強制的義務とならねばならない。

ハーヴァード大學醫學部に教鞭をとるヘンリー・E・ガラップ博士 (Dr. Henry E. Gallup) はフォークナー (F. E. Knapp) 病院の臨床講義に於て人間は一生の知識の九〇パーセント迄を最初の六年間に吸収するものだと言つた。それ以後假令ハーヴァードに行つた所で残りの一〇パーセントを望み得るに過ぎない。最も始めの時期に於て小兒は話す事を學び肉體的諸能力を組織化する事を學ぶ。残餘は全體の一小部分に過ぎない。彼は母親達に小兒はその要求を他の小兒のそれで計る事を得ない個人であるとの警告を與へた。

私がアメリカ中部アイオワ州の一農家の子供であつた時は、子供の世話よりは鶏や豚の養育法の方が遙かに知られる便宜があつた。政府は役人を寄越して豚の病氣の検査をしてゐたが、この様な制度は將來の市民、即ち現在政府を動かしてゐる様な人々に對しては少しも用意されてゐなかつた。これ等の市民は今や彼等の父祖の例に隨從して子供の健康と教育に出す費用よりは遙かに多額の費用を陸海軍、酒、煙草、刑務所、懺悔所、救護所等に齎出してゐる。

長屋から來た生徒が充分の食物と睡眠と衣服の欠乏に苦しんでゐる時には先生はその仕事の圓滑に行かない事をよく知つてゐる。子供は又過度の冷氣や濕度から保護された戸外の生活と自由な運動の充分なる機會とを要する。子供には又學校外に於ける良き生活條件が用意されねばならぬ。子供時代の元氣潑刺たる活動は子供に健康的な習慣を得しめる所の條件である。

インド政府の發表せる報告によればボンベイに於ては月一人當り八十八仙がインドに於ける幾百萬の人々の食物に費やす金の全額である。これは一日三仙にならない。それで米一ポンド、ミルク一オンス、乾野菜一オンス、生野菜二オンス、油脂半オンスを買ふ。この食物はたゞに權衡を失するのみならず不充分である。報告によれば、同じ程度で均齊のとれた食物にする爲には月一弗八十仙即ち一日約六仙を要する。日本の大基督教社會事業家たる賀川先生は彼の東京の共濟給食所に於て一日一萬以上の給食奉仕をしてゐる。これ等は三食九仙で營養もよく優秀なる衛生施設の下で準備され熱い中に共濟所の戸口で給される。この奉仕がどれ程東京に於ける貧民の身體保全の向上に資するかは測り知れないものがある。

幸福の力強き基礎は健康である。今秋ペンシルヴァニア・アルツィナ五〇〇番地に於ける教室と運動場とに於て、ビタミン、蛋白質、鎂酸鹽を與へられてゐる子供の營養検査が試みられ様としてゐる。過去に於ては子供も大人もかかる元素の欠乏から營養不良のひどくなつた者は醫師の手にかつたが、病氣ではないけれども充分均衡のとれた物即ちビタミンや無機酸鹽を含んだ食物を食べてゐない中間的小兒の大群がある。まづ小兒の體位が研究され、次いで學校に於ける蛋白質及びビタミン價の高い給食が小兒の肉體並びに精神的潑刺さに盡し得るかを知らんとする試みがなされようとしてゐる。最後にペンシルヴァニアの小學校の生徒とその兩親との間の教育運動が計畫されてゐる。血液、鐵劑、身體、齶齒、精神狀態諸試験が行はれるであらう。

今日醫者は多くの營養問題に關し特に幼兒と小兒の病氣に關してビタミンの欠乏を考究してゐる。

若しも兩親のみならず何人に於ても健康が小兒に對し如何に多くを意味するかを悟つたならば、我々の問題の多くを國民は如何に異つた方法で取扱ふであらう。健康は我々の精神状態、性格、外見、態度に影響を及ぼす。人間の生得權は動物と同じく健康であるべきである。然し人間の嬰兒は出生に於て一番力弱いのであるから、十八か二十になつて自分のことは自分で責任が持てるようになる迄は、養育と世話とに適當を欠けばその健康は極めて容易に減少される。豫防は治療に勝る。

今日の我々は皆異常の抑壓と緊張の中に生活してゐる。我々は競争の激烈なるスピード時代に生き、我々の經濟問題は多岐で、生存競争は極めて激烈である。健康こそは斯かる情勢に適應すべき最上の相續財産である。

ヘンリー・H・ドナルドソン博士は最近米國神經學會に於て次の如く語つた。「智能を支配する如く見える所の力は腦の重量や構造の複雑さでなく、其處に達する血液の供給によるのである。高き智能は常に腦髓に思考燃料を供給する血管の豊富なる組織を意味する。」故に血液の流通が健康的に保たれるといふ事は頗る重要である。

若しもより多くの醫師が、既に衰弱し過ぎた諸器官に新たな重荷を負はせる様な藥の處方をしたり扁桃腺の摘出をしたりする代りに健康増進法の研究をやるならば、彼等は世の兩親の信頼を勝ち得、親達は薄弱なる子供に與へるべく盲目的に特許賣藥を薬局に買ひに行く事をやめて彼等の忠告に従ふであらう。

特許賣藥服用に反對する理由は藥自體が悪いばかりでなく、飲用者が誤つた安堵感に陥り科學的診察を輕視し、終に手遅れに至る様になる虞があるからである。

斯くの如く賣藥に脅され不衛生な状態と手術とを甘受せしめられた兒童は服藥せず且手術を受けなかつた場合の如く強健には決してなり得ない。斯くして兩親の世話の下に置かれたる兒童は學校に行かない中から不適當な世話、藥

食物等によつて害はれる。これが折角丈夫に生れながら疲勞病弱の状態で生れた者と同様の惡状態の下に我々が子供を受取る理由である。中等學校に入る時に百パーセントの健康記録を持つてゐる者の割合は極く僅かに過ぎない。

病院に於ける各種流行の手術を減する爲にも我々の醫師は身體検査或は身心の機能を最善に發達させる訓練をする健康教育によつて家庭乃至學校に於ける豫防工作を取らねばならぬ。齒科醫は世の兩親や子供に外形粗雑で石灰分豊富なる食物をとる様に教へねばならぬ。食物は各人が職業、季節、戶外生活乃至坐業生活に應じて巧に變化し得る様教へられねばならぬ。

何れの國に於ても教育標準向上の第一の問題は學齡前及び在學中の兒童の健康改善である。我々の學校に於ける最終的所産が兒童の健康如何によりて左右されることは、教育の過程に於て兒童の爲になされる何物にも劣らず大なるものがある。

智能教育

ウィル・デュラント (Will Durant) は知識階級の人々に質問を發した。「如何なる教育が最も價值があるか？」身體衛生に次いで兒童の智能への理解が重要である。

過去十數年間に於て教育を個別的に兒童に適應せしめる上に多大の收穫が見られた。無数の事實が、如何にして或種の不調が生じ又多くの場合補正せらるるか、を示した。大戰の除隊兵士を迎へての社會改造計畫は兒童の異常型の認識を促しそれが對策を講ぜしめた。各兒童の身體の状況を知る事は讀み書き算用を知るより遙かに大切である。この理解は兒童のみならず社會を幸福に導くであらう。精神衛生は學校の積極的肯定的題目で病氣の起つた時にのみ聞

題にすべき單なる消極的なるものではない。兒童に接近する方法として自然的に所期の望ましい行爲的反應を招來する様な方法が種々ある。かかる方法による精神衛生は疾病の豫防となる。教員が個性の相違を來たす心理的諸要素に知的興味を抱くことは教育の成功に對し彼等の常識以上に遙かに重要な事である。他人を顧慮せぬ惡戯者と、引込んではかりるるはにかみ屋とは幼少時代の不調の二通常型である。精神衛生の學徒にとつて、内向的なタイプに於ては精神的健康を維持する事が最も困難な事が長い間認められて來た。子供の精神的肉體的成長を支配する法則によれば積極的な子供は理解と援助とがあれば抑制は要らない。問題の子供達は自分の不幸の建築家といふよりも寧ろ不健全な状態の犠牲者である。我々の必要とする所は子供の肉體的精神的發育を司る法則をよりよく理解する事である。結局に於て健康か疾病か、幸福か不幸か成功か失敗かを意味する總ての影響の始まりは家庭に在る。

近年幼兒衛生の改良された方法が廣く用ひらるゝに至つた事は幼兒の死亡率を非常に減少した。子供の感情生活に關する近時の發見に同様の興味が見られる様になれば不道德と精神病の減少を齎らすと信すべき理由が充分ある。精神的缺陷の豫防又は早期治療は不道德や犯罪行爲の發生を激減するに資するといふ證據がある。子供に最も密接に且絶えず觸れてゐる社會的諸勢力——彼の家庭及び家族の關係、友人關係者及び隣人や社會等が示す教養上の手本は遺傳的要素よりも遙かに感化力が強大である。

フリーマン (Freeman) は雙生兒の研究に於て云つた。雙生兒は智能は平行的になるがこれを誕生の時に別離せしめて異つた環境の中に育て上げれば異つた性格を示すに至る、と。幼少期は個性調整の最大の機會で、古語「一オンスの豫防は一ポンドの治療に勝る」といふ事は子供の精神生活に對して最も適切に當嵌まる。良き両親の爲し得る最大の事は彼等の子供を始めから健康に幸福に調整すべく努力する事である。現代生活の複雑性が子供は勿論親達にも

緊張を與へてゐる時代に、かかる幸福の状態を齎らす爲には、子供の性格と社會狀勢とに照して行動の正しい解釋が出来る様な研究が最大限に必要である。

教師の眞の先生は兒童で兒童により奉仕をなさんと努力する教師は決して其の教職に於て甚しく誤る事はないであらう。教材よりは生徒自體に興味を持ち各生徒の成功失敗に責任を感じてゐる教師こそ眞の教師である。

シンシナチ大學は今秋の新學期に於て過去廿年に於けるよりも、より大きく、より強く、より健康なる新入生を迎へる事を報告してゐる。彼等の精神方面はどうであらう。陸軍水準を顧慮して我々は精神的計量よりも肉體的計量に興味を持つて來た。然し大戰以來我々はメンタルテストを強調して來てゐる。アメリカに於ては教師は家庭が多數の不健康な發育の悪い子供を教育の爲學校に送つてゐると考へてゐる。十八か二十になつて子供が我々の學校教育を完了した頃に親達は子供が自分等の思つた程成功してゐないと云つて學校を批難する。ジョージヤ大學に於てなされた研究によると級でトップを切つてゐる様な學生は必ず天稟の資質としてすぐれた健康、聽覺、視力を持つてゐるばかりでなく級友に比してその事の研究に興味を持ち、それに喜んで多くの時間を割いてゐる事が分る。

健康なる體質に強い性格、高遠な理想、自然愛、勉強と遊戯との愛好の伴つた子供は如何なる學校に於ても歡迎せらるゝ生徒であらう。

社會教育

肉體的精神的健康の次に生徒の教育上重要な事は社會的調整である。ニューヨーク兒童發育協會のカザリオン・W・ブラケット博士 (Dr. Catherine W. Brackett) は言ふ。健康な子供はよく笑ふ。笑ふ赤ん坊は愛嬌よい子供にな

り他人とうまくやつて行ける。」子供は家庭、學校、集團、社會に於て他人に取圍まれてゐる個人である。良い仲間を作り或は良い社會生活及び社會活動をする爲には隣人を兄弟と思ひ社會を家族と思はねばならぬ。又彼は敬愛し交感する兩親や教師と自己の日常の調整の問題を議論する自由を持たねばならぬ。兩親及び教師は彼に自から價値に對する自己の尺度を發見し又商業的名譽心及び市民的誇を刺戟する如き最も望ましい社會態度及び行動の標準を見出す助けとならねばならぬ。この教育過程の目的は人間を造ることに在る。

總ての人が従ふべき文化又は自由教育の型は一に限らず個性の相異に應じて教育の平等の機會あるべき事を我々は學んでゐる。アメリカの教育者達は此の複雑なる世界の生活の準備としての義務的初等教育の不足を既に認めてゐる。我々のデモクラシーが單なる選舉權の擴張と文字の教育に基いてゐるならばそれは何時まで繼續するであらう。近代世界に於ける完全なる市民資格は従前よりもより長期の且より徹底的、のみならずより特殊な準備を要求する個人が最上に利益し得る如きタイプの教育を受け得る方法が案出されねばならぬ。

教育は健全なる社會秩序の心臟部に位する。それは現代生活をその多面的の關係に於て取扱はねばならない。

- 一、市民の責任、掣肘を受くる者、貧民、犯罪者の世話。
- 二、近代的家庭、都市、農場、輸送、通信、外國人及び市民に關聯せる市民生活改良の重要な問題。
- 三、健康、安全、休息、教育及び市民的誇に關聯せる市民の安寧。
- 四、社會的及び産業的活動、職業、富を分配し富を享有し、經濟問題を分配しつゝある勤勞社會。
- 五、國家主義、地方的、州的、國家的政治に關する重要な事實、財政、政黨政治、輿論。
- 六、國際主義、世界的市民資格、國家主義との關係、諸國家の相互依存、外國に關する事實、平和機關。

子供は彼が一部分である人類及び諸機關の世界に於ける自己の地位を一層よく認識させられねばならぬ。彼は教育をば、生涯を通じての繼續的過程として、教室以外の多くの要因の影響する過程として、その眞の姿を見る様になるであらう。彼は教育の正式體制は經濟學、社會生活、宗教、政治其の他の要素に重要な關係を有する事を見るであらう。

嘗て人が知識さへ持つてゐればそれだけで成功を爲し得る要件を充すものと考へられてゐた。今や所謂「任免權を持つ人事係」が個性と呼ぶ所のもの之は多くの事を包含する様に造られた言葉であるが一の爲により多くの地位が失はれつゝある。人があらゆる種類の人間と會ひ且それらの人々とうまくやつて行けるといふ事は必要な事である。ジェーン・アダムズ (Jane Adams) の言へる「あらゆる環境に適應し得るものは文化的なり」との言葉は至言である。故に子供があらゆる種類の人々と混合し得る様な接觸の機會が多ければ多い程よい。彼は自己の全經驗に於て正當な態度をとるために理解ある兩親及び教師の助けを要するであらう。プラトンは教育といふ仕事は個性の芽を養ひ且成長させる事であると云つた。

私は子供がこの種の種々の經驗を得るには、幼稚園から大學に至るまで、男女共學を施す公立學校より一層適當な場所はないと思ふ。もし子供が兄弟姉妹をその家庭に持つてゐなければ、子供は毎日同年齡の男の子や女の子と接觸して遊んだり學んだりを許される事に依つてより良い發達を遂げ得るであらう。

子供を社會的にするためには、子供の遊戯、勉學に經驗あるしつかりした教師の下に自然活動に適する場所に子供を置き、彼を助けて人格を築かしめねばならぬ。此處で子供は相互の理解と友情とにひかれ、他人及び他國民に對する寛容を學び同時に彼自身の傳統と文化に誇を持つやうになる。

他人と交際を續け、出會ふ時や別れる時の挨拶の仕方を心得て居るが故に、よい地位を占めて居る人が澤山ある。仕事も最速、最も正確ではないが、社交的手腕の爲に俸給も増される。又これに引かへて職務遂行の技能は有つても同僚に丁寧な口の利き方を知らぬ人が澤山ある。これとて必ずしも本人の罪でない。屢々健康の問題である。彼等は良き運動家たらんとする希望（それは少年時代の健全なる遊戯から來るもの）を感じたことが嘗て無かつたのかも知れない。

教育は各國の主要な關心事であるべきである。子供が人生の正々堂々たる享有と人的關係の適當な見透しをつける能力を養ひ得る爲には然るべきである。社會教育は總ての學生、即ち社會的に發育したる者たると、他人との關係を如何にすべきかといふ最大の必要に迫られてゐる者たるとを問はず行はるべきものである。不器用な恥かしがり屋な調整のうまくとれてゐない個人に對しては特別の社會活動が調べらるべきである。これは個性の差異の重要性を輕視するのではなく、これ等と正確な完成の上の制限との科學的調和を計る政策を承認するものである。先生と兩親は生徒を助けてその個性や才能や好ましい對社會態度及び世間との調和の道を伸ばしめる様にせねばならぬ。

賀川先生は私が明かにしようと試みた所をもつと的確に云はれてゐる。「私の今までに知つた罪人は大部分病人である。肉體乃至精神的疾病の犠牲者たるのみならず彼等は病氣に罹つた社會に成長したのである。或者は遺傳に呪はれ或者は營養不良に呪はれてゐる。或者は家庭に呪はれ或者は貧民窟の生活に呪はれてゐる。或者は社會の彼等に課する呪の爲に苦しんでゐる。」

しかし父兄の好むと否とに拘らず、知的なアメリカの子供達は社會的市民的の問題の議論をなしつゝ、あるし、満足すべき調整への道は必ずしも容易ではないけれども、我々の教育諸機關は年少の市民をして如何に政治問題に知的且冷

靜に直面すべきかを知らしめる責任を受容せねばならぬ。

「遅かれ早かれ國家間の不調は會議によつて解決されねばならぬ。」我々は學校の生徒に問題を議論し、「その不調を會議で解決」する事を教へられぬであらうか。我々は彼等に、地方的國家的並びに國際的不調は智と同情的理解によつて解決し得るものである事を示す事が出来ないであらうか。

鋭敏な資性豊かな且健康な子供達は將來に於ても過去に於けると同じく問題に直面してそれを切抜けて行くであらう。然し、不健康、非社會性、且能力の不足によつて元氣を失ひ爲に問題の解決を爲し得ぬ大多數の者はどうしたらよいだらうか。

學校と家庭とが青春時代といふものをよく知的に理解したならば我々は不道德性を相當減少する事が出来るだらう。その精神組織の點に於て眞正進歩的な近代學校の如何なる部分又は機能もそれは全機構と別個のものとして考へる事は出来ない。全調整的奉仕は生徒が入學を志願した時から始まり、同生徒がそこから更に教育を繼續すべく送り出されるか、又は彼が此の産業の世界にその適する所を得るに至る迄は停止せられないのである。

フレミング (Fleming) の近代學校に於ける兒童調整の中で彼も亦、生徒調整に於て考慮すべき一般要素のリストを造つてゐるが、その中に、學修能力、營養、精力、力量を含む身體狀況及び身體の欠陥、讀習能力、修養の質、家庭の狀況、仕事の方法、仕事及び學校知友に對する態度等がある。

僚友や環境に特に適應し得る様青年を訓練する事は、優秀な社會活動であり、教育事業を人間生活に於ける投資とも云ふべき崇高な職業水準に引上げるものである。「アニー・ドルマン・インスキー (Annie Dolman Inskip) の研究参照」

今日學校の生徒教育は智育にのみならず、體位の向上、社會的態度、道德的觀念、市民の關係及び職業的適應性を顧慮せねばならぬ。兒童や青年を現代社會に於ける幸福に成功した生活を送らせる様準備を施す事は、學者仕事以上のあるものを相當含んでゐる。個性、性格、一般的社會適應性の成長は今日個人の生活の本質的な要因をなしてゐる。此等の資質は必ずしも學問ばかりと關係するものではない。

性格と個性

今まで我々は健康で勉強や遊戯を享受する事の出来る子供を持つて來てゐる。彼は廣々とした戸外を愛し、感じ易い青春時代に至る迄に既に充分の社會的な機會を持つてゐる。その上かゝる状態の下に彼の性格と個性とはその始まりをよくしてゐる。子供の推理過程とその進展に就ては未だ調査が殆どされてゐないが、頭に知識を蓄へるだけでは生活事情に對應するには充分の用意でないといふ事を我々は知つてゐる。家庭と學校との任務の一つは子供を考へ且推理する事を鍛へる事である。手工的乃至家事的熟練、讀書、書道、計數の組織的な學問は心の推理に資するであらう。それに異つた種目、讀書、歴史、地理、世事等が關聯する。正しい態度の發達はまづ廣汎な基礎の上に立てられた事實により、次に、誰も事實なしには正常な考は出来ないし又人はその結論を打樹つべき事實を多く欲する者であるから、決斷をなす上に事實を使用する事によつて、漸次に成長するであらう。我々が我々の態度を造るのである。性格は我々の眞の自己である。諸概念の間に於て比較し、選擇し、纏め、諸關係を作り、又、承認せられた健全且合理的な結論に達せんとする能力を發達せしめる事は教育のよき決勝點となるのであらう。

目的に達する爲に自己及び他人の經驗を利用する能力は眞の理智である。數學と科學は證據に飾をかけ欲望と事實

とを明確に分別する事に人間を鍛鍊する恰好の主題と考へられて來た。

子供は物を造りそれを修理する事を學ばねばならぬ。機關と電氣に就て學ばねばならぬ。料理、裁縫、家政及び育児を學ばねばならぬ。日本は私の知れる限り他の如何なる國よりも女子の家事教育といふ事を力説して來た國である。

デューイ (Dewey) の云へる如く、「若し學校が社會であるとすればそれは實際社會であらねばならぬ。若し學校が人生の準備をすべきならば人生の理想主義的な一面よりはむしろ全面に互つてそれを爲すべきである。」

先年北カロライナ州エレルベの學生達が、學校は社會生活中活動的役割を演ずべしとの信念を以てたリチャード・リットル (Richard Little) 先生の指導の下に、養樹場を造り森の中で發見される若木の移植を始めた。彼等は學校の周圍に生垣を植え、それから界限の教會と二五〇の家の廻りにも植えた。子供達は掃除と教室の一切の世話をした。學生が學校のバスを運轉し、テニスコートや丸木小屋を造つた。自分等の教室の壁を塗つたり、階段を直したり、書棚を造つたり、飲料水を引入れたりした。州は貧乏で彼等の爲、さうしてやる事が出来ないのだ。生徒は毎年十萬時間以上の仕事を學校に捧げた。エレルベの學生は學校の賣店を持つてゐて、そこで文房具や菓子を賣り一月三五弗の利益を擧げる。印刷機械は屑物同然になり活字は朽ちた數蒲團の詰物と混じてしまつてゐた。今や印刷店は一月約六〇弗の純益を擧げてゐる。これ等及びこの外の活動で過去九ケ年に凡そ一千弗を得た。これで彼等は電話を買ひ新刊書を入れ古書を製本した。彼等は繪を枠に收め仕事場を飾り蹴球部のユニフォームを作り等々をした。誰もが己が仕事に興味を感じてゐるので形式張つた監督は不必要である。私はこのエレルベの學校がたしかにデューイの生きた學校といふ概念を説明してゐるものと思ふ。

私は東京で羽仁女史の學校を訪れたが、そこでは學生が皆働き特によい點は兩親がかはるゝ彼等の子供の爲に食

事の用意を手傳つてゐるのであつた。斯うした活動は學校と家庭の間に重要な繋りを形造り又成人教育の一つの企畫として考へられるであらう。又多摩川では小原國芳氏が子供に種々の仕事をやらせ又そこには貧富の別なく子供が集つてゐる。

オハイオ州アンティオク・カレッジは二部制仕事學校の一例とも云ひ得よう。何となれば學生は仕事の間に起きた問題を學校へ解決しに持つて來るのである。この學校では學生は一年の一部分在學し、あとは仕事に就く。ミズリー州パーク・カレッジ (Park College) では全學生が實際的な仕事全部を交代でやらねばならぬ。

支那の古諺に曰く、「讀むは直ちに忘れ、見るはその半ばを記憶し、爲すは眞に知るなり」と。我々の政策は我々の學校をして日常問題と活きた關聯を有する働きの社會となす事にあるべきである。

適切な訓練は子供に強き性格を與へる。教育は子供を晦澁なる仕事、失望、失敗、勝利に面接させねばならぬ。仲間政治は自制を通じ、又無意識に性格の好ましき一面を強化し好ましからざるを抑壓する事により訓練を刺戟するものである。

社會教育の他の一步は、自己を超越した考へ、世界を見、目に見る總ての物をそれが他人に對して善きか惡しきかにより計る習慣である。若し總ての人がかゝる他人の幸福に敏感なる如くになれば世の誤解なるものは更に少くなるであらう。教育とは生氣ある且人間のなることである。それから教育は、若し效果的に作用すべきならば、社會經濟秩序の變化に注目してその方法を適應させなければならぬ。從來學校は社會の變化の後に従つてゐるが、今や學校が社會變化を導きつゝあるか少くともそれと平行しつゝあるを見るのである。

現在衝動的に行動するを常とし、事態を注意深く見透さない青年達は將來に困難と禍根とを蓄積しつゝある者であ

る。教育は家庭に於て始めらるべき事は疑を容れぬが、それは常に然りとは限らない。子供には道理を説いてやるべくして叱責し罰すべきでない。斯くして彼等は彼等の行動の結果を量り見る必要を學ぶのである。學校は、生徒をして問題解決の態度を發達せしむべきである。このような態度は終身の心の習慣となるを要するものである。人間は思考能力を有する唯一の動物でこの能力こそ家庭乃至學校に於て發達せしむべきものである。暗誦は相談の時代で、思考時代は生徒が思考材料を蒐集しこれから結論を抽出す時代である。

民主主義國家に於ては、彼等自身の文明の將來は窮極に於てその國民乃至市民の明徹な考へに依つてゐる。自由な訓練された心意を持つてゐる男女により國民を構成する事は一の夢であるかも知れぬが、それが實現する價值ある夢であると教育家が同意すべき事を望む。廣い心は最も大切であるが又最も養ふ事が困難である。

教育が生活であるといふ事に貴方は同意しないかも知れぬ。仕事や地位に對する諸要件のリストを並べて見ると健康、社交的能力、性格及び個性が最も屢々リストに載せられる。實業畑で際立つて成功してゐる若干の人々の例をひいて見よう。ヘンリー・フォード (Henry Ford) の名は無論聞いて居られよう。彼が商業教育を受けたといふ記録は何もないが、彼は實際健康と社交的能力を持ち、それで人とうまく合ひ且人を操りそれらの人から最少の時間に最大の仕事を獲得する事が出來た。彼の性格と個性も亦よく知られてゐる。そして彼は著名なる平和主義者である。

マーシャル・フィールド (Marshall Field) といふ米國少年が、さる田舎の店へ二週間番頭を勤めた末、若し成功を望むなら農家へ歸れと云はれた。併しこの最初の試練に簡単に挫けないで、彼は西部シカゴに行き世界最大の百貨店を建設した。彼の四つの主要なる資格は、健康、社會に自己を調整する能力、自己の欲求を實行する斷、性格並びに個性であつた。又彼の教育たるや商業教育が人氣を博す以前の田舎の學校の教育であつた。我々は又別の例を持つ

てゐる。ジョン・ワナメーカー(John Wanamaker)の人も商業教育は受けなかつたが、私の話した四つの主要な特徴を持つてゐた。ベンジャミン・フランクリン(Benjamin Franklin)は、その健康、社會的接觸、善良な性格、並びに個性によつて、アメリカの初期に於てフランスの援助を得しめた最大恩恵者の一人であつた。私は、若し彼等が今日の商業教育を受けてゐたとしてもより成功はしなかつたらうとは云はない。併し彼等は如何なる仕事職業に於ても四つの主要なる成功の要件を持つてゐた。私は、商業教育を受け、それを教育に使用して法學校を出、更にシカゴ大學を出てそこで後に教鞭をとり且會計學と實業組織に關する幾冊かの教科書を書いた他の人の例を引かう。私の言つてゐる人はジェームス・O・マッキンシー(James O. McKinsey)であつて、この人は最近二ヶ年の間にマール・フィールドの大百貨店の社長に出世したのである。

私は御承知の様に總ての教育に適應さるべき事を云つて來たのであるから、教育の他の型タイプより商業教育に興味を持つてゐるのだといふわけではない。商業的であらうが、學問的、音樂的、藝術的、科學的であらうが、それは人類の全成長の一部に過ぎないと考へる。若しも十三、四才の子供が、完全な健康と良き社會的適應性を持ち、良き性格と個性が伴つて中等學校に入るならば、彼は注意集中と種々の務の遂行の上に百パーセントで有り得るだらうから、彼と賢明なる教師との間には何の問題も起り得ないであらう。

納税者が商業教育を要求した時に、我國の公立中等學校は私立實業専門學校の課程、教科書、方法及び教師を採用した。學術方面の教師達は商業の教師の資格が一二〇課目の知識熟練と二乃至四年の實業上の經驗に過ぎないのでこれを見下した。が商業教育の人氣は既に認めらるる事久しい。個性、課目の故からか或は將來の機會の爲からかは知らぬが、全中等學校生徒の三分の一から二分の一迄が商業科にひかれて行く状態である。

商業といふ職業は一般に職人、家僕、工場技手或は農夫の仕事よりはより、利益あり且尊敬すべきものと看做され且尙ばれてゐる。

純然たる高等専門學校入學の爲の中等學校から引繼いだ科目を依然生徒にとらせる代りに、中等學校科目を生徒の要求に適應せしむるに普頭役をとつた實業教育を祝福すべきである。一つの企畫の提供内容がかやうに大多數の者の興味、野心、努力を挑發することはその企畫に對する立派な讃辭である。實業教育が此の挑發をもつた事は斯く多くの生徒がこの科目に向つたといふ事實の中に示されてゐる。

我々が正式には商業教育と呼んだが今我々は社會實業教育と呼ぶ所のものの將來はその指導者の如何に存する。生徒の大多數がこの學科を學んでゐる以上は、社會實業の指導者は手腕、訓練、想像力、忍耐力を持ち更に社會實業の處理に練達でなければならぬ。州と國民はこの種教育に對する要求とその意味とを知らねばならぬ。社會實業教育に就ては、大部分の中等學校の課程ほど注意的且直接的な考慮を要する面は多分ないであらう。課程は生徒の要求と學校の位置してゐる社會の要求とに合はねばならぬ。中等學校は今や青年の要求を大々的規模で取扱ふ社會的實驗である。我々の時代は單なる科學や權力の時代ではない。それは學校の時代である。若しも實業科の生徒が繼續的に急速且確實に増加するならば、やがて全學生が卒業前にどれかの實業科に入る時が來るから、中等學校機構の完全な再建が必要となるであらう。これ以上何が有用且實際的であり得ようか。

實業が人間の生存自體に斯程根本的なものとなつてゐる世界に於ては、各青年が、通信、輸送、貸金、家計等の分類の下で何が實業であり又それは如何に作用するかを學ぶ爲に時間と努力とを費すことは賢明であらう。我々は青年に對し實業の社會的重要性を喚起する事によつて學生の經濟的知識を増大せしめねばならぬ。

若しも學生が健康、社會的適應性、良き性格及び良き個性の資産を以て商業科に入るならば、我々は彼が自己に頼る事を學び、分らない時は知らんとし、知らざる時は尋ぬるといふ事を欲してゐるから、彼は殆ど注意を要しない。もし過りがあれば彼は直ちに自己のそれを正すであらう。他の科目に於ても亦彼は機敏且注意深い働き手であらう。

現代に於ては、子供は個人主義を克服し、集團といふ事に興味を持つてゐる。集團問題を論ずること、例へば遊戯、消費問題、豫算等の問題研究を始めるには大變よい時期である。これは何か聖書かシェークスピアを讀んでゐるやうであらう。子供はそれが全部擱めないだらうが、自分の衣食住に關する問題に接觸する爲はこれ等のものに興味を抱くのであらう。それは彼の上に成長し、彼は少くともこれ等色々の線に沿うて考へ始めるであらう。人間は誰でも消費者であるから、購買の問題を理解する事は英語やその他の題目を研究するのと同様に彼にとつて必要である。従來販賣の方面を重要視し來つた爲に、誰も彼もその方の研究を申込む。それも時にはよからうが、子供はよい買物の時と然らざる時とを知る様鍛へられる必要がある。

商業の適正の教育は他の如何なる科目よりも國際平和に對して寄與するであらう。家庭自身が現在用意してゐる物は少い。宣傳から實業と社會との關係に渡した橋は短いものである。而してこの關係の中に生徒の眼は、大きな全體の一部分、商業として彼が爲す總ての事に影響し又影響せられる一つの單位としての彼自らを見るように開かれる。食料供給はその一例である、例へば我々のパン粉をとる。我々がパンを食べる迄にそれは一六、七人の異つた人々の手にかゝつてゐる。我々の羊毛の外套に就て云へば、毛が羊からとられてから我々が着る様に造り上げられる迄に六人の人が助力をしてゐる。更に面白いのは何處から我々の食物は來るか、輸送の方法及び如何にして又何處でそれが準備さるゝかといふ事である。衣食住に於て嘗て贅澤品とされてゐたものが今や必需品として認められてゐる。食

物や産物の友好的交換の代りに戰爭が存在すれば、今楽しみ且好きに思つてゐる多くの品々が否定されてしまふだらうといふ事を生徒達は知るだらう。又は、氣の利いたハンケチは賣物として出される迄には、使ひ得る様に調製する爲に地球を二廻り半もしてゐる事があると知つたら興味を感じるだらう。此の世の中に於て何を爲すべきかを考へ且研究する時に、他の人々が種々異つた方法で彼の爲にしてくれた事のお返しに自分の分を果さんとするかを考へる時彼はこれ等の品物の來る異つた地方の人々に興味を感じるであらう。

商業は生徒をして、我々の日常生活に影響する主要なる要因と我々が過去より受繼いだものの影響とを知らしめねばならない。社會内の各グループの相互依存關係は農業、工業、交通、通信、機械、及び近づきつゝある動力の時代の驚異を以て生徒に印象づけしめる。

節約に對する訓へは重要であると共に廣汎に互らねばならぬ。まづ時間に就て—この點アーノルド・ベネット (Arnold Bennett) の言葉を思出すが、我々各人はこの點に關しては全く平等で各人が毎日貴重なる二四時間を持つてゐる。我々はそれ以上もそれ以下も過す事が出來なければ、これを豫め過しておく事も出來ない。我々大部分はそれを不注意に過してゐる。仕事の全時間を眞の仕事に、遊びの全時間を眞の遊びに費せば、どちらもより效用を増すであらう。時を經濟的に計畫立てるには圓滿な生活の全要素を含むべきである。

節約は精力と能力にも適用されねばならぬ、能力以下の生産をする事は經濟的に浪費である。最善は決して過善でない。成功は仕事に専念することに存する。この事は學校の勉強ばかりでなく、科外課目及び家庭の活動にも適用される。

青年はたゞで何かしらを求めてゐる。彼等はこの世の中では何もたゞでなく總ての物は支拂はねばならぬ事を學

ばねばならぬ。世間が個人に負うてゐるとの考を打破つて、費す前に儲けねばならぬとの説をこれに代へねばならぬ。通常の間ならば自分の二本の足の上に立ち、苟も報酬を求め前前に彼の分前を充分世間へ寄附する事が出来る譯である。人間の價値は彼が受取る事の出来るもの、中に存するのではなく、彼が與へるもの、中に發見さるべきである。

消費は絶えざる活動であつて、自分の財源取扱に早く熟練すれば經濟的生活に於てそれだけ能率的となる。事物の眞の價値が強調さるゝ時には現在とは未來と比較される。價値と價格は比較されねばならぬ、この品の購入は必要品の購入を妨げるか否かを決定せねばならぬ、項目種類、性質價値が自己の要求、用途、事情に適當なりや否やを考へねばならぬ。節約とは人の經濟生活を系統的且能率的に管理する事である。節約を實行する人は自分の財源の管理に注意と智慧とを使用する人である。贅澤、不注意、無思慮及び浪費は節約の反對である。怠惰や時間の空費は浪費の例である。學生は生活を節約的に送るべく確固たる決意を固めねばならぬ。この習慣が徹底的に彼の觀念に浸滲されその行動に決定的影響を與ふる様にされねばならぬ。

實業教育は、我々が現存してゐる實業世界に關する理解を授ける課目を提供する。それは各人の常識の一部とならねばならぬ。學生が實業科を取る理由に就て見ても、我々は、多くの者が職業準備教育としてでなく一般文化的並びに市民的價値の爲にそれを取つてゐる事を發見する。

總ての人の生活に於ける經濟周期の動搖をより緩和して高度の經濟的安定を齎らす事に對する最も有效と見ゆる助けは、社會實業教育の普遍的な企畫の中に存在する。社會實業教育は、職業、教養、社會的地位を問はず各人の必要とする一般實業知識及び熟練を含んでゐる。人生の如何なる方面及び職業の人と雖も部分的には實業と關係がある。

社會實業企畫に於ては科學的組織及び管理の發達も亦重要である。斯かる管理の缺乏に加ふるに己の欲せざる所を人に施す勿れといふ黄金律の不實行の爲、所謂「不況」といふ混亂の中に我々を驅り入れた。コロラド州のジョンソン(Johnson)知事は米國教育會の實業科の先生に演説するに當り、彼の仕事の大部分が科學的管理を要求すると述べた。家庭、學校、社會、州及び中央政府に於て科學的管理を實行しその價値を實現する事は、他の何物にも勝つて平常時への復歸に貢獻するであらう。社會化された簿記に於ては、家庭、學校、小賣業、農家及び何れを問はざる社會的機關の豫算及び記録方法が教へられるであらう。又投資家に對して社債を賣らんと欲する銀行會社の貸借對照表並びに損益勘定表が研究せられる。

若しも各人の能力に應じて出来るだけの社會實業教育が與へられるとすれば、我々の周期的不況に對する救濟の一助ともなり且より高度の經濟的安定を確保し得る事になるだらうと感ぜられる。この課程は、職業教育地位の如何を問はず吾人の要する實業知識訓練を含まねばならぬ。家庭、學校、社會、州及び政府に於て適用實行せられる科學的管理法及び豫算編成は又周期的に來る不況を阻止する事にならう。一九二九年のアメリカに於ける五七、二八〇の事業失敗に就て、破産事件の一法廷に於て判事が六つの理由を擧げた。その五は簿記の缺失で、第六の理由は判斷の不足であつた。

各人は、隣人の權利を尊敬するといふ單純な法則を充分に理解し、且黄金律を實行し、充分の基礎的事項を知つて問題の重大なる場合は辯護士に相談する如くせねばならぬ。誰も賣買の理解を持つ必要がある。如何なる職業に従事するとも、人はその個性と能力とを通して彼自らを賣らねばならぬ。この問題は、全中等學校卒業生の五割が賣買或は事務員の地位に就く事が通觀される以上更に強調されねばならぬ。

學校が社會的に望ましい事をよりよく爲すべく生徒を鍛へるのならば消費者教育も必要となる。課程は、青年と成人とを問はず、經濟社會の貨物並びに施設の賢明な買手且使手になる様教育課程を作らねばならぬ。

教育上の課目は嚴密に實用的及び文化的と分類する事は出来ない。大衆を完全なる生活に向つて教育する事に對しては、彼の個性の發達を過去の文明の最善のものを實際生活に適用する程度に至らしめる場合に於てのみそれは文化課目であることが一般に承認されて居る。ボストン大學のジョン・W・サリヴァン教授は云ふ。「古典學者と商業學者が教育に關する見解に於て接近する如く、平行的な文化はその離れた正體を進歩をより眞實に表現する合成的文化の中に没せしめる。」と。忍耐、勤勉、正直、堅實といった性格の特徴は、實業教育及び實習の中に日々發揮されねばならぬ。高等専門學校乃至大學教育、立派な地位、財富及び確實なる収入も背後に性格を持つた人間が立つてゐるものでなければ成功を期し難い。我々は、總ての教師が良き性格と、性格教育に於て學生を鍛へる能力と熱意とを持つてゐる事を希望する。

ウォールター・B・ピトキン (Walter B. Pitkin) は、「明日の中等學校及び高等學校は生活の設計の機關となる事によつて人々を最も益するであらう。學校は男女生徒を、貯蓄、投資、消費、時間と精力との賢明な使用、誠實は人間關係の培養、隣人關係の處理、就中強制及び自由の倫理に於て鍛鍊をする。斯くの如くして、又斯様にしてこそ始めて巨大利潤の時代は薄らぎ、眞正なる文明のより大なる繁榮の曙光が輝くであらう。」と言つてゐる。

指 導

學校は集團的の市民性及び政治の指導及び發達を圖り、市民の生活を豊富にすべく講座の積極的な使用を用意せねば

ならぬ。

最早我々は、西へ行つて發展せよ、と言つてはゐられない。知的職業、法律、醫學、僧職及び教職は甚しく込合つて來てゐる。職業指導者は、子供が經濟的社會的理由によつて父の職業を繼ぎ得なくても落膽する事を許さないのみならず、三〇の新しい職業の機會を指摘すべきである。我々の學校は、不況の初頭に於て叔母手製の洗滌劑を使つて十錢ストアでそれを賣始めた男の様に、想像と創意とで誰人も氣が付かなかつた機會を發見した無數の人々の事を生徒に想起させねばならぬ。昨年この男は五〇萬弗以上を賣捌いて退隱した。歴史の示す通りアメリカの發達は國民個人の創意とその精力とによる所が多い。これ等樂觀的な美德は將來も文化及び我々の望んでゐる餘裕や繁榮を支持し續けるだらう。職業的指導教育は社會狀態の變化と共に歩調をとり、これによつて學生は、以前人類大部分に存在せざりし近代的な職業と機會とに於て自己の興味と能力とを量り得る様にならねばならぬ。

全教育過程の一部としての指導はあらゆる活動の中に機能せねばならぬ。青年の指導を社會的責任並びに學校の機能として我々が承認したのは僅に最近四半世紀以内になつてからであつた。「職業指導は、職業の選擇、その準備その從事及びそれによる發展に於て個人を援助する過程である。」在學期の若い者は種々の職業及びこれ等の職業と關係せる資質、能力及び機會に關して訓練せられた兩親及び成人の忠告によつて始めて賢明な選擇をなす事が出来る。融通性及び適應性は現時の勸導に於て力説されねばならぬ。結局最後のテストは次の事であらう。生徒は自分に適し且訓練された仕事に就くか、そしてそれを巧くやるか？ 教育上の企畫にしてそれが健全で且よりよき市民及び働き手を出すといふ證明がつけば我々はそれを擴張しなればならぬ。眞面目に生活費を稼ぎ、且働いてゐる間幸福である事程今日大切な事はない。過去に於て我々は少年少女をその要求に大部分の場合適しない研究課目を通じて養つて

来た。そこで退學又は卒業の場合には複雑なる經濟世界の大洋の中に彼等を突落す事になるが、彼等はそこで沈み、泳ぎ、常もなく浮び、偶々最初の開口であつたといふ理由だけで何等かの職につく。それが醫術、法律或は何か外の科學的事項ならば我々は斯様な勸告を寛容又は受納するであらうか。

職業教育を大きく分ければ經濟的或は自立的、文化的、餘暇的或は副業的となる。學生は、生計獲得及び社會に對する價值生産によつて幸福且有益に多忙なりとの二重の目的を以て遂行さるべき多種類の仕事に對して、漸次より深い洞察を得つゝある。

相互關係奉仕

商業は、異つた事情異つた場所に於て地上の人間生活に關係する殆ど總ての物と、我々とを接觸せしめる。諸國民諸地域は經濟的關係に於て結合せられ、商業交易を通じてお互を裨益し合ふ。異つた地方の人々は如何にして自らを支へてゐるか。彼等の主要産物は何か。特定の大産業及び主要産物を學生の心に充分形付け色付けて強調する事は大切である。文明は頂上に於ては倫理的事實によつてゐるけれども根柢に於ては經濟的事實に基礎を置いてゐる。經濟的地理的條件の下に、窮極の分析に於て、倫理的標準を構成する諸要素がある。これ等の事は注意深く且理性的に考究しない時は戰爭に導くものである。その一例は一八六一—六五年の南北戰爭である。南部は奴隸を有利に使ふ事が出来たが、工業の榮えてゐる北部はそれが出来なかつた。商業は文明のあらゆる方面よりの研究の基礎である。それは第一次的社會研究である。収入の分配、製造品の價值に對する實際勞銀の關係、負債と生産との關係、生産費と消費者の出費との間の擴がり、人口の動き、民族的偏見、文化的關係、生産力と消費力との關係乃至工業的失業等の論

議といった様な社會問題の經驗を通して、子供は社會的能力を發達せしめる。H・G・ウェルズ(H. G. Wells)は云つた。「文明は教育と破局との間の競争である」と。何となればこの成功失敗に關係した人生は空を行くのもなければ眞空管の中にあるのでもない。人生は地上と地理的構造の上に生起し、歴史を造る社會的事象の生起の中に入り込むのである。

眞に立派な實業家は専門家的職業の中に發見されず、商業、貿易、運輸、銀行、製造、工業等に何等か關係した仕事に見出さるゝのである。

アメリカに於ては、他國以上に、親が自分等よりもよい職業に就く事を期待して犠牲を忍んで子供を中等學校に送つてゐるものが多い。學校でこれ等の生活は、日常生活に於て彼等が有用と感ずる何物かを發見するだらう。商業の仕事は婦人が結婚する迄、或は終身、自立し得る道を拓いた。學生は能力の不足又は學術的課目に興味を持たざるの故を以て商業的及び工業的科目を選択する事は出来ない。科學の領域には教師が標準的な學術的課程に調整する事出来なかつたエディソンやリンドバーグのやうな人がある。故に我々は、學術的な型に調整のつかない子供は魯鈍で社會に於て有用になれさうもないといふ通説的推理に對して充分疑議を挟む事が出来る。

子供は考へ方の正しい習慣及び高度の生活水準を形造る助けとする爲藝術並びに健全政治の重要性をよく認識する必要がある。教育は新しい社會秩序を取扱はねばならぬ。自然及び藝術に關する知識及び精神的諸價値の認識は、慾に目のくれた罪惡や、うらぶれた絶望の世界に於てより良き人生に資するであらう。人生の基礎的哲學と永遠的なるものに對する敬虔心の原料を青年に供給する人間工事と平和への道は實に教育のゴールである。平和とは健康人の心境であり、而して健康は心身と關係を持つてゐる。

若しも我々の教育から、推理し且他人を理解し得る健康な社交心を持った子供を送り出す事が出来るならば、我々は世界平和への大きな一歩をふみ出した事になるであらう。カナダとアメリカは経験からして相互信頼の法則の作用を知つてゐる。三千哩以上に互る兩國境界線が何れの側に於ても完全に防備を缺いてゐる事は事實である。自治領と合衆國とは成程關稅や通貨や水道並びに動力擴大企畫の上で不和を生ずるかも知れぬが、不和は國民が秩序立つた方法でそれを解決しようといふ氣になれば解決せられるものである。これ等二國民の間の戰爭は確定的に考慮の外にあり殆ど考へ得べからざる事である。それは多分これ等二國の定住者が健康、社會的適應性、性格、個性、善隣性を持つてゐる事によるものであらう。

これ迄異國の子供達をより密接な關係及び相互のより良き理解へ誘ふ様用ひられた若干の方途に就て述べよう。數年前さる船主の二人の令嬢が彼女等の父の會社の二艘の船が積荷を積んで動いてゐる間にこれを研究題目として採つた。これ等の少女達は地理と船舶巡航中輸出入せられる食糧品及び原料品の供給を研究するのであるが、船の船長達は、この學生に對して好意的支持を與へた。この研究方法は英國の學校に擴がり、現在 "British Ship Adapting Society" には四百以上の商船があり來年度には八百艘を超えるであらう。研究題目として船を採用した學校にその船長は喜んで支持を與へる。協會は非政治的なもので會員は任意である。地理や外國よりの食糧並びに原料の供給といった類接的な題目の研究は、船の通航と港の訪問を追ふ時に興味大いに加はるといふ事を學生は發見してゐる。

大學の交換教授乃至専門學校及び大學に於て交換學生なるものがなされて來た。今や子供の交換である。モントリオルでは、イギリス協會の教育委員會によつて創設された企の結果として、五百の子供がイギリスのあらゆる地方の子供と通信を交してゐる。

生徒が全世界各國の同年輩の學生と個人通信を始める事に興味を感じてゐる教師に對して國際友愛同盟(The International Friendship League) はその奉仕を提供してゐる。同盟は六四の異なる國家並びに領土の少年少女の姓名、年齢、住所を準備してゐる。全姓名は各國の文部大臣によつて證明済のものである。かかる通信は英語、手紙の書き方、外國語、地理、經濟學、社會學、歴史等の研究の助けとなる事が發見された。これに關する詳細は左記へ照會すれば分る。Miss Edna MacDonaugh, International Friendship League, 41 Mt. Vernon St., Boston, Mass.

五年前私がロンドンの國際商業會議に出席してゐた時に、九歳から十二歳迄の小學校生徒の國際的交換に關する非常に興味ある報告があつた。生徒は四ヶ月乃至六ヶ月他國に送られ、彼と同年乃至一つ違位で學校に通つてゐる子供を持つてゐる家庭に置かれた。この事は、子供が言語の正確な使用を習得し後日ビジネスの通信に於てより有效にそれを使ふ事が出来るから従つてビジネスの誤解を緩和する事が出来るだらうといふ商業俱樂部の提案によつて爲された。交換兒童は、その家庭の子供と同じ様に家庭に住み學校に通ひ遊んだり勉強したりする。年が若いので子供は發音や語句の選擇に關して訂正されることを氣にしない。これは後になつて大いに助けとなるであらう。それからこの訪問者の來てゐる家の子供が交換生徒として、この交換に参加してゐる諸國の一に於ける別の家庭へ送られる。イギリス、オランダ、ベルギー、フランス、ドイツ、デンマーク、ノールウェー、スエーデンは皆非常に興味を持ち、試みの行はれた所では成功であつた。一九三二年は既に第三年であつた。その後私はそれに就て聞いてゐないが、これ等の國が相互に接近してゐるので、それは成功してゐるに相違ない。それは又平和に對する強力なる結合となる筈である。

カールトン大學 (Carlton College) スフランク・B・ケロッグ獎學資金部 (The Frank B. Kellogg Foundation)

は國際關係教育の爲に五〇萬弗を擁してゐるのであるが、それは二人の教授及び一人の半期の講師を外國から招聘してゐる。圖書館に追加される書物や定期刊行物、研究や旅行記の出版やラヂオ講話の基金ともなる。他の大學でも國際部基金の與へられてゐる所が多い。最近ブエノスアイレスで催された平和維持の爲の汎米會議の成果の一として一つの協定が結ばれ、それによつて南北兩アメリカの二一の共和國の各々が毎年一人の教授と二人の學生とを他の總ての國と交換する事になつた。このプランが着手されば、それは總計に於て毎年八四〇の學生と四二〇の教授の交換を意味する事になるわけである。

國際的奉仕の目的の爲に教育の爲し得る最上の事は、健康と敏活な心を持ち、よき訓練と、廣い理解とを持ち、己を忘れて他人の見解を見る事が出来、その經驗が多方面の人と仕事の接觸を齎らし、且全人類に對する同情を發達せしめてゐる人々を供給する事である。

人間は戦争を好まず

民衆は發言權を持つてゐない。他の近代帝國主義國家に於ける如く、アメリカ合衆國に於ける決議も國民の政治的及び經濟的運命を支配する少數の人々の手に全的に且不變的に存在してゐる。「彼等は少くとも戰士が抱くと思はれる血と榮光とに對する無拘束な欲に似た、權勢と榮華とに對する欲によつて動かされてゐるのである。」といふことが出来るのであらう。

欲望、野心ではなくて個人的な經濟的欲望乃至政治的な力或は時には單なる愚鈍と不手際とが諸國民をして戰爭に驅り入れる場合が頗る多い。戰爭は人類の精神錯亂的缺陷による死に對する民衆的渴望からは起らない。戰爭は、人

間が戰爭を好むが故に戰はれるのでない事は確である。何となれば實際我々の見得る「證據」が壓倒的な程度に於て人間は戰爭を好まないといふ結論を指示してゐるからである。

「世界との大量的な經濟的及び文化的交通なくしては如何なる國民と雖も現在繁榮し且満足し得る程充分な資源を持つてはゐない。諸國は自給自給を企てるが、世界最大の強國と雖も生活程度低下と文化的水準下向といふ重い罰金を支拂ふ事を免れる事は出来ない。」——國務長官コールドル・ハル (Cordell Hull)。

戰爭に於ては、軍人として、我々は、身體的精神的に不適者ではなくて、兩親や教師が作り出すのに精魂を傾けた「國民の華」と判定される者を選ぶ事は承認されねばならない。そこで劣等な男子が、次代の者の父として残る事になる。

「戰爭は今日迄常に存在せしものなるが故に、未來に於ても存在すると公言する輩、人生それ自體が鬭争に基礎を置き又民族の進化がその鬭争に於ける適者生存に基くものなりと指摘する輩には余は到底堪へられない。人類は實に人生の多くの分野に於ける鬭争に代ふるに協力と組織とを以てするに成功せし故にこそ彼の現在有する文明に到達したのである。文明自身はそれが到達した自制的程度、生ける理性の程度、默的な力を知的及び精神的資質の下位に置く程度の高下によつて計量し得るものである。人類を偉大にせしものは肉體ではなく、頭腦である。若しも我々の進歩しつづつある文明にして殘存すべきものとすれば、我々は止るを知らざる蠻力により知的精神的なるもの、破壊さる、を防止する途を發見せねばならぬ。かゝる破壊を伴ふ。」——フランシス・ビー・セイヤー (Francis B. Sayre)

シカゴの諸學校

シカゴに於ては、我々は個人の要求に適應する教育的過程を試みつつある。讀書が強調されつゝある。ジョンソン博士がシカゴ師範大學に於て映畫教育の課程を設けた最初の人であり且映畫教育に關する著書を出版した最初の一人であつた。我々の教育課程は子供の成長を促進するのに適切な様に融通性に富むものになりつゝある。我々は漸次詰込主義から離れて子供を彼自身の内部から發達するのを助ける方向に動きつゝある。我々の強調しつゝあるは創意、批判的判斷、行動の價値ある習慣、望ましき態度、價値ある認識の發達である。斯くしてこれ等を發達せしめ得る子供に就ては我々は彼等を助けて熟練、事實、知識、推理ではなく、記憶の特徴性を獲得せしめるため時間を費す必要はない。我々は如何なる子供の個性をも制歴してはならない。

本年ウヰリアム・J・ジョンソン視學(Superintendent Wm. J. Johnson)は、學校の最初の半年に於て優秀さを示した生徒は七年の所を六年で完了する短縮修業課程に向けられるといふ新計畫に着手しつゝある。一人の教師が三年半彼等と共にあり、第二の教師が八學年迄、第三の教師が最終年の教授をやる事になつてゐる。

一九三五—三六年度シカゴ中等學校商業課程

生徒は誰も實業課目の外に英語、數學、科學、歴史の必須課目とラテン語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリー語の選擇課目をとる必要がある。

第九學年

第一學期

實業教育 一

第二學期

實業教育 二 或は

職業研究科

第十學年

第一學期

簿記 一

商業及び經濟地理 一

タイピング 一

第二學期

簿記 二 或は

速記及びタイピング

商業地理 二

第十一學年

第一學期

實務 卸賣

一組 二組

タイピング 二 通信

タイピング 二 通信

タイピング 三 通信

簿記 三

商業教育部

四二九

秘書科 簿記

三組 四組

實務、數學	實務、組織及び	連記	二	實務、組織及び數學
實務、組織、製造	製造	實務、組織、製造		
第二學期				
實習	販賣術	連記	三	簿記
販賣術		タイプ及び謄寫、販賣術		販賣術
第十二學年				

第一學期				
實習 <small>(クラーク)</small>	卸賣及び	連記	四	經濟學
經濟學	商業	タイプ及び謄寫		
	經濟學	經濟學		

第二學期				
實習 <small>(オライス)</small>	販賣	實務、法律		實務、法律
實務、法律	實務、法律	實習		機械作業

「一組」兩親に比しより良いと想像される地位を得べく實業科を選んだ學生の爲で多數の者が之に入る。かゝる地位は多く中等學校卒業生に得られ易い。多くの者は個人的利用のために之を選ぶ。

「二組」一組に次ぎ多數の中等學校卒業生を含む。これ等の者は高度の社會適應性及び一組よりも個性多き事を要する。

「三組」第三位の大きさ。英語、タイピング、適應性及び良い個性を要する。

「四組」最少。數學的及び分析的頭腦を要する。

私は簿記と連記との必修課程を一學期短縮し、全四組に社會學の良き課程を考へる方が生徒の爲に良いと思ふ。書記事務の協同計畫が實現して、子供が一年間を二週間交代に勤めと勉強とをする様になれば更に一步を進めたものであらう。

何を教へ又幾年要すべきかといふ事は現在を中心問題である。私の考へは出來ればオマハが使つてゐる様なダルトン式或は豫算式を使ふ事である。何となれば或者は他人よりも速く働く事が出来る故である。而して最後の年は通覽の後、地方的要求に適應する様な職業に對し、有用なるべき特殊科目に力を入れるべきである。

商業學校に於ける職業指導

アメリカ、ワシントン
商業學校
リディア・ブラウン

職業指導は學校組織の必須要素として、アメリカではよく組織化されてをり、且顯著な發達を遂げてゐる。特に大都市に於ては之が著しいのである。校長一人の監督下に單一制度として獨立して居る所もあるが、多數の下級及び上

級中等學校に於ては一人或はそれ以上の評議員指導の下に行はれてゐる。しかし最も普通となつてゐる方法は、校長が教師の協力をうけてこれを行ふことである。組織立つた、行政のうまく行はれてゐる學校の職業指導制度の順序は助言、訓練、就職、追求である。この指導の仕事は、商業學校でも、技藝學校でも、中學校でも、又その中のどの部にでもあらゆる學校に適應されるものである。

この傾向の説明としてある大きな人種的差別のない地方に設立された指導機關について言つてみよう。ある綜合中等學校の行政委員と教授團とが、この分野に於て一點に認められた目的と技術に従つて、人間の調整の爲の指導計畫を發展して行かうとしたのであつた。クラスは大きくて異種族の生徒が混じて居るし、時間表は長くもあり、行政委員は大きな人数の要求と几帳面な學科課程に應じて行かねばならぬこの大きな學校組織（該中學校は生徒數七千二百名を擁す）の作用上必ず伴つてくる困難に直面し乍らも、職員等は綿密な注意を拂つて各部揃つた均衡の取れた指導部をつくつたのである。

この計畫の發展の爲の直接責任は、才備ある校長の手に俟つたのである。該分野に於ける廣い經驗を積み又成功も收めて居り、緊急の場合である事を承知して居り、社會的、經濟的、教育的な問題も幾多包含されてゐる事に氣が付いてゐるので、その校長は彼を補助する參謀として、教育上のみならず實業上、工業上の經驗を有する評議員數名、考査を受持つ心理學者一名、學校の教務を擔當せしめる教育評議員若干名を精選したのである。そこで校長の活動的な寛大な協力に加ふるに、苟も上手に構成された指導制度の遂行に非常に力強い働きをなす各學年の主任及び他の教授達の知的な熱心な共同努力が備はつた譯である。各人の義務の割當は、仕事の重複とか、權威の衝突のない様注意して行はれた。

助言行動の機能を全面的に發揮するには、先見の明をもつ企畫に則つた大計畫を樹立する事がどうしても必要な事が經驗上明かに分つてゐるため、この指導部は、その能力の標準程度をうち立て、之を維持して行く手段を考案するに努めた。概略次の様な方面に努力を注いだ譯である。

- 一、教授團及び學生團の中に職業意識を盛んにする事。
- 二、第一學年生及び下級中學校よりの入學者に組織だつた助言を個人的或は集團的に與へて、指導する事。
- 三、教室に起る實際問題に對しては個人的注意を拂ふ様な制度を組織する事。
- 四、各學期末に合格の出來なかつた生徒に對しては、之に助言又は助力を與へる制度を考案する事。
- 五、上の諸項の結果發見した事を通じ、次の諸項を發展せしむる事。

- (イ) 教授團の方の精神衛生學的觀方。
- (ロ) 生徒の方の望ましき態度。
- (ハ) 學校内及び學校外に於ける猶一層健全な厚生の行動。
- (ニ) 生徒の職業及び教育上の廣い計畫立案の習慣。
- (ホ) 業務及び職業的な圖書室。
- (ヘ) 適當なる職業講習。

かくして、實驗の手段により、この中學校の相談部は論理的方法に従ひ、利用出来る限りの人材をよりよく活用させてゆく爲に調整手段をとらうと規つてゐるのである。適切な指導計畫をたてるには之が個人生徒の進歩に直接釣合つてゐなければならぬ爲、上に概略を述べた仕事は、生徒の能力、興味及び成績の測定、並びに之が理解に熟練な

ること、個別的注意助言、及び調整の経験といつた多種多様の方面をも含んでゐるわけである。これ等の評議員達が社會の少年少女の利益の増進擁護の爲に適當な役割を演ずべき模範組織の基礎を構へてゐる事は誰にも疑ひのない事であらう。

込み入つた助言、検査、追求などといふ構成にも拘らず、職業指導は、特に商業教育に適應された限りでは、アメリカ全土を通じ悲しむべき程等閑視されて來てゐる。斯くの如き現象は、精神力の低い生徒を商業學校へ入學せしむる様、獎勵するといふが如き行政官及び教師の傳統的態度によるものである事は疑ひもない。

斯かる場合の決り文句は中學校や女學校へ入つてもうまくついて行かれない少年少女は速記やタイプライティングなりとも習つておくがよいといふのである。又、親に大學まで上げる資力のない生徒は、才能如何に拘らず商業教育を選ぶ様にす、められたのであつた。商業學校は經濟的獨立への一番近道である様に思へるし、又事務員になれば工場の職工の到底達し得ない社會的地位が得られる様に親には感じられた。そこで商業學校入學志望が非常な勢で増加して來たのである。

最も進歩的な商業學校や下級中等學校の商業部に於ては職業指導は、事務的分野に於て探究的に實驗させてみる様な機會を與へ、之によつて少年少女の適應性、能力、興味といったものを發見して行かうといふ試みを通じて行はれてゐる。この時あらはれた才能は、後により高き商業上の職務に携つて成功を收め得るかどうかを示してゐると考へられてゐる。この機會を得る爲、すべての生徒は下級中學校在學中に簡單に事務の基本的要綱を學び、基礎的經濟問題を試み、又同様に簡單な事務練習を行つてみる様になつてゐる。此の目的は下級科事務練習課程に於て達せられるものである。この課程を終るに當り、生徒は、教師又は助言者の助けを借りて、自分が將來入りたいと思ふのは農業

なりとか、學問なりとか、商業なり、工業なりとかを述べる。商業を選んだ者は最初に従事する仕事を決める。而して準下級中學校から上級中學校に進んで行くにつれ、一層専門的な事務訓練を受けるのである。上級中學校の今日の傾向は、職業教育を第十一學年或は第十二學年の高學年まで引上げてゆかうといふのである。

兒童は教育上の可能性が總て同一なものではない。故に同種の職業の爲に教育されるべきではないといふ個人差主義の説は今日大體に認められてゐるが、その結果中等學校程度に於て、商業上の技巧を専攻する設備がなされる様になつた。今でも猶そんな状態の残つてゐる所があるが、昔ほどの商業學生も一律に速記、タイプライティング、簿記、及び事務練習といふ技術本位の單純教育課程に従つてゐたのであつた。今日では昔の技術や技巧の發達のみを要求した見地を離れ、健全な社會經濟哲學に則つた前より、自由な商業教育を要求する様に學説も實習も共に變化してきてゐる。この説は速記、簿記、一般事務、小賣販賣の中何れかの一つの専攻を許す、區別された學科課程の必要を認められてゐる。

この選擇の時に於て指導が最も大切な役割を務めるのである。才能の異なる集團に各々適當に程度の異つた教材を用意し、大體同程度の生徒を一つの集團に纏める様にして行かぬと非常に混亂してやりにくい事となる。能力のひどく異なる生徒達がすべての級に混つて編入されてゐる限りは、最大の効果を決して擧げ得るものではない。知能及び成績に或る程度の標準をおき、標準以下の生徒は職業科目として速記などは習ふのを許さぬといふ様にすべきである。

アメリカの全土を通じ、この仕事に成功するに必要な適應性、能力、興味を有しない何千といふ若者が、速記、簿記で地位を得る爲に訓練を受けてゐる。實際の所少くともアメリカの商業教育の七〇パーセントまでは速記と簿記の教練である。我國實業の仕事のたつた五パーセントしか速記の分野がなく、一〇から一二パーセントしか簿記の分野

がないのであるから、この兩者何れの方面に於ても宿望の榮を達し得ない何千といふ志望者を訓練しようとする試みは恐ろしい經濟上の浪費である。然るにこの二分野の仕事の訓練が非常に強調されてゐると丁度反比例して、七〇パーセントの就職口の餘地を残してゐる仕事の方の訓練は全然おろそかにされてゐるのである。即ち庶務、機械使用の地位などがこれである。現在の所では、小賣の訓練の設備はまだ充分に發達してゐるとは言へない。

英語に不得手の者、則ち言葉とか文章の構造に充分でない者、又この分野で成功を収めてゆくに必須の特殊才能に缺けてゐる生徒には決して速記の勉強を奨励すべきでない。同様に生徒の才能及び野心が、鋭敏な數の觀念、數學的計算の正確と迅速、及び仕事に關する取引を分解且理解する才能を必要とする簿記の分野にない時は、この種の仕事に入る事を思ひ止まらせねばならない。他の種類の事務の爲に生徒を選ぶ時にも、同様な批判の標準をたてて指導に當らねばならない。この方法により、これ等の學級への生徒編入は、或る一定の選擇課程を経て事務所の仕事に特に適してゐるといふ證據を示した者のみに限られよう。

職業検討の結果は、年少少女が適應性も才能も有してゐない仕事の爲彼等を訓練する事に含まれた大きな經濟的な無駄に注意を集中せしめ、且商業上の種々の分野に於ける訓練を受けた所でこれを何の役に立たせる事も出来ない多數の若者達をこの分野から閉め出す必要を強調するに明かに役立つ譯である。この方面に於て既に多大の成功を収めてはゐるが、今迄の經驗では、この問題へ科學的方法により近づいて行く事が必要であり、又常に變化して行く實業界の要求に應ずる爲、新しい改良された方法を絶えず發展適用する事の可能である事が示されてゐる。

商業の方面に於て適當な指導の缺けてゐた原因は、主として助言者が十中八九興味、同情、理解共に自分の分野のみ卓越した中學教授團の中から選ばれたといふ事實に少からず因つてゐる。商業上の職業及びその身體上、精神上

に關する要求によく通じてゐる助言者であれば、少年又は少女の能力を、我が經濟制度の職業的要求に調和せしめて行く事が出来る筈である。年少少女にとつては未だ人が過剰でない様な分野を選ぶ事が大切である。市場に在荷過多の時「教育的進歩的職業の分野は次第に狭まらんとするに反し、必然来る袋小路に導く途は相當擴張されてゐる」のである。始めに接觸する仕事を決定する時、年少少女に、その訓練は、より高き職業水準にある彼等の窮極の目的に向つて昇進して行く手段として用ひられるに過ぎない事を言ひ聞かせて、將來成人として相當の暮し向きを立てる場合の自分達に許される最大限の幸福と安寧に對する前途の希望を忘れてこの低い段階に坐礁するが如きことのないやうにしなければならぬのである。

これ等年少少女の職業經歷に於て同様に大切な要素は追求である。助言者は一方學校、一方實業界の間の連絡係として、職業の不適當から起る社會的無駄の除去につとめることになる。傭主の關心はよりよき事業の進展に存し、助言者の關心は若い働き手を助けて職業生活に調整又は再調整せしめることに存するのであるから、この二者は協同して青年の個人的進歩を齎らす様努力せねばならぬ。

アメリカの商業教育に於ける職業指導問題の完全な解決はまだ遠いものがあらう。併し猶これを發展せしむる爲の努力が續けられようといふきざしが見受けられる。加之、實業家及び教育家が共に、我が商業訓練上の教育手法の缺點にめざめ、教育家がこの缺點を少しでも輕減し、よりよき事務訓練を始めようと熱心に試みてゐる爲に賢明なる輿論といふ原動力さへ與へられ、ば、商業教育分野に於ける職業指導は、アメリカの青年達の社會的及び經濟的平和を促進するに非常に重大な役割を務めるであらう。

フィリッピンに於ける商業教育

フィリッピン極東大學總長

N ・ レ イ ズ

フィリッピンに於ける商業教育の起源は比較的新しい所に屬する。といふのはその起源を溯れば十九世紀の中葉、排他主義的な重商主義の崩壊とイギリスの不世出の學者アダム・スミスとフランスの重農學派により唱へられた近代自由主義の出現に由來する澎湃たる經濟的自由主義の大濤に打負けて、スペインがその植民地殊にフィリッピンを世界的通商と交易とに開いた時がそれだからである。この啓蒙的時代以前はフィリッピンの教育は根柢的にアカデミック且精神的なものであつた。基督教とヨーロッパ古典との研究は非常に強調され、その結果實用的な學科、殊に實務的訓練の如きは完全に無視せられた。スペイン當局の遂行せる教育上の目的はフィリッピン人をして、地上の市民^①たらしめるよりは「天國の市民」たらしむべく訓練するにあつた。

フィリッピンに於ける商業教育の發生

ヨーロッパに於ては、十九世紀の黎明の訪れと共に、重商主義による經濟的束縛の薄暮の闇の中を摸索してゐた當時の各國の自由學說を受容すると共に植民地に對する商業自由の新政策を採用した。植民地に關し制限的經濟政策を行つてゐたスペインもかゝる風潮に従はざるを得ず、極東に於けるその唯一の植民地たるフィリッピンも國際通商に

解放せらるる事となつた。

斯く群島を外國貿易と海外投資に開放した事は經濟的發展の一時期を劃した。フィリッピンの商業は國內國外共に急速に増大した。銀行や商館が一夜にして簇生し船舶や商人は地球の各所からマニラその他の海港に集ひ來つた。斯くしてフィリッピン人の胸中に芽生えたる經濟思想は一層激しく點火せられるに至つた。

群島に於ける商業の増大は財政、經營、會計等に相應する多方面的な活動を扱ひ得る人間の不足によつて掣肘を受けた。この差迫つた問題を解決する爲にマニラ市商業委員會は政府に商業學生を養成する學校の設立を請願した。

スペイン政府は要求を承認し、一八四〇年にバルセロナ、ビルバオ、カデイズの學校に模して最初の商業學校をマニラに開いた。その課程は商業通信、簿記、佛語及び英語から成つてゐた。授業料は徴收せられず學生は無料で入學を許された。現存する統計によればこの學校は一八六六年から一八八二年までの間五六二人の生徒を收容し中九一名の者が卒業してゐる。

スペイン統治時代の商業教育

一八四〇年に設立せられたるマニラ商業學校の外にスペインはフィリッピンの人口稠密なる町に技術と貿易の學校開設を企圖した。しかし乍ら一八九〇年から一八九三年に互つてマニラ、イロイロ、バコラーに僅か三校が設立されたに止まつた。これ等の學校は主として商業を含む職業教育を提供した。

第一次フィリッピン共和制下の商業教育

所謂革命時代（一八九九——一九〇一）に商業教育は更に發達した。この時、スペインに對して劍を取つて起つたフィリッピン人は獨立を勝ち得るに成功し一八九九年初頭ブラカンのマロロスに第一次共和政府を樹立した。その發祥地に因んでこの共和制は我々の歴史に於ては通常マロロス共和國として知られてゐる。

この影の淡かつた共和國の全盛時代にフィリッピン、ドン・エンリク・メンディオラ（Don Enrique Mendiola）といふ愛國者且教育家がマロロスの町にブルゴス學會（Burgos Institute）と呼ばれる中等學校を設立した。共和國大統領エミリオ・アグニアルド（Emilio Aguinaldo）將軍はこの學校を認可し一般中等程度の課程及び商業に関する或種職業課程を置かした。

不幸にも第一次フィリッピン共和國は一八九九——一九〇一年の米比戦争の結果倒れ、フィリッピン最初の商業教育上の包括的實驗は幼芽の中に摘みとられた。

アメリカとフィリッピン商業教育の復興

一八九八年の米西戦争及び一八九九——一九一〇年の比米戦争後のアメリカの東洋出現と又フィリッピン人に對する利他的教育とは比島商業教育に一新時代を拓いた。歴史の示す様に舊スペイン教育制度の殘骸の上にアメリカは新時代の精神及び傾向に適合する新制度を樹立した。學校の課目は皆俗的となり、基礎課目としての宗教を廢してこれを選択課目に止めた。西班牙の舊時代の古典主義は打壊され「新世界」の新時代的現實主義により代られた。商工業教育の如き實用的なものが凡ゆる機關に於て、下は小學校から上は大學まで教へられた。故にスペイン統治三百年以上互りし後、遂に職業教育はフィリッピン教育制度のピラミッド的機構の中に於て學術的教育と相並んでその占む

べき地位を確保する事になつたのである。

公立學校に於ける商業教育

正規商業教育を施すアメリカにより設立せられた最初の公立學校は一九〇四年から一九〇八年まで存在したマニラ實業學校であつた。この學校は初等程度であつて基礎課目並びにタイプライティングの授業をなした。

技術貿易學校と稱する他の職業學校がマニラに開設された。それは簿記、速記術、電信術の初歩を教へた。一九一一年に至り遞信局電信學校が設立された時にこれ等の講座は廢せられた。

マニラ實業學校は一九〇八年フィリッピン商業學校となつた。同時に四年の中等程度商業教程が既存の實務、簿記、速記術、タイプライティング、電信術に関する初等課目が附加せられた。

フィリッピン商業學校の入學要件が時々變更せられた事は興味がある。最初中間級の生徒が學校に於て提供せられる基礎商業講座に編入せられた。一九一三年その初等商業科が全部廢止せられた爲その扉は小學校生徒に對して閉ぢられた。そこで小學校の卒業生のみが當時入學の資格があつた。一九一七年には中等學校第一年級修了者でなければ入學が許可されなくなつた。この入學資格は公私の商會、事務所の希望に相應じて學生の文化的水準を高むる爲に要求された。學校は又晝間働く學生の爲に簿記、タイプライティング、譯讀、速記、販賣術等の夜間教授を行つた。

一九一八年教育局は公立中等學校の課目に變更を行つた。四年の中等商業課程を設け最初の二箇年は純學術的に最後の二箇年は商業を基礎に教育した。この新しい企畫は三つの公立學校即ち、ラグナ、レイテ、セブに於て試みられた。當時フィリッピン學生は商業教育の重要性を認識してゐなかつたらしく、この改革をも利用せず、入學者數不足

の爲商業講座は後になつて断絶してしまつた。

商業教育に於ける私立學校の役割

私立學校はフィリッピン商業教育の進展に於て重要な役割を演じてゐる。アメリカ統治時代群島内に於て實業教育を授けた最初の私立機關は一九〇五年故ドン・マリアノ・ジョクソン (Don Mariano Joeson) により設立せられたフィリッピン専門學校 (Colegio Filipino) であつた。

一九〇五年から現在に至る迄の間、多少共商業専門教育を施す中等並びに大學級の私立學校が澤山群島に設立せられた。今日これ等私立學校がフィリッピン商業教育の前衛を爲してゐるといつても敢て過言ではあるまい。

私立中等商業教育

私立の中等學校乃至中等研究機關は學術的か商業的か何れかである。所謂商業學校は次の二目的を以て設立せらる。第一、卒業後直ちに秘書又は事務員の仕事に従事せんとする者の爲、充分且效果的な教育を授くる事。第二、専門學校乃至大學に於て實務、會計、財政の高等教育を受けんと欲する者の爲に堅實なる基礎を與へる事。

フィリッピンに於ける商業教育の成長

フィリッピンの高等専門學校及び大學に於ては修了と共に商業學の「アソシエート」の稱號或は「バチャラー」乃至「マスター」の學位を獲得する高等商業學講座が設けられてゐる。近年の統計の示す所に依ればこれ等の商業學部

は七私立大學及び一國立大學に於て歴史的地位を有してゐる。マニラ及び諸州の大學の下位に屬する一五専門學校に於ても同様に全部的又は一部の商業教育が授けられてゐる。

今日商業はフィリッピン青年によつて従事される第一位の職業であつて、それはこれ迄上位を保つてゐた職業たる法律、教育、齒科醫學、藥學、醫學、工學、文學等を著しく凌駕しつゝある。例へば一九三五—三六の學年期に於てフィリッピン學校の商業學生數は二、五〇八で首位を占め、法律の二、三五三、工學一、九〇三、醫學一、四四八を凌駕した。

商業教育とフィリッピン人の國際的覺醒

上記論述した所はフィリッピン共和國に於ける商業教育の歴史と發展とであつた。我々の商業學校が廣く明るき國際主義の増進に效せる貢獻に就て述べたいと思ふ。

一五六五年から一八九八年に至る三世紀に亙るスペイン統治時代を通じてフィリッピン人は商業上母國に左右せらるゝ儘であつた。この故に彼等の經濟的分野は地方化され僅にメキシコ及びスペイン本國との交易あるに過ぎなかつた。従つて政治的隷從は彼等に世界經濟といふ考を抱く暇を持たしめなかつたのである。

一八九八年から一九三五年迄の三十年間に亙るアメリカ統治時代も、フィリッピン人は彼等の政治的地位によつて商業的には米國に依存してゐた。アングロ・サクソン母國との自由通商關係の人為的光耀が彼等に世界の他の部分との經濟關係を等閑に付せしめ、勿論これは彼等の思想的態度にも反映せられた。

一九三五年十一月十五日フィリッピン共和國の誕生は我が國民の經濟思想及び商業教育に明かに一つの革命を齎ら

した。一九三四年アメリカの議會で制定せられた Tydings-McDuffie 法に規定せられたるべき政治的獨立と共に、我々は、自由は經濟的安定と福祉と並び行かねばならぬといふ打消し得ぬ眞理に覺醒しつつある。従つて我々は共和國の經濟的獨立を強固にすべきあらゆる試みをなしつつあり、この目的の爲に我々の眼は世界の隅々に迄向けられてゐる。我々の大學に於ては、我々は他國民とよりよき通商關係を開く事の必要性を青年に教へてゐる。我々はアメリカとの貿易關係の繼續を希望してゐるが、又他國民との間に市場を持つ事を希つてゐる。斯くの如く經濟的關係に於ける國際主義と世界の協和進歩福祉の爲の諸國民間相互の親善とに對して我が國民が新たに目覺めた事に就ては、我々の商業學校やその他の商業教育機關がその原動力の一つを爲してゐる。何となれば、民族の經濟的相互依存關係と互惠貿易との原理や組織や複雑性に就て種が蒔かれ且鼓吹せられるのはこれ等學校の廓内に於てであるからである。學校は人類の理解、民族的友愛及び國際的親善の眞實の實驗室であるといふ教育學諸權威の意見は至極尤もであると思ふ。

インドに於ける商業教育

インド・カルカッタ
大學 研究員

S ・ バグチ

一國の内部的發達は商工業教育に負ふ所多く、しかもこの兩者は相互依存的關係にある。商業の機能は需要供給を關聯せしめる上に社會的經濟的の重要な役目を果し、物價を決定し、工業企業の發達を助ける。需給の調節によつて商業は人類福祉の増進に寄與する事大である。商業の機能及び目的にして斯くの如きものとするならば、商業教育の理想は國家にとつて教育の他の部門に比し重要性劣れりとする事は出来ない。インドに於ける商業教育の制度は他國に於けると若干異なる。私はインドに於ける商業教育制度に就て何か話せと委員長に命ぜられたので簡単にインドの商業教育の組織に關する梗概を話して見ようと思ふが、實は今朝極僅な時間にこれを準備しなければならなかつたので、缺點のある事はどうか許して戴きたいと思ふ。

インドに於ては小學校教育を終へた後、學生は中學校即ちハイスクールの入學しハイスクールの課程が終ると共に學校教育も終了する。ハイスクールの課程完了と共に學生は大學の入學資格試験を通過せねばならぬ。その大學に總てのハイスクールの必要とする入學試験に通過して後始めて商業教育を受ける事が出来る様になる。

インドに於ける商業教育制度は主として次の二つの種類に分別せられるであらう。(1) 個別的な特別機關、商業學

校或は高等商業學校に於ける専門的商業教育、(ロ) 専門學校や大學に於ける一般的教育制度と共に又はその必須部分としてなされる商業研究。前者は更に分別せられて専門的下級商業教育となる。茲にインドに於ける専門學校は大學の下に總て關聯せられてゐることを述べて置く事も不適當な事ではないであらう。

商業學校にして入學資格試験後、換言すれば學校最終試験と稱し得べきものを経た後、入學し得るものがある。これ等の商業學校は一般商業原理、例へば銀行論、販賣術、簿記、會計學等を教へる。此處では課目に關する限り制限的であるがそれ自體としては完全と云ひ得る商業上の一般的教育を受ける事になる。

これ等の商業學校を卒業した者は必ずしも更に程度の高い商業研究に入つて行くとは限らず、寧ろ何等かの専門職業に従事し又は仕事口を求めるのが普通である。

上述の下級の専門商業教育と名付け得る制度と照應して、他方高等商業學校で與へられる商業の上級或は高等専門教育がある。これ等の上下二級の教育の中間に商業補修教育(入學試験或は學校最終試験の後)と稱し得るものがある。これ等の上下二級の教育の中間に商業補修教育(入學試験或は學校最終試験の後)と稱し得るものがある。高等商業學校のコースも亦中間期、卒業期に分れ各期間に文科、理科、商科の別がある。兩期共二箇年を以て完了しそれと共に大學の試験が行はれる。中間期卒業期の二期を四箇年で終へた後は大學に於て更に研究を續けなくてもよい。これ等兩期の課程には銀行論、貨幣論、會計検査論、會計學、商法、商業地理、事務處理法及び組織法、統計學、經濟原論等が含まれる。

上述の卒業期の外に一般的紳士教育體制の一部分としての高等商業研究の個々のコースがあり、文科の卒業生が卒業後の研究として大學でこれに参加する事が出来る。かゝる商業補修課程に於ける教授科目は次の様である。即ち經濟原論、銀行論、貨幣論、公債論、交通政策、鐵道經濟、商法、事務處理法並びに組織法、會計學、會計検査論等々。

日本に於ける實業教育の概観 (要旨)

東京商科大学長 上田貞次郎

「各國實業教育の組織」の議題の下に世界各地の實業教育の特質を論議考究し、謂はばこの議題に就ての世界的意見交換會を開くに當つて、まづ日本に於ける實業教育の概観を一應述べて見たい。

我國に於ては専門教育には特に大きな關心が拂はれて居り、それは一般自由教育の系統と並列して日本國民教育の兩翼の一をなして居る。

さてこの専門教育の實業、工業、農業の三方面の一たる實業教育に例を採りこの事を説明して見よう。

實業教育は三つの等級に分けて考へられる。即ち最下級より順次に中等商業學校、高等商業學校、商科大学となつて居る譯で、これ等が渾然となり私の知る限りでは他國にあまり比を見ぬ程の學術系統をなして居る。

現在中等商業學校は全國に四〇〇以上、高商は大學の専門部を入れて五〇を越え、商科大学も東京、大阪、神戸と三つを數へて居る。更に多數の商業の諸種の講習會、學會、青年學校、各大學の講義等が加はるのであつて、要するに日本に於ける實業教育は總括且内包的であると云ふ事が出来る。

扱、その基調をなすものは専門化、特殊化の傾向であるが中等商業學校より商科大学に至るその専門化の過程は一

貫してゐるとは云ひ難いのである。これは我國の諸種の商業の學校がその學問に全然通ぜぬ多くの學生を入學せしむる結果彼等を全然初歩より訓練する必要が生ずる事實に依るものである。この系統の複雑性が多種多様の問題を生ずるが、茲ではその比較的重要なものみに觸れて見よう。

- (1) 各種高等商業學校と商科大學を如何に分類するか
- (2) 商業教育者の補給並びにその訓練
- (3) 卒業生の配置
- (4) 専門教育の他の方面との等級の決定
- (5) 實業教育と實業社會との接近
- (6) 女子高等商業學校入學希望者への便宜
- (7) 實業教育の技術方面と一般自由教育との調和

これ等がその主なるものであるがその詳論は同僚の各代表に譲り我々の考慮を要する一つの點を述べ結論とし度い。我國の實業教育は特殊化を排し綜合化を目指すアメリカのそれと強い對象をなして居る。即ち同國に於ては實業教育が一般自由教育に謂はば接ぎ木されると云つた具合になつて居る。この點に關し最も興味深いのはシカゴ大學の商業専門部の唱導になる「實業教育を各人に」"Business Education for Everybody"の運動である。これは商業教育の社會的重要性を強調し以て一般教養の對象とせんとするもので非常に有意義な運動と考へられる。

扱、我が日本に於てはこれと正反對に特殊化と云ふ方向に向つてゐる譯であるがそれだけにその弊害の警戒を忘れたらぬ様にせねばならぬのであり、特に生徒が青少年期にあり實業教育のみならず一般教養を必要とする中等實業學校

にあつてはその感を深くするのである。

結論に當つて一言したい。國籍を異にしその専門の系統様式を異にして居るのであるが要するに實業教育は人間教育なのである。しかしてこの共通の基礎の上にあつて始めて我々が國籍の別を捨て相互の啓發の爲一堂に會しその効果を擧げる事が出来るのである。私はこの我々の努力が世界の實業教育に有效な結果を齎らす事を固く信じて疑はぬものである。

商業教育に於ける専門化の問題に就て (要旨)

彦根高等商業學校長

矢野貫城

商業教育に於ける専門化の問題を三つの方面から見ることが出来る。

一、普通教育と商業教育との關係

専門化の程度に応じて中等程度の商業學校は左の三つのグループに分けることが出来る。

A、小學教育を卒へた者を入學せしめて普通教育と共に商業の専門教育を施すもの。

B、小學教育又は中學教育を卒へた者に商業の専門事項に集中した教育を施すもの。
 C、普通教育の目的を達成する爲商業活動を理解せしめることを主眼とするもの。
 第二に擧げたものは商業教育上大いに必要なものであるけれども我國に於ては歐米各國に於けるような發達をなすことが出来ない。それには次の理由が擧げられる。

- 1、資格を得ることを目的として學校に入る者が多い。
 - 2、商業の専門事項は會社等に入つて後修得することが出来る。
 - 3、一應の基礎教育を終つた者に専門の仕上げ教育をすることはよいことであるが我國の現状では難かしい。
 - 4、早く専門の教育をするならば人格の基礎が出来ぬとなす意見が可成り多い。
- 然しアメリカに於ける様に商業中學校の様な制度とするならば教師の點に種々の困難が起るであらう。

二、高等の商業教育に於ける學科内容の分化
 商業教育發達の初期に於ては個人商人を養成することに力を用ひ教化内容が横に分化して居たが、近時經營經濟學が發達するに至り横の方面に於て綜合して縦の方向に分化が行はれるに至つた、即ち綜合的分化とも云ふべき分化が行はれるやうになつた。

三、事業別分科を設けることの可否

それ〴〵の職業に従事する者を養成することを目的として銀行科、保險科、貿易科等に分科することは教育上の便宜があるけれども、

A、商業教育に於ては學科目相互の關係が深いから相當廣く知つて居らねばならぬこと。

B、卒業後就職の時に種々の不便を伴ふこと。

の二つの理由に依て實際には行はれない。

しかし大學及び専門學校に於ては選擇科目の組合せ及び研究指導等に於て多少専門化して教育して居る。これは自發的研究を奨勵し學問研究の訓練を與へる爲には纏まつた方向を與へてこれを爲すことを必要とすることが主なる理由と考へられる。

日本に於ける中等程度商業學校の特異性 (要旨)

名古屋女子高等商業學校長	市	邨	芳	樹
早稻田實業學校幹事	小	林	愛	雄
發 表 者	小	林	愛	雄

一、實業教育に於ける商業學校の地位

我國の實業學校は、商、農、工業、商船、水産、職業學校を總稱するもので、昭和十一年四月現在の總數は一、四二五校である。その中で商業學校は最も多く、四五〇校を算し、以下農、職、工、水、商船の順位である。それらの

各校にはそれ／＼規程がある。

二、制度の自由

商業學校の規程には幾多の自由がある。例へば商業學校の設立は官公立でもよし、私立でも差支ない。又修學時間は午前始業、午後始業、夜間授業何れも自由である。尋卒入學で、二年程度から六年程度迄の學校があり、高卒入學で四年程度迄の學校がある。

三、學科目に於ける特異性

商業學校では授業時数は毎週三三時間以下、科目は、修身、公民、國語、數學、地理、歴史、理科、外語、體操、商業學科及び實踐である。がその外圖畫産業音樂等必要と思ふ學科を加設し得る。商業學科は商事要項、簿記、商品、商業文、商業法規、商業英語、商業算術、タイプライター、速記等であるがその一部を選択科目とする事が出来る。即ち科目はある程度迄校長の自由裁量で決められる。近年教育の地方化實際化が叫ばれ、實業界と接觸して指導するやうになつた。例へば外語に支那語を採用する學校もあり、市中の商店の陳列裝飾等を生徒が行ふ地方もある。最近模擬實踐、商工經營、商業美術が商業科目中で重視されるやうになつた。

四、商業學校の施設

商業學校には大抵簿記教室、實踐教室、理化博物教室、雨天體操場があるが、商品實驗室、商業調査室、商業美術實習室、タイプライター實習室、販賣實習室等の特別教室を置く學校もある。

體育施設も近年大いに向上し、體操、遊戲、教練、武道の外、野球大いに發達し、その他陸上水上競技をはじめ十數種のスポーツが生徒の生活を喜ばせてゐる。又各學校では好季節に修學旅行、運動會、展覽會、英語會等を催し

學藝、運動兩方面の修練に資してゐる。

五、卒業生の進路

男子中等商業學校の卒業生は上級學校に進む者もあり、自家營業に従事する者もあるが、その大部分は銀行、會社、商店、官廳、工場等に就職する。晝間就職しつつ夜間の専門學校に通學する者もある。かくて會社、銀行等の主要な地位に上つて實業界の爲に盡してゐる者も多數に上つてゐる。商業學校が中等學校中で重要な地位を占め、その卒業生が商業貿易によつて世界の平和と便益とのために力を致してゐることは、吾人の欣快に堪へぬところである。

日本商業教育に於ける商業實踐に就て (要旨)

東京府立第一商業學校長 金井 浩

日本に於けるすべての商業學校は商業に關する「實踐」乃至實習の科目を重視し、商業學校規定に於ても亦「實踐」を必須科目としてゐる。「實踐」は高學年に於て課せられるのを常例とする。普通行はれる實踐には商業の實際に最も役立つ各種の技能の實習即ちタイプライティング、速記術、商業美術、包装荷造法、店頭裝飾法、記帳、書類整理法

商品鑑定實驗、商業調査、統計等知識技能を習得せしめんとする「實踐」と、生徒の自己活動を主眼として商業界より直に教材を採り、これを實際的に且教育的に組立てた獨創的、共同的、修練的の合科教授による「實踐」の二種類ある。後者の目的は部分的であり同時に未熟な既習知識技能をば綜合して正確に活用し得るやうに練達せしめる。加之、この實踐は學習の自由活動を以てその特質とする、即ち商取引或は業務を自己の創意に基いて計畫し、實行し、進展せしむるの故を以て「自由實踐」と稱せられる。自由實踐に於ては小賣業、卸賣業等の商品の取引業務、銀行信託有價證券等の資本取引業務、通信、運輸、倉庫、保險等の勞務取引業務等の各部門を設け部門の擔當者は對内對外一切の諸準備を整へたる後それら取引先を求めて口頭又は通信に依て契約を取結び、商品の受渡代金の收授等營業上必要な一切の交渉、取引、手續、記録、記帳、決算を行ふのである。それは恰も生徒各自が商社のそれらの係として執務するかの如く現下の實際界に於ける商況を觀測し、賣買取引を模擬的に行はしむるのである。この學習は生徒が既に復習した各教科目の知識と技能とをこゝに綜合して有機的、組織的、全一的なる商業生活活動の形式で活用する模範的の合科教授である。前者を「單一實踐」或は「技能實習」と呼ぶとすれば、後者は「綜合實踐」或は「經營實踐」或は「模擬實踐」とも稱へる。自由實踐の教育的價值は、これを客觀的に見れば商業生活活動がその儘に現出するやう學習の形式を定め、各教科を悉くその必然的位置に就かしめ、全一目的遂行の爲に各々の持つ機能を發揮せしめんとする點にある。更にこれを主觀的に見る時は、「實踐」は創造と共同に依る人格陶冶の有力なる手段であり、商業人として具備すべき全資質を向上完成せしめん事を目標とするものである。故に「實踐」の教科目は商業實務の技能乃至手續の一斑を學習せしむる一技能教科と看做すべきではないことに注意すべきである。更に「實踐」の教育的効果を生徒の卒業後の実績から考察すると學習の際に實踐的修練を経たる者は、學習の自己活動と共同作業

に依て道徳的、知的稟賦を完全に發展せしめつゝ、あると同時に學習作業の創造味得に依て、實業精神を愈々啓發し、各自の職業を尊重し職業を以て公に奉仕せんとする感情と意志とを益々増大成長せしめつゝ、ある事である。

附 録

今一例として一商業學校の第五學年に於て課しつゝ、ある商業實踐の學習項目を擧げて參考に供する。

一、自由實踐（毎週六時間）

- (イ) 創業……會社設立、開業準備
- (ロ) 經營 1、企 畫……營業方針、事務組織、帳簿設定、豫算、資金の調達及び運用、取引計畫
2、事 務……取引手續、會計帳簿の記録計算、出納、書類及び信書の作成及び整理、調査、統計、廣告、納税、器具取扱その他

(ハ) 取引の種類

- 1、個人商店……普通賣買、委託賣買、組合賣買
- 2、物産會社……商品賣捌
- 3、商事會社……商品買集
- 4、銀 行……貸付預金、割引、爲替、代金取立
- 5、運輸會社……鐵道運送取扱、海上運送
- 6、保險會社……火災保險、運送保險、海上積荷保險

- 7、倉庫會社……保管、荷役
- 8、郵便局……郵便、電信、電話、振替貯金
- 9、監理部……商品生産消費、有價證券賣買、土地建物賃貸、中央銀行業務、手形交換所事務、貨物驛事務、登記所事務

(二) 決算……決算手續、決算報告書作成、純損益處分、株主總會

二、商業實務(每週一時間)

- 1、商店經營 2、店舗設計 3、廣告 4、ポスター、飾窓 5、特殊商業文 6、暗號電報 7、電話 8、帳簿組織 9、稅務會計 10、事務能率 11、書類整理法 12、統計 13、速記 14、印刷 15、荷造

三、實務研究班(放課後行ふ)

- 1、商業美術班 2、商員研究班 3、時事問題研究班 4、經營研究班 5、商業英語研究班 6、謄寫版練習班 7、タイプ練習班 8、競算班 9、速記練習班

四、商業調査(夏期休暇中に行ふ)

商業學校に於ける一般教育と

職業教育とに就て(要旨)

東京市立
東橋商業學校長

梶原壽一

我國中等教育に於ける商業學校は他の農、工、商船、水産、職業の各學校と共に實業學校令によつて設立されるものであつて、その目的は同令に規定されたる通り、實業に従事する者に須要なる知識技能を授けると共に兼ねて徳性の涵養に力む可きものである。

従つて中等商業學校に於ては將來實業人として充分に活動し得るだけの知識と技能とを養成し、その社會的分野に於て國民文化の一部を擔當し得る能力を有せしめねばならぬと同時にその道德的陶冶に於ても國民として社會人として完全を期さねばならぬことは明かであり、しかして更に一般青少年の教育に共通にして重要な體力の養成に多大の注意を拂はねばならぬことは勿論である。

右の趣旨により商業學校に於て課すべき學科目は修身、公民科、國語、數學、地理、歴史、理科、外國語、體操等の普通學科と共に商事要項、簿記、商品、商業文、商業算術、商業地理、商業史、商業法規、商業英語、珠算、タイ

プライティンク、速記術等の商業に關する學科目及び實踐を課すこと、なつてゐるのである。

斯くの如く商業學校にては相當多種多量の普通學科が與へられることに於て一般中等教育としての道徳的並びに常識的教養が得られる譯であり、従つて修業年限の如何によつてその卒業生は中學校卒業生と同等以上の資格を認められる制度となつてゐるのである。しかも卒業後直に實務に就くことを得る修養が獲得せらるゝ爲に實業界の中堅人物として活動するには極めて適切であると云ふ點に於て近年異常の發展を示しその校數に於て生徒數に於てその増加の目覺しいものがある。

中等教育の時期に於て職業教育を施すの可否は相當問題として考慮さるべきものではあるが、我々の見る處に依れば、商業殊に賣買業の如き複雑にしてしかも商業の機微に通曉する必要と、特にその技能に關する修練は比較的年少時代に於て修得せしめるのが最も効果的であり、又我國の商家の如く猶未だ獨立自營の比較的容易なる状態に在るものに於ては中等教育期間を終りて直に社會に活動するのは最も適當だと認められてゐるのである。

商業學校に於ても最も重んずるはその道徳的教養であつて、修身、公民科は勿論その他の普通學科も實業科目も國民法徳教育を中心として綜合せられてゐると共に商業道徳と稱する道徳が授けられるのである。こは我國の傳統に於て商人の道徳觀念がやゝ低かつた時代があつた關係上からも特に強く要求されるのであつて、商業が單に利害打算の上立つべきものでなく、飽くまで自他共に利すべきものであり、商業の社會的使命を覺らしめることを努めるのである。しかし所謂「士魂商才」と云ふ標語は我國の武士道の特色たる節義、名譽、禮儀、慈悲、質素等の徳目を商業に適應せしめんとすることの表示である。

職業的教育的方面に於ても單に知識の注入に墮することなく、その教材は教科書を中心として出来るだけ生徒を自

學自習に導くと共に時事經濟問題を取入れて認識を深からしめ、實踐科にては商取引の基本原理の闡明、各種取引手續の把握等によつて事務執行能力の養成並びに相互の態度等の訓練を行ふのである。

しかし他方に於ては絶えず實際界との聯絡を計り、教員指導の下に産業調査の名に於て主要商店又は銀行、諸會社に就き生徒自ら研究又は實習に従事せしめてその結果を報告發表せしめるが如きことを行ふ。

これを要するに我が商業學校に於ける一般的陶冶と職業的教養とは結局人格品位の備はれる商業人として國家社會の文化の一部を擔當するに足る人物を作るために打つて一丸たらしむる處に特色がある所以であつて、徒らに職業的修練のみ墮して間に合はせの機械的技術者を養成するが如きものとは根本を異にすると同時に、又單なる一般教養の名の下に何等職能觀念のなき遊惰な逸民となり本人は素より社會もその處置に困るが如き者を皆無ならしむる事によつて最もよく現代我が國情に適合せる施設たることを信ずるものである。

日本に於ける女子商業教育 (要旨)

日本女子高等商業學校長 嘉悦孝子

代 讀 者 川邊美智子

A、女子商業學校

我國に於て女子商業學校が創立せられたのは明治三十六年十月である。我が國民經濟は日清戰爭を契機として著しき發展を遂げたるのみならず、種々の理由に依り明治三十年頃世上専ら士魂商才なる標語が流行して未熟なる商人並びに經濟的無智なる人々への警鐘となつた。この時に當つて封建的家庭零落の半面的責任は女性が商業及び經濟的知識を缺くにありとて、商業教育を通じて人生生活に對する適應性を育成せむことを企てられた。旁々婦徳の涵養を目的として獨立の女子商業教育機關たる東京市私立女子商業學校(現日本女子商業學校)の設立を見、次いで商家の主婦養成を目的として名古屋に女子商業學校が設立された。以上の如くして、女子商業學校は呱呱の聲を擧げたのであるが、當時男子商業學校は甲種のみにて六〇を數へ隆々進歩の跡を示したに拘らず、社會は猶女子商業教育に理解を缺き、高等女學校に比し發達見るべきものなかりしも、爾後國運の發展と共に斯教育の必要が認識せられ、大正の末

期より、各地に私立女子商業學校の設立を見た。猶一方に於て近來雇傭者側より俸給關係、勤続年數、柔順性等の特徵を認められて多數の採用となり、就職希望者の激増はその要求が容易に充たざる、女子商業學校入學志願者の著しき増加率を示し、昭和に入りて續々私立女子商業學校の設立を見た。従つて教育方針にも幾分の變改を見た。斯く女子商業學校の殷盛を來たすや公共團體もこれを私人にのみ委ぬるを得ず、昭和十、十一年に互つて甲種、乙種を通じて一〇校を新設した。併し猶大多數は私立である。

甲種のみにつきて見れば	公立 一七%	私立 八三%
甲乙通算すれば	公立 二四%	私立 七六%

しかして志願者は大體商家の子女であり、學校に依り多少の差異あるも、募集人員の二倍乃至五倍に達し卒業生は始め就職希望者少かりしも今や約七割は就職し、三割は同種上級學校に入り、又は家事に従事して居る。在職期間は平均二年位とされ多くは結婚と共に退職するの狀態である。この外職業を有する女子のため夜間商業學校及び青年學校商店の實務教育機關等も逐年發達の傾向にある。

B、女子高等商業學校

世界大戰後我國の驚異的發展に伴ひ女性の進出目覺しく、一方經濟人として將た又主婦として、その人格及び商事的知識の向上を要する上、經濟的獨立の必要を感ぜしめ、他方女子商業學校の簇生、女學校に於ける商業科目の配置、補修科として商科の新設、職業學校並びに女子青年學校の増設に伴ふ女子商業教員の要求顯著となつたのみならず、社會一般に於ても専門の商業教育ある女性の要求を生じたる爲専門學校令に依り女學校、女子商業學校卒業者に三年(專修科一年)の高等専門の商業教育を施し學理と應用を授くるの外、特に女子に必要な人格の陶冶と團體觀念の

養成に努めむとして、昭和四年四月日本女子高等商業學校が創立され、男子高等商業二〇校（大學專門部及び高等商業科を除く）に對し同校唯一校順調の發達を遂げて居る。

猶卒業生は計理士無試験開業、中等教員無試験檢定の資格も授けられ、教員、高級事務員或は自家經營の企業管理者又は補助者として優秀なる成績を示し、男子と相並んで國運の進展に寄與して居る。

右の外獨立の高等專門商業學校にあらざるも明治大學に於ける女子部、女子經濟專門學校の商科等ありて斯教育に貢獻しつゝある。

商業教育部珠算實演に就て

商業教育部珠算實演特別委員長
東京府立第三商業學校長

吉澤徹

第七回世界教育會議の東京に於て開催せらるゝに當り、日本獨特の珠算の早業を外國代表者に一度見せて置くことは日本文化海外紹介といふ意義を有するものであるとの見解に基き、商業教育部で珠算實演を行ふことになり、左の如く商業教育部特別委員會が設けられたのである。

珠算實演特別委員會

- | | | |
|------|--------|--------------|
| 委員長 | 吉澤徹 | (東京府立第三商業學校) |
| | 市毛達 | (慶應義塾商工學校) |
| | 稻垣儀一 | (東京府立第一商業學校) |
| | 小曾根淳 | (東京府立第三商業學校) |
| | 松宮信一 | (早稻田實業學校) |
| | 山本長五郎 | (東京市立京橋商業學校) |
| | 山本隆二 | (日本女子高等商業學校) |
| | 山崎與右衛門 | (横濱高等商業學校) |
| | 芳野武雄 | (早稻田大學商學部) |
| 英語説明 | 甲斐兼造 | (東京府立第三商業學校) |

實演は八月五日東京帝國大學法文經第三十一號教室に於て行ふことになつたが、割當の時間が正午より僅に四十分であり、しかもこの實演を見學する人が珠算に就て何等の知識を有せぬ外國人であるところから委員側に相當苦心を要したのは無理ならぬことであらう。

實演參加學生は東京府下商業學校聯盟加入校の第一本科第二本科の各科を代表する男子或は女子一名づゝであり、參加學生總數七十九名、その内男子五十六名女子二十三名であり、學級は一年より五年までに互つた。

委員側の苦心したところは、如何にして前述の如き短時間の中に、少しも豫備知識なき外國人に珠算の效用とその

妙味を認識せしむるかと言ふことであつて、それに就ては左の如き手段が講ぜられたのである。

八月四日、即ち實演の前日、實演室入口に日英兩文の立看板を立て、同日午後八時より開催の第二總會に出席する代表者達には大講堂前に於て英文の宣傳ビラを手渡し、又東京市に於て發行さるゝ英字新聞には八月五日前に實演記事の掲載を依頼した。實演當日實演室には大小十二個の算盤見本を陳列し、又見學者には入口に於て小形算盤一個及び英文説明書を贈呈し研究の便を計り、猶個人的説明者として英語堪能なる東京商科大學學生二十名の來援を求むるなど、委員側としては最善の手配を施したのである。

實演の役割は委員に於て分擔された。參加學生は講堂の中央に男女左右に分れて着席せしめ、外國人には學生の間に席を與へて見學の便を計つた。斯くして愈々實演開始となつたのは零時十五分、晝食前の空腹にも拘らず珠算の妙技を見んものと入場したるもの凡そ千人、その内約半數が外國人代表者であつた。

まづ學校教室用の大算盤を用ひて、珠の價值とその運用が簡單に説明されしかして直に實演に移つたのであるが、問題は總て見學者の面前に於て開封し、これ等の問題が皆生徒にとつて初めてのものなることを示した。實演問題は左の八種目であつた。

種目	開始時間
讀上算	零時一五分
見取算	〃 二三分
傳票算	〃 二七分
乗除算	〃 三一分

爲替算	〃 三五分
揭示暗算	〃 三七分
讀上暗算	〃 四三分
盲目算	〃 四五分

以上の外に、學生の實力を證明する爲に、見學中の外國人に數種の問題を提出せしめ、直にこれ等を實演して見せたるところ、彼等は皆學生の實力を認めた。英國代表フライヤー氏 (Granville Prior 初等教育部書記) の如きは「至極満足です」(I am quite satisfied) との讃辭を呈し、又他の人々も學生の技能に對してワンダフルなどと評したのである。

外人を最も驚嘆せしめたのは盲目算であつたらしい。目隠しをした男女學生の指先が非常なる敏活さの中にも機械的の正確さを以て盤上の珠を加減するのを見て、訓練の効果偉大なるに尠からず驚き、或人は「神秘だ」(Mystic) と叫んだのである。

珠算を少し研究したといふアメリカ婦人が珠算の徳に就き感想を述べたいと申込み、或婦人が大形算盤を以て割算をゆつくりやつて呉れと依頼し、その他にも、講習會を開いて呉れぬかと申込んだ人も大分あつた。然し残念な事に時間と場所がなかつた爲にこれ等熱心な外國人を満足させ得なかつたのは委員一同の頗る遺憾とするところであつたが、同時に斯くの如く外人に珠算の特性と效用とを認識せしめ得たことは委員一同の欣快とするところである。猶、實演に使用した問題は参考の爲に茲に附記して置くことにする、但し傳票を省く。

(6)

揭示暗算

¥ 50,362,015.54
46,125,690.21
23,087,356.13
31,945,034.77
25,463,760.35
86,730,521.40
35,801,273.56
94,073,145.69
66,347,002.43
13,664,233.52

(8)

盲目算問題
Blindman's Calculation

No	(1)	(2)	(3)
1	¥ .62	¥ 2.63	¥ 54.13
2	.24	5.41	26.47
3	.19	7.56	73.26
4	.95	2.43	45.79
5	.38	1.97	66.35
6	.57	3.16	53.72
7	.65	7.54	46.83
8	.44	2.35	19.25
9	.96	1.54	21.72
10	.66	6.16	98.43
11	.12	5.31	25.63
12	.87	2.94	58.47
13	.35	1.45	62.45
14	.59	2.63	18.56
15	.26	7.32	89.94
Total			

(7)

讀上暗算問題
Mental Calculation (with a Reader)

No	(1)	(2)	(3)
1	¥ .37	¥ 6.53	¥ 67.18
2	.78	2.35	28.97
3	.45	7.12	63.85
4	.18	1.48	25.53
5	.52	5.51	12.47
6	.76	7.66	67.25
7	.14	4.25	34.32
8	.32	2.83	66.43
9	.58	1.32	42.18
10	.26	6.34	57.82
11	.74	3.66	99.53
12	.32	7.41	34.47
13	.58	2.69	13.13
14	.49	5.35	57.27
15	.76	2.43	15.83
Total			

(2)

見取算問題
Calculation (without a Reader)

No	(1)	(2)
1	¥ 452,350.40	¥ 27,273.51
2	14,555.61	116,033.40
3	396,703.41	45,132.00
4	98,400.00	61,000.14
5	36,676.13	741,560.39
6	79,057.17	60,415.00
7	385,177.85	65,340.11
8	59,823.51	56,917.70
9	200,400.00	315,731.94
10	51,310.75	46,100.00
11	94,613.94	11,884.95
12	74,965.70	560,917.20
13	194,500.00	41,680.74
14	37,053.13	42,200.70
15	51,946.20	854,914.33
Total		

(1)

讀上算問題
Calculation (with a Reader)

No	(1)	(2)
1	¥ 350,454.20	¥ 27,351.72
2	46,551.51	116,043.30
3	670,314.39	45,132.00
4	98,400.00	4,000.61
5	67,613.36	561,390.74
6	57,170.79	46,105.00
7	517,785.38	34,110.65
8	82,351.59	69,177.50
9	200,400.00	573,914.31
10	31,750.15	46,100.00
11	61,394.49	88,495.11
12	49,657.70	691,072.50
13	914,500.00	68,740.14
14	53,103.37	22,700.40
15	19,462.50	491,433.85
Total		

(4)

乗・除算問題
Multiplication and Division

(1) $82,437 \times 14,023 =$
(2) $¥ 14,280,623.99 \div 54,839 =$

(5)

爲替計算問題
Conversion of Pounds and Dollars into Yens.

下記銀行爲替を計算せよ
(1) £ 643-1-4 1/2 per ¥ 1.00
(2) \$ 15,492.54 \$ $28\frac{3}{4}$ per ¥ 100.00

寄稿

スコットランドに於ける商業教育

スコットランド
教育會事務總長

トーマス・ヘンダーソン

この題目の最も良い解説は英國商工教育協會 (British Association for Commercial and Industrial Education) の出版に係るエディンバラ教育官フィット法學士 (Jas. B. Fitz B.I.) 著「スコットランドの商業教育」(Education for Commerce in Scotland) といへる小冊子である。私は今日同氏の本を自由に使つて演説をなし得るのは同氏の御厚意に依るものである。

凡そ十二歳になれば普通能力を有する生徒は學校教育第一段階を終了したと推定される。それ以上の教程に進む場合は大抵の地方に於て文部當局により又はその主催で行はれる試験 (「資格」或は「中央」試験) により統制せられる。試験は英語と算術で時に地歴を含む。若干の州に於ては試験問題提出、採點と合否境界線の検査が學業委員會の

手により行はれる。この學業委員會は教師と文部當局の係員並びにスコットランドの教育に統制を及ぼす政府機關なるスコットランドを代表する地方視學官により組織せられてゐる。

合格點 (通常七〇―七五點) をとる生徒は兩親が欲すれば五年制中等學校に入る事が出来る。試験は通つたけれども (普通少くとも五〇點をとらねばならない)、右の標準に達しなかつた者は現在小中學校の中間段階即ち二年制乃至三年制の高等科に入る資格を得る。一般に二年制の課程は、「高等小學部」と名付けられるが、時に「中央學校」(Central School) の名稱が適用せられる。又一般的に三年制の課程も高等小學部と命名されてゐるが時に中間學校と呼ばれることもある。一九三九年より、在學年齢を十五に引上げた事は文部省をして名稱の不統一を解消せしめる事となつた。一九三九年以後スコットランドの教育は小學校 (約十二歳迄) と中等學校 (三年乃至五年の高等科教育を含む) によつて構成せらるゝ事となつた。

小學校の最後の段階は職業教育の氣力の無いと迄は云はないが試験的な實驗の時期を劃してゐる。大陸に起源を有する我々の國民的傳統はかゝる教育を教育上の手段とする事の價値に就き寧ろ懷疑的である。しかし乍ら最近職業的性質の要素がやゝ不承不承ながら紹介せられ、我々は世界と共に、學校と工業、學校と商業、學校と社會、就中最も聲高く堂々と響く所の學校と人生、これ等の間の聯絡をより密接ならしむる必要に迫られるに至つた。私の個人的意見が、私の意志に反し又私の眞面目な努力にも拘らず、私が商業教育が現在スコットランドに於て占むる地位の單純なる描寫を企てたといふ色彩を持たしめない様、私の觀點を諸君に明かにした方がよいだらう。私は理性の訓練と、今一つ云ふならば感情の抑制乃至徹底的な輕視を教育上の直接目的の二と看做さうと思ふ。後程お判りになる様にこれは決して商業教育を課程の中に含ませるといふ要求の同情的考慮を排斥するものではない。

高等部は二年制三年制共に文化的題目の中核的なものを規定する。英語、數學、音樂、美術、體育である。彼等は
その環境又は文部當局の見解に應じて文科的、商業的、技術的、家庭的、道德的偏向を持つてゐるだらう。此處で我
々の關係してゐるのは商業的偏向のみである。

商業的偏向を有する二年制の課程に於て生徒の學ぶ科目は一般に速記、簿記、實務手續。第二學年にタイプライテ
ィングが加へられる。かかる二年制の課程の終には晝間學校證狀(下級)がある。以前はスコットランド文部省で授
與されたが、今は文部當局により一般に生徒の平常成績に基いて與へられる。ある地方では特に試験が課せられる。

三年制の所でも同様の科目が學ばれるが一般に外國語(原則として佛語)が附加される。その教程は種々變更され
易い。變化の面白い例は「家庭實務部」として表されてゐる所のものであつて、速記とタイプライティングが省略さ
れ家庭的科目が含まれる。この課程は店員にならうとする少女に對し企畫されてゐる。

三年制課程は晝間學校證書(上級)に導く。これはスコットランド文部省により改變せられたものであるが、高等
科と中學を同等に取扱ふことになれば又變更を伴ふであらう。この證狀の爲には志望者は英語(地歴共)算術(及び
商業部では代數)及び主要選擇科目に出席せねばならぬ。商業科に對する試験科目は、書道、簿記、速記、タイプラ
イティング(或は實務)この外に更に科學或は技術乃至文科或は男女技術科の科目中の一つが選ばれる。外國語も斯
様にして選擇され得る。

晝間學校證狀(上級)を授けられた生徒は四ヶ年の集約的課程に入り、速記、簿記、タイプライティング、實務科、
商業算術及び英語を學ぶ事が出来る。彼等は又何か文化的な科目を修めねばならぬ。

斯くの如き教育方法發達の最も活動的な宣傳機關の一なる商業會議所を持つダンディー市は現在に於て、特別の才
能を示す選抜された生徒の爲の四年制商業徒科と稱するものの設置を考究してゐる。この科に入る際に生徒がそれ
を完了するといふ證書を提出せねばならぬ。この課程修了と共に彼等は會議所の下級證書試験を受ける資格が出來
る。

全中等科を修了すれば生徒はスコットランド文部省の高等證書試験を受け得る。これは大學へ入る主なパスポート
でその傳統的性質は主として大學の要求によつて決定せられてゐる。最近この主要證書試験の爲の選擇科目の一組と
して商業科目が採用せられた。これ等の科目が單に或は嚴格に職業的と看做されてゐず、當局の言葉を借りれば均衡
の取れた中等教育課程の適当な一部分として取扱はれてゐると云ひ得る事は我々の權利と思ふ。この權利の要求は私
の知識と觀察の關する限り根柢を有するものと判斷する事が出來た。このコースの所産として私の見た所は鋭敏的
且能率的な事務員の製造であつた。

商業科目は全中等課程(五年)を通じて研究され得るが、普通それ等の研究は第四學年より始まる。その時まで
生徒は普通文化課程の一を採る。

主要證書試験に於て認められる科目は非常に多い。各出席者により申出でられる最少限度は高學年課目二(その内
英語及び歴史は必須)及び低學年課目二。通常商業科目グループを志望する生徒はこれと共に英語、歴史、數學及び
外國語一を選択する外の組合せは不可能である。

商業科目グループ内に於ける選擇範圍は廣い。次にスコットランド學校に於て現實に選擇せられてゐる代表的なグ
ループの細分を擧げる。

總ての細分グループに於て簿記と商業算術とは必須である。

	速記	下級	八〇——一〇〇
イ型	上級	一〇〇——一二〇	
	タイプライティング	下級	三五
	上級	五〇	
	速記	八〇——一〇〇	
ロ型	タイプライティング	三五	
	経済學、經濟史、經濟地理、商業學		
	の一或は二		
ハ型	イ型同様速記		
	商業地理		
	(男子上級及び下級)		
	經濟學		
ニ型	經濟史		
	經濟地理		
	及び補助的に速記及びタイプライティング(試験になし)		
ホ型	商業		
	經濟史		

ヘ型
イ型と同じ、第六學年(補修證書學年)
に於てのみ商業課目の集約的専門教育あり

これ等の型の中恐らくロ型が一番多く選ばれるであらう。しかし選擇範圍が相當廣いことは推測されたであらうと思ふ。學校當局は範圍の廣い選擇の自由を有してゐるがこれは萬全の事と思ふ。自己の課程を形成する事は實に學校に委ねられてゐる所であるが、それはスコットランド文部省により公認されねばならぬことは事實である。その公認を得ることは概して容易である。苟も提出された課程が妥當である限り認可が下らない等といふことは私には想像が出来ない。

これ等の課目の研究に費される時間を記述する事は興味があらう。若しもロ型が例へば中等科第四學年で始められるとすれば、簿記は最少限一週二回四十分宛、商業算術二回、速記三乃至四回、タイプライティング二乃至三回、經濟史、經濟地理、經濟學、商業學乃至これ等の中任意の二課目の組合せは二回である。第五學年には簿記は二乃至三回、商業算術二回、速記四回、タイプライティング三回、商業課目二回。

學校の通常授業時数は三十回なる事を承知して置いて戴かねばならぬ。

文部省の要求條件が省報に詳しく發表されてゐるがこれを要約すると次の様である。

「簿記」(主要證書試験の際は三時間試験が行はれる)

志願者は簿記の原理と實習とに關する質問に答へ、相當複雑せる取引の記録に必要な帳簿を作り、帳簿尻を整理し、取引勘定や損益の勘定書を作り、貸借對照表を作ることとを要求される。

「商業算術」

割引、利子、概數、爲替、外國度量衡に特に熟達すること。
スピードと正確を兼ねた計算問題が課せられる。

「速記」

書取、模寫。

「タイプライティング、下級。」

機械の一般的構造、管理、使用、複寫、索引と彼此對照を含む謄寫、速記録の轉寫、商業及び公用通信、封筒表書及び宛名の書式、封入物、問合狀に對する適當の回答及び廣告文、一覽表。

「タイプライティング上級」

機械及び附屬品の構造調整、特別の鍵盤と作表考案、謄寫、カーボン式、セラチン式複寫、石版、手書、……見出しの效果的なる書方、押韻ノートの排列、活動寫眞、貸借對照表等。

商業課目の教育價值に就ての校長の意見は興味があらう。意見はエディンバラの二——三年制の學校の校長連中からである。それ等の課目は細かい事に對する注意集中の良き訓練となると言ふ者もある。簿記は正確と典型的整頓方法の良き訓練と同時に不知不識の間に正確、迅速、整然の習慣を養ふ。一人の校長は、速記とタイプライティングは教育的でないが、學習課目からそれを除けば生徒數に影響を及ぼすだらうと信じてゐる。又速記とタイプライティングに文化價值がなく兩者は高慢な功利主義であると考へ乍ら、同時にこれと矛盾した事ではあるが兩者共、優秀なる生徒向きであり、殊にタイプライティングは整然たる趣味を發達さす手段たり得る事を認めてゐる校長もある。他の者は、速記は綴字、發音、語彙を改良すると主張する。事務實習が事務所用の英作文で我々に適した多くの有用且實

際的な練習をさせてくれるとの意見を有するものもある。この見解を持つ者は又タイプライティングが初歩者に技術的魅力を與へるものと述べてゐる。

さてこゝに個人の印象を十分合理化するものが存してゐる。同様の心理過程は中等學校の校長の意見に表れてゐる。彼等の場合多分より明かにそれは表れてゐるだらう。これ等の校長は彼等自身中等課程のアカデミックな型の産物の一であり、そして彼等はその型には、固定的なる興味を持つてゐる。一校長の云ふ如く、これ等商業課目は最高程度の教訓的乃至靈感的價值を有すると主張する事は殆ど出来ない。彼の同僚の校長は大部分同意見である。中一人は極めて明白に述べてゐる。尤も私には彼の推理はよく分らない。

「速記とタイプライティングとの教育價值は、英語、歴史、地理、算術、音楽、圖畫、手工、家庭科學に於ける徹底的研究の利益に比すればとるに足らぬ。」

それは成程肝要な表であるが、私は論者が、教育のプレミアムとしての、例へば家庭科學と商業課目との差異を見付ける方法を教示されたらよかつたと思ふ。私はその問題が私を當惑させる事を告白する。しかし明かに我々はより多くをなしてゐる、——たとへば前進——とまで云はずとも。二十年前なら確かに右の表にラテン語と多分數學が含まれてゐるだらう。

中等學校長の意見が良い方に傾いてゐる場合には、その理由とする所は二——三年制學校長のものと同じである。學校の型の如何を問はず、殆んど全部の觀察者は商業課目が確定的に生徒に人氣を博し、法定修學年限に到達した後、學校に残る者の數を次第に多からしめてゐる事に意見が一致してゐる。猶これ等の課目を學ぶ生徒は他の課程の者よりも出席率が良いといふ事が指摘されてゐる。この事は統計的調査事項に屬するようである。若しも表明された

意見が統計的證明によつて支持せられるならば、教育の全問題が多分幾らかの實習上の反響を伴つてより明かなる見地の下にその研究を進めらるべき事は明かである。

商業課目が人氣があまり過ぎるといふ意見を洩す觀察者も一人や二人でない。商業科に入る生徒が多過ぎると彼等は述べる。彼等は、低い「資格」點を持つ生徒は除外せよと示唆する。彼等は更に男子にとつては原則として工業課程の方が商業課程よりも良いのだと主張する。従つて現状はあるユーモラスな性質を帯びて来る。これ等の課程—商業的、工業的、道德的、家事的—は元來インテリ、プロレタリアと、いはば名付けられる者の利益の爲に創始せられたのである。若しも既に「貴族的」階級化の傾向が見られるならば、研究に對する充分の必要と機會とがある。

スコットランドで商業教育が地歩を占めつ、ある程度を示す數字を二、三擧げる事をお許し願ひたい。これ等の課目で晝間學校證書(上級)試験を受ける生徒數は一九三〇年と一九三四年の間に六百から千三十に上昇した。(私はその後の數字を持合せないのが残念である。)これは授與せられる證書總數の約五分の一である。これ等の課目を以て主要證書試験を受ける生徒の數は同時期間に於て七七から二一五に昇つた。これは授與される證書總數約十六分の一である。

これ等の課目に於ける教育の明瞭な功利的價值より當然期待し得る如く、種々の職業に従事してゐる學生を夜間部によつて、更に教育を進めようとして企畫されてゐる我々の補習學校組織に於てもそれらの課目に對する強い要望がある。多くの使用人が彼等の能率を促進し、且より高い地位に彼等自身を適せしめようを欲するのは當然且適當な事である。多くの雇主は、初步者は補習學校に通學して仕事の性質に適應乃至關係ある題目の研究をすべき事を就職の條件としてゐる。

補習學校制度で商業課目が如何に重要かといふ事は、エディンバラに於ては教師と學生との殆ど三分の一が商業研究に従事してゐるといふ事實によつて量られるであらう。

補習學校は色々な方法で組織される。組織は人口稠密の都域又は地方の環境に適應し得る様融通性が必ず無くしてはならぬ。原則として、特に生徒數が多く相當念入の組織を用ふるに足る都域に於ては、實習は組織的な課程の最初の二ケ年間多數ある夜學校の一に於て、第三學年は數は夜學校程ないが、特別施設の完備した商業學校の一に於て行はれる。この様な課程の第一學年の入學標準は晝間學校證書(下級)である。この寧ろ基礎的な資格すら持つてゐない學生は一般課目に互る豫備課目を採らねばならぬ。若しも入學志願者が晝間學校證書(上級)を持つてゐるか或は中等學校の十分な出席率の證明を出せば、その者は課程の第一年及び第二年の一部を省略する事が出来る。

三年制課程は自然、(イ)速記及びタイプライティング、(ロ)簿記、(ハ)近代諸語といふ主要課目を中心にする様になる。速記とタイプの學生はこの外に英語を修めねばならぬのが普通で且それは賢明な要求である。

課程は通常一週三晩六時間制に基く。

速記タイプで例へば晝間證書(下級)により或は三年制課程の豫備科に通つたことの満足な證明書によつて入學資格を得た者に對する典型的な課程は次の様である。

	第一學年	第二學年	第三學年
英語	三	英語	四
算術	三	算術	四
簿記	三	速記	四
		タイプライティング	二
		商業原理及び實習	一

速記

三 タイプライティング

補習學校制度の程度と重要性とは、一九三三年に豫科に入學した者の數は一二、五二五だつたが一方、一、二乃至三期に互るクラスに編入された者九萬を超えたといふ事實によつて分るだらう。三萬五千以上の者が少くも四期に互るクラスに編入された。

これに關聯し、近年商品の分配小賣業に携はつてゐる學生の爲の課程が急激に増大された事を指摘する價值がある。この増大はこの様な仕事に従事せるもの、我が人口に於ける割合の相對的增加に比例してゐる。その増大は高度に發達した商業生活を持つ總ての國民の特徴である。

この増加に對する要求は無論都域に於て一番強い。計算によれば、所によつて勞働青年人口の最少限度三分の一がこの職業に従事してゐる。これ等學生に對する課程は英語、算術、簿記、商業地理及び販賣術である。エディンバラに於ては各課程の第三及び第四學年が、特にその目的の爲に設備及び職員を有する販賣術講習學校として知られてゐる中心機關に集められてゐる。この學校で教育される主要なる職業は、

- (一) 乾物及び食料品商
 - (二) 太物商
 - (三) 肉商
 - (四) 靴商
- 又次の様な補充課程がある。
- (一) 陳列窓及び店内陳列

- (二) 引札及び貼札の書き方
- (三) 近代宣傳術
- (四) 圖案及び色彩混和
- (五) 實務組織及び人事處理

晝間補習科は孤立した商業と關係する場合にのみ存在する。併し乍ら、斯様なクラスの範圍をもつと擴張しようといふ意見の人々が増加しつゝある。これが設置の權限は一九一八年のスコットランド教育法規により文部當局に授けられて居る。これ迄、特にイングランドに於て得られたこれ等のクラスの經驗はこの企に對して十分正當性を與へてゐる。

教育機關は商工業が斯くの如きクラスに對する要求をなす時には容易に間に合はせることが出来る。近年學校と商工業の間には次第に密接な關係を生じ、この教育の分野に於ける次の顯著な前進は多分晝間補習科の線によつて爲されるであらう。

補習科に於て私の述べた様な課程を修めた者は、商業學院或は中央協會として知られてゐる特殊補習學校に於て更に研究を続けることが出来るであらう。この中央協會はスコットランド文部省によつて教員免許狀を出す權限を與へられてゐる専門學校である。これ等中央協會で現在商業教育をやつてゐるものが二つある。即ちエディンバラのヘリオット・ワット専門學校 (Heriot-Watt College) (夜間組だけ) とグラスゴー西蘇商業専門學校 (Glasgow and West of Scotland Commercial College) で後者は晝間夜間共にある。ダンディー經濟學院 (Dundee School of Commerce) は先年設立されて兩種の學生を入れてゐるが中央機關ではない。

種々のタイプのクラスが設けられてゐる。私は就中大きく且完全なるものとして、グラスゴー西蘇商業専門學校をとる。晝間學校を卒業して一、二年實業一般準備教育を受けたいと希望してゐる學生に對して晝間及び夜間クラスが設置されてゐる。更に高級な研究に對しても晝間及び夜間の諸クラスがある。既に大學教育を終へ實業乃至秘書役方面の準備をしたいといふ學生に對して設けられたる集約的晝間課程もある。

學生に上級及び下級の證書乃至カレッジの免狀を得る資格を與へるために、晝間組と夜間組との間には密接な連絡がある。免狀の資格の欲しい學生はスコットランド文部省の主要證書か或はスコットランド大學の豫備試験の標準に達して居る旨の證明を掲示せねばならぬ。その免狀に對する課程には文部省の認可が要る。その課程を終へた後、候補者は彼等の一般實業資格に關してカレッジ當局を満足せしめねばならぬ。最少限度十二ヶ月の満足な實業經驗が外見、話し振りを、一般態度に關する満足なる證明と共に必要とされる。

免狀を持つてゐると、スコットランドの學校で商業専門の先生として訓練を受ける基礎がある者と見做され得る。免狀講座の根柢に横たはる觀念は、學生の視野を擴大すべく豫定されてゐる教育の補充として毎日事務所仕事をする事は、大學の科學の學生が實驗室で働くのと同様だと看做されてしかるべしといふ事である。全免狀課程の完了に要する年月は普通夜間で五、六年、晝間クラスで全時間の研究をする時はそれに應じて期間が短縮される。

ヘリオット・ワット専門學校の夜間クラスの關係範圍は頗る廣汎である。會計士會、銀行協會、特許保險組合、特許秘書協會等の如き職業試験を受ける爲準備をしたいといふ學生に對して専門教育が用意されてゐる。簿記、會計學、銀行論、株式取引品、保險學、海運論、販賣術、廣告術、行政、現代語學等の課目をとる事が出来る。カレッジは商業證書を發する。

ダンディー經濟商業専門學校 (The Dundee College of Economics and Commerce) は最近の設立に係り、教授と研究とによつて、ビジネスの遂行に直接關係のある問題の研究促進といふ意圖の下に存在してゐる。

次の教育課程が與へられてゐる。

- (一) 商業行政の免狀に導く大學卒業生に對する課程。(晝間學生一年、夜間學生は一般に二年)
- (二) 商業證書に導く課程。(晝間學生二年夜間學生三年乃至四年)
- (三) ロンドン大學の學外學位の經濟學又は商業學の得業士資格に對して準備したいといふ學生のために最少限三ヶ年に亙る課程。

スコットランドの二大學——エディンバラ大學及びアバディーン大學は商業學得業士 (Bachelor of Commerce) に導くクラスを提供してゐる。我々のスコットランドの大學では學外者で資格試験のみによる資格は與へられない。

スコットランドの商業首府であるグラスゴウのグラスゴウ大學に商學部の無いといふ事は誠に遺憾な事である。商業學得業士の稱號に導く課程は最少限三ヶ年に亙つてゐる。エディンバラでは、全候補者は經濟史、經濟學、會計學、商法(二分の一)、商工業組織學、近代語をとらねばならぬ。彼等は又會計學或は經濟學或は近代語の第二課程と、次の選擇課目中から一般の全課程と同程度のものをとらねばならぬ。

第二近代語、商業的或は工業的重要性をもつた科學一部門、銀行論、産業法、商法、國際公法、統計學初步。興味ある、そして多分重要な進展が齎らされた事は、先年エディンバラ、グラスゴウ、アバディーン、ダンディーの教育委員會、各地商業會議所及び商業教育に關係のある他の團體の代表者達が會議に集つて、商業課目の證書の全國的制度設立の提案を検討したことであつた。一九三四年、一企畫がスコットランド文部省の承認を得た。その企畫は

商業證書に關する全國委員會（スコットランド）として知られる團體の設立を規定した。委員會は教育界及び商業界の兩者を代表するものである。現存の地方的證書よりは多少程度の高い二種の—下級と上級の—證書が出るであらう。これが爲に最初から全國共通の試験を行ふのではなく、試験の程度及び評價に關して相當の統一を期するといふ計畫であらう。しかしその窮極の目的は國家試験をする事であらう。

統一は地方行政を通じて行はれる。四大都市エディンバラ、グラスゴー、アバディーン、ダンディー—に基いて四箇の州群を定め、各州群に試験の標準及び學生の證書授與に關して國家委員會に責を負ふ地方委員會が組織される。

下級證書の爲には次の六課目が採られねばならぬ。

四 必須課目 英一、簿記一、商業原理及び實習一、算術

二 選擇課目 速記、タイプライティング、簿記二、經濟地理、商業史、近代語一、中より

上級證書の爲には次の六課目が採られねばならぬ。

三 必須課目 英語二、經濟學、商業原理及び實習二

二 選擇課目 簿記三、商法一、近代語二、經濟史、銀行論及び貨幣論、外國爲替、原價計算、統計學

試験が中央協會（即ち Heriot-Watt College, Edinburgh, 及び Glasgow and West of Scotland Commercial College）及び補修學校の學生に限定されてゐる事は注意せねばならぬ。晝間學校の生徒はこれをとる事を許されて居らない。

グラスゴー西蘇商業專門學校幹事バティグラー・ヤング（T. Patigrew Young）博士の厚意で入手出來た最近の

數字によれば、それは急速な進歩を目論んでゐる。この試験は一九三六年には九八のセンターで行はれ、一八人の教育上の權威者が召集された。受験者數四、四八一を算した。今年の試験に關係した權威者は二一名に上り、試験執行地は一〇七箇所に増した。今年度の試験に入らうとしてゐる晝間學生の數に就ては、私がスコットランドを發つた時に彼等の試験が未だ濟んでゐなかつたので、遺憾ながらこれを示す事が出來ない。しかし昨年度に於ては六〇〇人の晝間學生が下級證書試験に志願し、一五四人が上級證書を志願した。三、〇四九人の夜學生が下級證書を志望し六七八人が上級證書を志望した。今年度に於ては三、五六二人の夜學生が下級證書を六九六人が上級證書を志望した。

ポーランドに於ける職業教育

ポーランド組織委員會

社會的要素としての職業教育の重要性は、國際政策の最も重要な文書たる、ヴェルサイユ條約中にも認められた。條約の第三章、第一節労働の項に於て、職業教育の組織化は「勤勞階級の福祉の増進」として辯護されてゐる。

職業教育の進歩の爲にポーランドの爲せる努力は、それが大戰後の歐洲の卓越せる教育學者間に流布せる意見と一

致し、且條約中に概括的に述べられてゐる要求を満たすと共に職業教育十七年の歴史あるポーランドの社會的、經濟的の必要に適應せることを示すものである。

戦争及び恐慌によつて、ほんの一次的に壓迫された、更生ポーランドの領土及び人民、その産業、天然資源を考慮すれば、ポーランドの職業教育は、これら經濟的要素に關聯して殆んど白紙の状態であつたと言つて良からう。

一般社會の率先と相俟ち政府側の十七年の活動が職業教育といふ點に關してポーランドの地位を西歐諸國民間の適當な地位にまで高めた。その計畫は組織的に行はれたもので、職業教育は個々の分野に分たれ、國民經濟の各様相の重要性と發展とは慎重な考慮が拂はれたのであつた。

職業的訓練の基礎は、一九三二年三月十一日附の教育改革に關する法令によつて考へられた。職業學校は次の三つに分れる。(a)補習(夜間)學校、(b)基礎的型の學校、(c)準備學校。基礎的型の學校は小學校、中等學校及び高等學校に分たれ、教師及び監督者を教育する學校も考慮に入れられる。

法令によれば、職業教育の目的は、一般的、社會的及び市民的教育をも含む理論的及び實際的訓練に依て、特殊の職業に熟練せる専門家を養成するにある。

職業補習學校は、初等義務教育を終へ、職業に就てゐる青年で十八歳迄補習學校に通學する義務のある青年の爲の學校である。此處で生徒達は必要なる理論的教育を受け、彼等の職場に於て行はれる實際的訓練を完成する。期間は三年であるが、學校の種類に依ては一年の延長短縮が可能である。小學校の課程の第一種又は第二段階を終へた生徒が、これらの學校に收容される。

更に程度の低い職業學校は、實際的訓練を續ける。教育は職業に依て二年或は三年を期間とし十三、四才に達し小

學校の第一段階を終了せる生徒を收容する。

中等學校程度の職業學校は職業に依て、二年又は三年の課程がある。志願者は、十三才に達し、小學校の第二或は第三段階の必須課目を終へて居らねばならぬ。彼等は實際的職業訓練、理論的知識及び更に包括的な一般知識を受ける。高等學校級の學校は、實際的準備の外、一般的教育及び包括的な理論的職業準備を與へる。

教育は職業に依り二年或は三年の期間である。

志願者は十六歳に達し、普通教育課程の四ヶ年中等學校の課程を了へて居らねばならぬ。

法令は、更に高等程度の職業學校入學希望の種々の職業學校の最優秀生徒の爲に、課程の組織を目論んでゐる。更に、あらゆる段階の學校からの入學が許可される。豫備職業學校の組織化も計畫されてゐる。教育は一年で、生徒をして専門職業に就く準備をさせる。

法令は又手藝家及び監督の専門的知識改善の爲に、彼等の爲の學校の組織をも目論んでゐる。彼等は年期或はそれに相應する他の試験を終へ、三ヶ年の職業的訓練を受けた志願者を採用する。法令はその制定後遅くも六年内に新學制の實施を目論んでゐる。

上の法令を基にし、一九三三年十一月卅一日、文部省から職業教育制度に關する法令が發せられた。これに依れば職業教育は四部に分たれる。第一、工業教育。第二、商業教育。第三、農業教育。第四、家内經濟教育。各部は更にグループ及び小グループよりなる。工業教育は十九グループを含む、即ち採鑛、冶金、電氣、木材、鞣製、織維工業、製紙、ゴム、鑛物、化學技術、建築、土地測量、交通、食品、衣服、小間物、映畫、樂器、化粧品。商業教育は、商人及び管理の二グループに分れる。

農業教育は、農業、園藝及び林業の三グループに分れる。

家内經濟部は家政及び集團的家政の二グループに分れる。

本法令により規定されてゐるのは、職業學校各分科、グループ、小グループ等の程度、その任務、修學年限、教育課程、實習の種類、並びに、各種各程度の學校入學志願者採用の條件等である。

改革の諸原則は所定期限内に漸次具體化され舊式の職業學校は廢止されるであらう。過渡期にある現在に於ては、兩組織の職業教育に就て、説明を與へることは不可避である。

男女職業學校志願者は主として、種々な程度の七年制小學校から來る。年少者に職業的訓練を容易に與へる爲に、七年制小學校の終了を要する職業學校の外に、四分制課程の小學校課程を終へた後入學し得る學校もある。

小學校の全課程終了を志願者に要求する職業學校は、又舊制度の八年制大學豫備校の三學年の生徒をも收容する。職業學校の第二の種類は以前の制度の中等學校の六學年終了を必要とする如きものより成り立つてゐる。

此處では理論的教育が大規模に行はれる。

更に詳細に就ては「職業教育の範疇」の項を参照されたい。

全時間を學校教育に捧げ得る青年の要求を充たす一方、職業教育には既に備はれてゐる更に多數の青年をも見落してゐない。十六—十八歳の青年被雇者の爲に、製圖、外國語、その他の技術的、或は商業的問題に於ける教育を授ける補習(夜間)職業學校の設備がある。

土地の人々が良い職人の缺乏を感じつゝ、ある東部諸州にては、職業教育が多く小學校に含まれてゐる。年長男女生徒の爲に工場が二、三の稍大きな小學校中に建てられてゐる。ワルソー、その他の都市の或るものでは、小學校の六、

七年で、少女達は裁縫、洗濯、料理、クリーニング及び家事一般の教授を受ける。

如何なる分科に於ける職業的準備も、支へられた問題に關する嚴密な意味に於ける實際教育を求める以外に、生徒を知性及び一般的教養の或る水準にまで高める事を要求する。同時に、支へられた専門職業に特に重要な意義を持つ種類の一般知識により大なる考慮を拂ふことも又看過さるべきでない。學齡期の生徒に對する職業教育の課程が、彼等の職業の理論及び工場實習に重きを置く専門上の訓練を含む以外に、一般知識の多數問題をも含む理由は即ちこの爲なのである。これらの課目は、彼等の將來の専門と密接な關係ある數學、物理、化學、製圖及び生徒の知的道德的及び肉體的發展を目的とする一般知識の課目に分けられる。後者には、宗教、ポーランド語、市民權、歴史、ポーランド地理、衛生學、體操及び軍事教練等が屬する。

職業學校の計畫は、未だ就職せぬ學齡期の青年及び補習學校に屢々出席する十八歳迄の青年労働者の爲のものである。ポーランド政府は、大部分職に就てゐる十八歳以上の青年にして、彼等の技術上の知識を完成し、それにより彼等の収入の機會を増加し得る如き青年によつて聴講せらるべき、純技術上の教育及び外國語の課程を設けてゐる。

職業學校の型

現在は、一九三二年三月十一日の法令に従ふ職業教育改革の過渡期として取り扱はねばならぬ。目下の處、専門學校、男子工手學校、女子工手學校、家政—商業—農業—補習夜間學校が存在する。

工業専門學校の目的は、(一)専門職業資格を要する技術作業を獨立遂行し得る從業者の養成 (二)未熟練及び素人職工の仕事の監督する事、(三)技師によつて輪廓を與へられた計畫の細部を完成する事である。

工業學校は教育を二つの水準で行つてゐる。

正常の方は七學年制の小學校の課程を基にするか、或は普通教育中等學校の三學年を基にして居り、上級の方は普通教育中等學校、即ち以前の八年制大學豫備門の六學年を基にしてゐる。

これ等工業學校には次の諸専門がある。即ち、機械構造、電氣技術、放送技術、飛行機及び自動車構造、金屬工業、木材の器械的及び化學的加工、染色、採鑛、冶金、採油、化學工業、鑄造、工業製圖、印刷、鐵道道路の敷設及び維持、建築、土地測量及び下水。

男子工手學校は、工場労働者及び自營技藝家の養成に當り小學校の四、五年を基礎にして行はれる。これには次の諸専門を包含する。

即ち一般錠前鍛冶、旋盤細工、鍛冶、電氣裝備、鑄造、模型製作、彫刻、大工(家具及び建築)、指物、練瓦積、製靴、屋内裝飾、機織、製本、印刷、植字及び石版印刷である。

女子工業學校は、女子の種々の職業的訓練を行ひ、同時に必要な理論的教育及び一般的知識を與へる。

これ等は三つの標準に基き行はれてゐる。即ち、(イ)以前の六年制普通教育中等學校の基礎の上に行はれるもの、年限は二乃至三年。(ロ)七年制小學校或は三年制中等學校(以前の八年制中等大學豫備門)の基礎の上に行はれるもの、年限は三乃至四年。(ハ)三ヶ年教導の小學校の四、五年を基礎にせるもの。

これ等の學校は次の諸職業を包含する——仕立、リネネル製造、裝身具製造、造花、製帽、靴下製造、コルセット製造、紡織、理髮、刺繡、レース製造、裝身用小間物製造、製本、寫眞。

家庭經濟學校は生徒の必要に従つて、二つのグループに分たれる。即ち家庭的の家政の訓練をするものと、公共機

關、病院、ホテル、種々の飲食機關の如き集團的家政に於ける専門的活動向きに訓練するものがある。前者は家庭經濟の學校と呼ばれ一年乃至二年の年限である。課程には料理、家政、洗濯、育児、裁縫、家事合理化の理論的原理、勘定、衛生、商品知識が含まれる。集團的家事經濟の學校の課程は、その専門に應じて考へられた題目に關聯する法律の知識、機關の管理、公衆衛生、食品等、外國語並びに家事の實際的知識を含む。これに收容さるべき志願者は、以前の大學豫備門の六つの初等課程を終へて居らねばならず、前者の入學を希望する者は小學校の課程を終へて居らねばならぬ。低い程度の料理學校は、レストランの料理人の養成を目的とし、低い程度のホテル學校はホテル及び寄宿舎の係員の養成を目的とする。

他の職業學校(工手及び商業)の生徒及び小學校の五、六年の生徒も家庭經濟學校に出席可能である。

商業教育は商業學校及び主として取引及び産業の際に用ひられる外國語の課程を包含する。商業學校の多くはその課程の基礎として七年制小學校をとつてゐる。それ等は三—四年制學校(一四三校)及び一年制學校(一五校)より成る。二年制或は三年制高等學校及びその數廿一に達する商業教育機關の授業は、舊制の普通教育中等學校の第六學年の課程を基にしてゐる。

商業學校の卒業はその生徒に、大なる就職の可能性を與へる。卒業生は廣い取引界に活動し得るが、最近賣子及び事務員として生徒を訓練すべく、商業教育に於て特殊の努力が拂はれてゐる。更に商業教育を受けた者の仕事口として銀行業、保險會社、經理、諸種産業の販賣部門、地方的經濟機關、官營事業及び官營經濟機關の經營事務、その他職務の遂行によつて商業學校卒業生が簿記、通信、事務所の組織化、速記、タイプライティング、計算器の使用に熟練することの可能な多くの非商業的事務所等の就職が可能である。

商業學校は全く職業的で、生徒を商業に於ける専門家として訓練する。男女別々の商業學校が存在し、猶それ等商業學校一定生徒数の不足する所では共學が行はれてゐる。

農業教育は、農業及び園藝學校及び種々なる型及び程度の課程を包含する。

(1) 程度の低い農學校は自作農男女の實際的訓練を目的とする。これ等は十一月課程のもの、二冬に跨がる三學期制のもの、巡回學校、特殊のもの、の四つに分れる。この内十一月課程のものが最も多い。學校關係權威の意圖としてはどの地方にも男女の農學校一つを作るといふのである。これ等を設立維持する義務は地方官廳、州、農事協會にある。十一月課程の學校の教授要目は主として學校附屬農園内に容易に行はれる農業實習である。その農場は又生徒の實習教授の骨子となると共に教師の地方的仕事の中心ともなる。學校は住込になつてゐる教育活動の中心となつてゐる。

二冬に互る三學期制の學校は主として西部諸州に存し、自己の農園を持つ農夫の子弟の爲のもので、その教授内容は更に理論的である。

教師は夏休中地所の仕事、以前の生徒の世話、農業知識の普及の組織化に忙しい。この學校は農業協會に屬する。巡回學校は單に東部諸州にのみ存する。これ等は定位地にある學校と連絡をとつて授業を行ふか、或は自己の農園を持つてゐる。特殊學校は六校あつて、酪農品の學校三校、家畜の學校一校、農業組合の學校一校、果樹野菜栽培の學校一校ある。

これ等低程度の農業學校の男女學校別分類、及びその管理機關は次表に示される。

種類	分類		合計	州	管理		
	男	女			地方公會	協會	個人
十一月月期間ノモノ	五〇	四六	九六	二二	四六	六	二二
二冬ニ互ルモノ	二〇	一	二〇	二	一	一八	一
巡回學校	三	七	一〇	一〇	一	一	一
特殊學校	四	二	六	二	一	一	三
合計	七七	五五	一三二	三五	四六	二五	二六

一九三四年の統計に依れば本程度農業學校通學者三、四八〇名と云ふ。従つて經濟危機にも拘らず、農業學校通學者は却て増加してゐると云ひ得る。これは農業進歩を促進する組織化に對して、農村青年の示す興味の増大の結果である。

青年團は、多く農學校の教師及び曾て其處に學んだ生徒で種々の農業上の仕事の組織者として活躍しつゝ、ある人によつて管理されてゐる。卒業生達は社會的、農業的活動に加はりつゝ、あり、農業學校はこの點に於て大きな役割を演じてゐる。

(2) 中等程度の農業學校

修學期間四年、農業上の實際的訓練の外、小作農等に關する理論的知識を與へる。ボヤノウ(Boyarrow)のもの以外は附屬の農園を持つ。入學希望者は前の普通教育中等學校の第四學年を終了して居らねばならぬ。教授内容は必ずしも一定せず、例へばグルツイアツでは農業及び畜産を、ツィロウイスでは農業及び林業を教へるが如きである。その

数は七校に達し、州立六學校は男子、一私立學校は女子のものである。これを終へ少くも一年の組織的實習を終へた後、試験を通つて證書を受ける。

(3) 高等程度の農業學校

男女各一つの高等農業學校があり、以前の普通中等學校六年の基礎的知識を要する。その一は、テツシエンの州立高農であり、他はスノブコウの私立女子高農である。共に農園を有し、理論と實際との、包括的大規模の訓練を行ふ。卒業生は免許農業士の稱號を受け、官吏及び低程度農業學校教師の資格がある。

女子の方は、農業、養殖、園藝等の部門に分れ又家事部、裁縫部、仕立部もある。この後者は女子農學校はその程度如何を問はず何處でも必須的に行はれるものである。

(4) 園藝學校

主として三型に分れ、各々の教育内容の程度段階は農業學校の場合に類する。

(イ) 低程度の園藝學校は小學校の課程に基き、その授業は學校の庭園で行はれるので著しく實習的特徴を持つてゐる。學校内の實際的活動全部が訓練及び教育内容の基礎となる。理論の教授は通常一日三—四時間行はれる。全國に三校あり、一つは二ヶ年、他の二つは三ヶ年課程である。

(ロ) 中等園藝學校、これは小學校の七學年或は舊制の大學豫備門の三學年の程度を基礎とする。全國に五校あり、二校は男子、一校は女子、他の二校は共學である。年限は三乃至四年、内容は似てゐる。三年のもの四校、四年のもの一校である。訓練は理論實際の兩方同時に行はれ、生徒の實際訓練となるべきあらゆる園藝作品を有する地面がある。卒業生は園藝技術師の稱號のある證書を受け、第二級官吏となる権利がある。

(ハ) 高等園藝學校、唯一校存し、ボツナンの州立園藝學校がそれである。舊制の普通中等學校第六學年終了者を收容し、卒業後は、免許園藝師といふ稱號を受け、第一級官吏となる権利がある。

學校は實際園藝と裝飾園藝の二部に分れ、模型的試験作業場、農園、及びボツナンの町の全學生に開放された一八ヘクタールの植物園の備へがある。

職業訓練契約のある徒弟、職のある生徒、成人労働者、及び成人商業關係者の爲の職業補習學校は地方々々の條件に順應せるものでなくてはならぬ。

補習學校には、生徒の一般知識の擴充、市民としての教育、専門職業上必要な理論的知識の賦與と三つの仕事がある。この最後のものは、大都市に於て最もよく達成される。そこでは出席者多數の爲職業によりクラスを分ち、或は少くとも似た補習課目を要するもの同志のグループを造り得る。例へば製圖、工業製圖、物理等。稍大きな補習學校では、實際知識の増大の爲工場實習が學校内で行はれる。補習學校に於て近年晝間授業が行はれるやうになつたことにつき特に注意を拂ふべきである。その教育成績は夜間よりも遙かに良い。夜を晝に変更する際の困難は、主として校舎の敷地がない事と、教師が兼任で他にも職をもつてゐるといふ事である。

しかし晝間のものが年々増加する。教育期間は三年、志願者は少くも小學校の四年終了でなくてはならぬ。しかし小學校の進歩と共に、志願者の教育標準は連續的に上りつゝあるといへる。時間は一週八一—二時間である。

政府、地方公會、商工業團體、社會の職業教育の發展に對する參與は次の如きものである。即ち技術教育の部門では、學校の必要に順應せる建物、工場、實驗室、材料道具の費用等を要する爲に經費が最も多くかゝる部門であるが經費の大部分が政府負擔である。この方面の學校の大部分は州立である。但し工藝學校はその三分の一のみが州の管

轄にある。女子工業、工藝學校にも同じ割合が成立し、三分の一が州の管轄、他は社會團體及び個人の經營に係る。州は又小學校の細工場の費用を支辨する。

商業教育は事情が全く異り、全商業學校の漸く一五%が州立で他は社會團體、個人の經營に係るもの及び社會團體經營に係る外國語の學校である。これは商業學校がその卒業生の就職可能の爲、多數の學生を集め得、その爲個人經營を促す結果となつた事によるものである。又商業學校は工業學校に比し、工場設立の必要な資本金が少なくてすむ。補習學校は市立で、その費用の大部分(三五—一〇〇%)は州豫算支辨である。

他の私立職業學校も、州豫算中の財源から補助を受けるが、その補助の大部は特許及び産業に關する證書類の特別税から來る財源に依る。この特別税は特許額の二五%迄である。全額の九〇%が高級職業學校に、殘額一〇%が社會團體に屬する學校、職業教育講座、徒弟寄宿學校に向けられる。州立、地方官廳立の學校はこの財源からは何等補助を受けない。

職業學校の道具、設備は普通教育の學校のそれよりも費用を要し生徒数は後者のそれよりも概して少く、年限も短い。かかる状態が學校建築、設備、工場、器械等の集約的利用方法を開發し、學校管理費用の輕減を促進する。この兩目的は二、三又は數校を合併しそれ等を「デパートメント」と稱するものにすることに依て達せられる。かくすれば授業は同一方面には同一教育機關でこれを行ひ、共通の講義、實習の配置が可能である。次表は一九三四年の種々の職業學校關係の數的材料を示す。

一九三四年度職業教育統計

	工業學校	工 藝 學 校	家 事	商 業
州 立	二五	男 三一 女 二〇	一二	二六
然ラザルモノ	一〇	六五	五四	一四四
生 徒 數	九、七三六	一〇、七五〇 一〇、九〇〇	七、五五七	二〇、〇四五

一九三二年度學年ノ補習學校數ハ六七〇校、生徒數八六、一四八人デアアル。

日本に於ける商業教育

東京商科大学教授

上 田 辰 之 助

日本に於ける商業教育の精神は、太古より我が國民の心髓に滲透せる、即ち帝國の大義を尊重する敬虔な精神により助長されてゐる。斯くの如く日本の商業教育は、私的目的達成の手段としてではなく、國民の集会的安寧福祉が促進されるべき方法として研究されてゐる。

現代日本に至るまでの商業教育發達過程の概略をいへば、まづ當時二八歳の青年外交官、初代遣米公使たる森有禮氏が一八七五年歸朝後、日本最初の商業學校を創立した。即ちこれが東京商科大學の前身である。その後この方面の諸學校が設立され政府の認可を得、經濟的援助を與へられた。又高等商業學校も高等學校令により設立された。この様にして一九二〇年東京商科大學が生れるに至つた。

現代日本の商業學校は階段組織で行はれてゐる。即ちその基礎となるべきものは、四百の小學校及び中等程度の商業學校で、その上に約五〇の高等學校程度の商業學校があり、最上級として一五の商科大學がある。小學校及び中等學校に於ける學課は比較的統一されてゐるが、高等學校は、周囲の状況や、生徒の必要に應じて特殊な教授方法を行ふ。大學は専門的な商業教育の部門組織を適用せる學校、教師の個人的指導により生徒に熱心な研究心を持たせる様教師對生徒の如き親密な方法をとる學校等がある。猶大學は學位を授ける権限を持つ。

現代日本の職業指導に於ける一つの重要な機關は、職業に従事せる男女の爲に設立された青年學校の發達である。現在一萬七千校あり、職業青年中二〇萬を除く全部はこれに出席してゐる。職業青年の爲に必要な諸種の準備をほどこすので重要な存在となつてゐる。

或一部の商業學校教師は、特別な官立機關に於て養成されるが、殆どは大學及び商業學校卒業生である。青年教師は時に、數年勉學の爲諸外國に送られることがある。

現代日本の商業教育には改革さるべき三つの點がある。第一、學課目の制定、第二、商業及び工業教育間の調和、第三、我國商業教育の精神は國家の繁榮福祉を計る爲の獻身的な社會的、經濟的活動に於ける奉仕にあらねばならぬことを教授すべきである。

日本商業教育に於ける商業美術 (要旨)

早稻田實業學校幹事

小林 愛 雄

一、發 端

一九二〇年筆者は商業美術を創案し、その翌年から早稻田實業學校に於て教授を開始した。これが今日の所謂商業美術の濫觴である。筆者の商業美術は、商店の建築、彫刻、色彩、照明等を以てする一切の廣告美、陳列美から商店に適用される音楽美、言語美、作法美等を含む廣汎なものであるが、今日の商業學校に於ける商業美術は、主としてポスター描寫、新聞廣告圖案、レツテル・チラシ等の圖案をはじめ、陳列窓の構成、商店の照明研究等を指していふものである。

二、發 達

一九二六年濱田増治氏は同志と共に商業美術家協會を創立し、陳列窓の構成その他の創作展覽會を開催し、商業美術は漸く社會的意義を深めるに至り、一九二八年に同氏は現代商業美術全集廿四卷を刊行し、その翌年には研究所を開設するに至つた。

三、商業學校と商業美術展

商業教育部

一九三一年大阪毎日及び東京日日新聞社の商業美術展覧會開催の頃から、商業學校に於て一科目として教授するところ次第にその數を増し、その翌年から福岡日日新聞社主催西日本二四商業學校生徒店頭裝飾競技大會開かれるに至り、次いで一九三四年日本實業教育五十周年祝典舉行の機に、全關東實業學校四二校參加の商業美術展覧會が開催せられた。

一九三五年には全國商業學校七三校參加の展覧會開催、ポスターの外に新聞廣告圖案を加へ京北實業學校が事務所として斡旋の勞をとつた。この年から斯道の權威和田三造、杉浦非水、宮下孝雄、伊藤亮次、上野陽一の五氏審査員として審査に當つた。

一九三六年全國商業學校長參加の下に、全國商業美術教育協會設立され、この事業は永久的のものとなつた。この年から參加校百校を算し、展覧會には陳列窓意匠圖を加へ、その成績は逐年著しい進境を示してゐる。

四、世界商業美術展

一九三七年五月の全國商業學校長會議の際皇紀二千六百年即ち一九四〇年を期し、世界商業美術展覧會を開くの議纏まり海外中等學校生徒の作品を募集展覧することに決した。

日本夜間商業學校に就て (要旨)

東京府立第一商業學校長

金 井 浩

早稻田實業學校幹事

小 林 愛 雄

一、夜間實業學校設立の意義

夜間實業學校は境遇上の理由から晝間の中等學校に入學出来ない青少年に對して、教育上均等の機會を與へ將來國家社會の爲有用な人材たらしめる目的で設立された。

夜間實業學校には現に商業、工業、職業の三種あるが、その中で商業學校が校數、生徒數共に最も多い。

二、修業年限、學科課程、卒業後の資格

夜間商業學校は修業年限も學科課程も土地の情況によつて變化し得る。例へば高卒二年、三年、四年の商業もあり尋卒二年、三年、五年の學校もある。これ等の中で尋卒五年高卒四年のものを甲種とし、晝間の所謂甲種商業學校と同一の資格を與へられてゐる。

毎週の授業時數は通常廿四時間で、學科目は修身、公民、國語、數學、地理、歴史、理科、外國語、體操及び商業に關する學科目及び實踐である。

三、夜間商業學校數及び生徒數

現在では甲種商業學校七四校、その生徒數三萬二千六百名、乙種商業學校女子商業學校一六校生徒數四千名を加へると、校數九〇生徒定數三萬六千六百名に達する。

四、在校生徒の身分

夜間商業學校生徒の大部分は、晝間何かの職業に従事してゐる者が多數で、銀行官公衛等の給仕下級事務員等が多いが、近時自營者の商店員の入學者も逐年増加して來てゐる。

五、卒業後の進路

生徒は卒業後現在の職業に留まる者が多いが、中には轉職し又は上級學校に進む者も少くない。

六、その他

夜間商業學校は晝間實務に従事する者に對して夜間學業を授ける關係上、特に情操の涵養と保健衛生とに留意し、娯樂慰安設備、照明設備等に特別の工夫考案を必要とする。

又學費の低廉、通學區域の廣からぬこと（小規模の學校を多數各地に設立すること）が要求されるのである。

算 盤

(要旨)

商業教育部
珠算實演特別委員長

吉

澤

徹

日本獨特の珠算と云ふものを外國代表者達に紹介する意味で八月五日正午十二時より、四十分間東京帝國大學法文經第三十一號教室に於て商業教育部主催の下に、東京府下商業學校聯盟加入校の第一本科第二本科の各科より一名宛送られたる代表學生男女合せて七九名に依て行はれたる珠算實演大會見學の外國人の爲に、珠算實演委員の手に依て物されたのが菊版三十餘頁の SOROBAN (Japanese Abacus) と云ふ英文パンフレットである。

算盤はその構造頗る簡單であり、又その用法も日本人にとつては左程むつかしいものではないが、さて我々がこの珠算の術を外國人に紹介しようとするれば相當の困難を経験するのである。取り分け困難なるものは掛算九九と割算九九の翻譯及びその應用である。我々に九九が記憶し易いのは口調が好くて言ひ易いからである。

しかしこれを言語の性質を異にする英語に翻譯するとなか／＼口調好く言はず、外人にとつては記憶するのが容易でない。從來珠算に關して外國語で書かれた書籍が皆この難關を征服し切れずにある。我々實演委員も亦この度この難問題に直面し尠からず困難を感じたのである。

英文「ソロバン」は珠算に於ては何等の知識を持たぬ外國人に向つて珠算といふものが一體どんなものであるかを

説明する爲に書かれたものであるから内容は言ふまでもなく珠算の初歩を外國人に成るべく解り易く述べたものである。「ソロバン」の内容を簡単に紹介して見ようと思ふのである。

第一章に於ては算盤の發達、傳來、構造、改良各部の名稱、珠の價值及びその運用等が説明され、第二、三章に於て加減乗除の算法が圖解を以て満足に説明することは手數、印刷、その他の關係上この種のパンフレットとしては到底不可能のことである。從來出版された珠算指南専門の著書に於てすら運算説明の圖解には遺憾の點が多くある位であるから、「ソロバン」の圖解が十分でないのは寧ろ當然と言つても差支あるまい。

第二章の加法減法の運算説明は比較的容易であるが、一寸英語でうまく出来ないのは「取つて上る」と「引いて残る」の掛聲である。英語の算術通りに掛聲しては音節が長く語呂が悪く指の働きと一致しない。故にこの點は説明上餘程加減してあるのである。

第三章は乗法と除法に關するものであるが珠算の中、外國語を以て説明するに乗除の運算程困難なるものは恐らく他にはないであらう。人も知る如く乗法には掛算九九が必要であるが、これには二つの異つた九九表がある。即ち小さい數を先に、大きい數を後にして呼ぶ古い方（二三が六の如く）と、大きい數を先に小さい數を後にして呼ぶ新しい方（三二・六の如く）と二つである。若し割算に商立除法のみを用ひるならば新しい掛算九九で間に合ふが、歸除法を用ひるとすれば割算九九が是非必要である。この場合初學の人を迷はすのは新しき掛算九九の頭と割算九九の頭と相似たる點ではあるまいか？ 例へば「三二、六十の二」と「三二・六」の如き、熟練者にはともかく、初學の人には間違ひ易いことである。このパンフレットは外國人を目的として書かれたものであるから斯様な間違へ易いことは説かず、乗法には古い掛算九九を採り、又除法には割算九九を可成りに簡單化して説明してある。又撞歸句法や歸

一還元句法も同様に取り扱つてある。

掛算九九を英語に譯するのは左程でもないとして、割算九九、撞歸句法や歸一還元句法等を、外國人に分り易く又運用に便であるように巧に英譯することの如何に困難なるかは、この度實演委員の経験したところである。珠算術が今後外國人にたやすく了解され彼等に依て廣く利用されるようになるか否かは一にこの割算九九、撞歸句法、歸一還元句法等の翻譯の巧拙に依て決定されるのではあるまいかと觀られるのである。本冊子の目的が珠算の初歩を外國人に紹介することであるが故に、掛算では頭乘法、割算では歸除法を採り、共に簡單なる三、四の例が説明されてある。抑々このパンフレットの目的が珠算實演の効果を助けようとするのであるから第四章に於ては實演に使用するものと略同様な問題七種目を掲げ、外國人が實演問題の内容をあらかじめ知り置くように計つたのである。七種目の問題は次の通りである。

- 1、讀 上加算
- 2、見 取加算
- 3、見 取加減算
- 4、讀 上加減算
- 5、爲 替換算
- 6、讀 上暗算
- 7、掲 示暗算

猶、最後に珠算に關する數種の英文著書を紹介して外國人の珠算研究の便を計つてある。

教育法規部

委員長

アメリカ教員聯盟國際部長

セルマ・M・ポーチャード

書記

フィリッピン大學助教授

オーレリオ・C・ラモス

連絡委員

文部省青年教育課長

朝比奈策太郎

部 規 法 育 教



記 書
スモラ・オリレーオ



長 員 委
ド・ヤナーボ・M・マルセ



ン・ホ・C・E



員 委 絡 連
郎 太 策 奈 比 朝

第一會議

八月五日(木曜日) 午前九時—正午

會場

帝大三十六番教室

第二會議

八月七日(土曜日) 午前九時—正午

會場

同前



柳橋源太郎



賀木一郎



伊藤 健典



合田龜太郎



原 泰一

第一會議

委員長開會の辭

本部會が一九二七年トロントに於て創設せられて以來、如何なる事業を遂行せるかを展望する爲には、余は本部會の爲せる主なる調査及び諸事業の幾らかを簡單に御紹介するのが便利であると考へる。

本部會の第一回集會は一九二七年トロントに於て催された。當時本部會は社會協調部會と呼ばれてゐた。教育、特に學校教育は一般社會の社會的色調を反映すると同時に、更にその社會的色調を解釋するものであることを、我々は是非認めなければならないといふのが、本部會を創設するに當つての理事會の信念であつた。我々は又總て效力を持つてゐる法と云ふものはこれを規定せる人々及びこれが適用を受くべき人々の意志を表現せるものでなければならぬといふ事を認めねばならぬ。これを基礎として、我々はプログラムの編制に當つたのである。一九二七年度の主なる講演者の一人に、メキシコのモーツェス・セーンズ氏 (Mr. Moses Saenz) があつた。氏は我々のプログラムに對しても、又メキシコ國の社會再建設に對しても、偉大なる寄與を爲した人である。氏は他の嫉妬深い改革者とは違つて彼の反對する人々、意見の違ふ人々を憎む事もなく、破滅せしめる事もなく、又屢々反對思想を破壊してしまふやうな冷酷な方法で反對者を攻撃するやうな事もしないで、實に偉大なる寄與をなした。氏は當時改革に當つてゐたメ

キシコの初期の教育法規に於て、教育とは文字を教へることではない事を如何にして認めたかを語つた。彼等はイロハの教育から始めたのではなかつた。如何に生活すべきか、即ち如何にして更に豊富な生活を營むべきかを教へる事から始めたのであつた。文字教育はずつと後になつて始められたのであつた。それは社會改造の研究として誠に興味あるものであつた。これに依て彼が教育した人々は總て眞に建設的見解を有してゐたのであつた。トロント會議に於て提出されたもう一つの論文で盛んな論議の基礎となつたものは、組合學校に就てであつた。組合學校は法律上では未だ認められてゐないが、事實上では既に認められてゐる。その缺陷は耳にする所であり、事實多くの缺點があるが又、その構成上、經濟的價值のある事も耳にしてゐる。次の會議及び又その次の會議に於て、組合學校及びモーツェス・セーンズ氏の事業の後繼に就て多くの研究が發表された。

次の會はゼネヴァで開催され、その際一つの論題が提出せられ、それが會議中も會議後にも論題となり、屢々この部會の論題となつた。それは「少數民族の文化的自治」といふ問題であつた。この問題は特にヨーロッパに於て、又アメリカンインディアンを有してその文化的生活を改革せんと努めてゐるアメリカ合衆國に於ては、非常に重要な問題であつた。當時ベルギーの一學者は、オルン族とフランドル文化との關係及び法規上に於けるその地位に就て立派な論文を提出した。この會に出席せる一チェッコ人はこれに非常な興味を感じ、チェッコ人並びにドイツ人の文化的自治といふ重大問題に當面せるチェッコに於てこの問題の研究に従事することを申出たのであつた。これと同じくローティアの一學者は、セルビア人、クロアチア人、スラヴ人を有する同國に於てこの研究に入つたのであつた。この會議で深い關心が唆られた爲に次の會議迄に非常に貴重な、示唆に富む多くの論文が簇出し、その結果デンヴァー會議冒頭に於て、「文化的自治を保存する爲には、教育者は何を爲すべきか」といふ綜合論題に就ての論文となつた。

のである。

ゼネヴァ會議の結果として作成された論文は、デンヴァー會議に於て提出された。猶又デンヴァーに於ては「教育者を統制すべき立法部による法令に對し、教育者は如何なる程度に理論上の法規を公式化すべきか」といふ非常に重要な根本問題を取扱つたのであつた。

デンヴァー會議以後我々は法律そのものに深い關心を抱く様になつた。しかして一九三三年のダブリン會議に於ては、立法に於ける最近の傾向に専ら論議を集めたのである。蓋し、經濟恐慌の結果が教育上社會上の勢力に悲惨な影響を及ぼしてゐた爲である。それ故ダブリン會議に於ては、「失業知識人に意を拂ふ法規」——知識人、特に最近卒業せる若き學徒を指す——に我々の關心を向けたのであつた。オランダ代表は當時未だ緒に着いたばかりの、彼の國に於ける試みに就て立派な論文を公表された。

ダブリン會議に次ぐオックスフォード會議に於ては、「經濟恐慌の結果悲惨な運命にある兒童を如何に處理し世話すべきか」の問題が取上げられた。これは我々は、教員として兒童の福祉に根本的に關與してゐるからである。この會議に於ては、國際教員聯合協會常務書記兼フランス企業組合書記デューマ氏(Mr. Dumas)はこれに關しフランスで行はれてゐる試みに就て立派な論文を公表された。彼の講演はスコットランド代表の一人、及び、スカンディナヴィア代表の一人によつて補はれた。我々は直ちに非常な窮乏状態にある兒童の保護及びこれを救ひ出す機能の發展に關する家族の責任と、國家の責任との關係の問題に當面したのであつた。オックスフォード會議に於て、この部會は更に特殊な名稱、即ち教育法規部會と呼ぶやう理事會が決議した。しかし一般には今回のプログラムには出てゐないが、社會協調部會なる名稱を用ひてゐる。しかし大勢は我々の同志がやつてゐる如く、一般社會のやつてゐる如く、純粹

な學問的態度から教育と社會調節との實際問題に方向轉換せんとして努力してゐる有様である。この點を考慮に入れて、我々は學校に關する限り最も根本的な問題の一つは、教員の停年制の問題であると思ふ。教員が任命されて教職に就き、自己の職を満足に遂行する限り、眞實を行ひ眞實を教へる限り、又宣傳家でない限り——教室に於て宣傳家であり、公平を失し眞實を歪曲して教へるとは思はれないから——彼は自己の職責に留まる資格があり、これより追はれるのは、自己の職責を遂行しなかつた責任に於てでなければならぬ、と教員達は考へる。

昨年十一月、我々はこの問題の研究を或る學者達に求めたのであるが、我々がこれ等の研究を各國の學者に委嘱した際、日本に對しては教員身分保證の研究を依頼した。この問題は今朝東京高等師範學校教授兼文部省社會教育局囑託、合田博士より發表される筈である。

教員の在職年數に關する調査（要旨）

文部省社會教育局青年課長

朝比奈策太郎

東京高等師範學校教授

合田龜太郎

我國に於ける學校は幼稚園、小學校、青年學校、中學校、高等女學校、高等學校、專門學校、大學等でその他實業

教育機關として實業學校（乙）、實業學校（甲）、實業專門學校、教員の養成機關として師範學校、高等師範學校、實業教員養成所、青年學校教員養成所及び特殊教育機關として盲學校、聾啞學校等の施設がある。

次にこれ等の學校を設置者別に區別すれば國費を以てその經費を支辨する官立、府縣市町村等の費用を以て設置してゐる公立、及び私人の設置する私立の三種に區分することが出来る。

而してこれ等の學校に有資格教員として勤務する者の總數は三二四、四一九人（昭和一〇年三月一日現在）でその内譯は官立七、〇七七人、公立二七二、七八一人、私立四四、五六一人である。この外無資格教員として一四一、三七〇人、（官立二人、公立一三四、三四五人、私立七、〇二三人）の者がこれ等の學校に勤務してゐる。

本調査は右の官立及び私立學校を除く公立學校（專門學校、大學等を除く）の教員についてその在職年數を昭和十一年三月一日現在を以て調べたものであつて、その總數は別表の如く二七六、〇二九人である。

茲に教員とは教授、助教授、教諭、助教諭、訓導、保母の總稱であるが、これ等の外、學校長、幼稚園長等も便宜上教員中に合算したものである。猶休職者及び短期現役兵服役中の者はこれを除外した。

扱、我國の現に教育に従事してゐる教員の在職年數は各種の學校を通じ平均すると五年以上一〇年未滿の者最も多く全體の三一・九パーセントを占め、次は五年未滿の者で二七・一パーセント、一〇年以上一五年未滿の者二〇・四パーセントの順となつてをり、これ等を合算した者即ち在職年數一五年未滿の者は全體の七九・四パーセントとなつてゐる。

猶年數一〇年以上の者は年數の増加するにつれてその人員の割合は遞減し三〇年以上の者は〇・六パーセントに過ぎない。今學校別にこれを見るならば小學校、師範學校、中學校、高等女學校、實業學校（甲）等の諸學校に於ては

大體各種の學校の平均と同一の傾向を示し五年以上一〇年未滿の者が最も多く次が五年未滿の者となつてゐる。しかし實業學校(乙)及び青年學校ではこれと趣を異にし、五年未滿の者が最も多く、次が五年以上一〇年未滿の者で以下年数の増加するにつれて人員の割合は遞減してゐる。

別表 全國各種の學校教員在職年数調査 (昭和十一年三月一日現在)

道府	5年未滿	5年—10年	10年—15年	15年—20年	20年—25年	25年—30年	30年以上	計
小 學 校	59,461	73,452	46,306	24,929	15,593	6,456	1,355	227,507
師 範 學 校	589	1,034	964	570	182	75	41	3,455
中 等 學 校	2,275	3,180	2,248	1,243	672	325	125	10,068
高 等 女 學 校	2,901	3,053	1,937	1,164	664	348	133	10,200
實 業 學 校 (甲)	2,359	2,595	1,949	896	405	187	78	8,469
實 業 學 校 (乙)	877	677	426	246	97	34	14	2,371
青 年 學 校	6,422	3,985	2,508	769	204	49	22	13,959
計	74,839	87,976	56,338	29,817	17,817	7,474	1,768	276,029

百分比

小 學 校	師 範 學 校	中 等 學 校	高 等 女 學 校	實 業 學 校 (甲)	實 業 學 校 (乙)	青 年 學 校	計
26.1	32.3	20.3	11.0	6.9	2.8	0.6	100.0
17.0	29.9	27.9	16.5	5.3	2.2	1.2	100.0
22.6	31.6	22.3	12.4	6.7	3.2	1.2	100.0
28.4	30.0	19.0	11.5	6.5	3.4	1.3	100.0
27.9	30.6	23.0	10.6	4.8	2.2	0.9	100.0
37.0	28.6	18.0	10.4	4.1	1.4	0.5	100.0
46.0	28.5	18.0	5.5	1.5	0.4	0.1	100.0
27.1	31.9	20.4	10.8	6.5	2.7	0.6	100.0

成人教育—社會安定の推進力

シカゴ、イリノイ大學
社會經濟學教授

E ・ ホ ー ン

まづ私はこの論文を書いた時に抱いてゐた思想背景を簡單に申し述べ度いと思ふ。その思想の或ものに対する私の態度は或程度明かにアメリカ式であるが、御判断は諸君にお委せする。これは一般に認められた所ではあるが、世界を通じて社會經濟の改革の必要があると思ふ。かゝる改革を遂行する爲にはいろいろ／＼な試みがある。その一は現在の組織を顛覆し破壊する方法、所謂革命である。他の一つは主として政治家の協議によつてなされる改造であり、今一つは少くとも思想に依て、或は數多の國々の教育ある人々から提出された法制の論議に依て爲される改革である。私はこの立場で教育者に對して私の論文を述べてみようと思ふ。

デュエーン・フランク博士 (Dr. Duayne Frank) はミシガン大學の百年祭になした講演に於て集まれる教育者達に向つて次の如き訓諭を與へた。

「諸君の大切な天職は、時代と環境とに對し鋭敏にして適應せる考へ深い人を創造することであることを認識されたい」と。

この論文に於て私は教育者の重大天職を形式的な教室、講堂の教育から出て、僅かの學校教育しか受けなくて産業界に入る者や、その他の公務に従事する者の教育にまで拡大しようと思ふ。

何故なら教育は青年が工業や商業や公務に従事すると共に停止すべきものではないと信ずる。形式的な教室教育は有用な社會的生活への能力を創造するのみならず、又それに対する熱誠をも創造することが出来る。しかしその感化力が繼續しない限り、兩者特に熱誠を失ふ傾向がある。學校の雰圍氣の中では、青年は社會の最高理想をよく理解し信じさうであるが、實際生活に入ると彼は直ちに生存競争の個人的な努力や、或は大小何れにせよ、自己の成功を増さんとする利己的な努力に没頭してしまふのである。廣い意味に於て教育は非常な責任を持つてゐる。教育は時代の社會理論を明瞭に語る。それはこれ等の理論を打建てる基礎を發見し、多くの人々は、これ等理論を實際化せしめる動機や希望を系統立てるのである。一國の法律よりもはるかに重大なものは、その背後にある思想である。そして教育はこの思想を造り出すものである。しかしながら、形式的教育はかなり法律に似て居て勝れた理論ではあるが、その精神が國民の生活に適應せられなければ何の役にも立たぬ。どんなに高遠且完全に計畫された社會的事業でも、不正、無慈悲、卑劣な人々にかゝつては悉く破壊せられてしまふし、どんな社會的事業でも崇高な個人的犠牲を敢てして迄も己が信ずる福音を傳達せんとするあの使徒的意志を持った教育者により、絶えず強い刺戟を供給され更新されてゐなければならぬ。十字軍の様に、教育家は教室といふ城から出て、成人せる男女に接して、未だ少年少女であつた時代に彼等を鼓舞した様な高尚な教訓を再び教へなければならぬ。僅かな形式的教育しか受けてゐない産業労働

者を問題にしよう。彼がぶつかつた無慈悲な不公平の爲に、彼は狩り出された傷ける獸の様になつてゐる。彼はあまりにも自分の窮境に氣を取られてゐる爲、自分と同じ様な幾百萬の人々や、又一時自分よりもより幸運なる他の人々との共通本義をも見失つてゐるのである。彼は自己の福祉に對しても社會の福祉に對しても自ら責任を取らうとしない。例へば、労働組合は彼に助力の手をさしのべる。彼はそれを恐るゝ受取るか或は同様な氣持でそれから慌てて逃げ出す。労働者を經濟的に社會的に保護する爲に企畫されたアメリカ、ワグナー労働救濟法 (United States Wagner Labour Relation Act) の如き法律が制定されてゐるが、彼はその目的を理解しない。一方ではその法律は自分を助けてくれると聞かされ、又他方では、それは彼を脅迫的な労働組合運動者の犠牲にしてしまふであらうと聞かされる。彼は労働者仲間も、雇主も、政府も信じなくなる。彼は社會の一員たるに必要な資格を缺いてゐるが、社會的性情を有し、社會に住んでゐる。そして社會は彼に自己の福祉と、社會の福祉に對する彼の社會的役目を果すことを要求してゐる。そしてそれこそ彼の立場をして頗る不自然に且頗る危険にするものである。如何にしてこの問題を解決し得るか。衣食住の爲に八時間乃至それ以上働いた労働者に、もう一二時間を加へることは餘りに期待しすぎることだらうか。家庭にて一冊の本を骨折つて讀んでみたり、或は我々のこの偉大なる社會生活に就て自己の心を定める助けとなる討論や講義の會合に加はる様、期待する事は餘りに期待が過ぎてゐるだらうか。私は若し各共同社會の澤山の教育家が自ら率先して團體結成の仕事に携はり、彼等が作つた團體の積極的な指導を繼續して行くならばこの期待は必ずしも過大であるとは思はぬ。アメリカに於ける所謂後見政治家の政治的方法を適用することである。この問題は重大である。それは切迫せる問題である。それを解決せんが爲には我々は實際的有能な男女を有しなければならぬ。實際的と云ふのは彼等の骨折に對して金錢的な報酬を受けるといふ意味ではない。彼等の報酬は眞の愛國

者の受けるべき報酬であり、即ち自國の同胞公民の最善の利益の爲に自己を英雄的に犠牲にしたといふ満足であらう。産業労働者の團體にかの商業労働に従事する男女の大團體を加へよ。彼等の多くは廣い若々しい能力を持つてゐる青年男女である。彼等の悩みは彼等が大抵本能や感情や妥協に依て生活し、自己の責任、結局は自己の福祉に對して社會的な考を殆ど持たないで頼りにもならぬものに頼つて満足してゐるやうであることである。例へば、社會法規に對する活潑な興味、即ち共同社會のより健全なる生活を保障するために定められた法律を理解し、従つてこれに大衆的な支持を齎す興味を彼等の中へ注ぎ込むことは出来ないだらうか。途方もない宣傳や頑迷や捏造記事の犠牲になり、利己的、惡魔的目的を達せんとする陰謀家の計畫に乗せられ、或は眞に誠意ある人の企てし眞に社會的な改革に反對して、馬鹿げた暴動騒ぎを起すのは上述の人々である。

最後に私は知的職業に従事してゐる男女に對して諸君の特別な注意を呼びたい。恐らく彼等は彼等の置かれてゐる時代や、環境に適應した精神的準備も出來て居ると思ふ。諸君も私もこのグループの中に入つてゐるのである。我々皆一緒に率直に質問し眞剣に答へようではないか。我々は社會が我々から要求すべき権利がある凡ゆるものを、社會に與へてゐるであらうか。諸君は今日社會正義に就て多くを聞いてゐるが、それは何か。さて定義をしよう。各個人から共同福祉の爲に必要な總てを要求するのが社會正義の本質である。しかし生ける有機體に於て各部分や各員がその正當なる機能を發揮する爲にそれが必要とするものを總て與へられなければ全體の善を與へることが出來ない様に各部分乃至各員が、即ち人格を備へてゐる各個人が彼の社會的機能を發揮する爲に必要なものを總て與へられなければ、社會有機體と單一體としての社會善とを望むことは出來ない。諸君も私もその仲間に入るのであるが、知的職業人は社會に對し、前述したる二つのグループよりも、又今日迄我々が社會に與へて來た以上に、社會に貢獻する爲に

は、精神訓練をなすに恵まれた境遇にある。我々はあまりに我々の個人的職業に熱中するやうになつたが爲に、又より大なる物質的成功へと努力することにあまり熱中する爲に、萬人によりよい生活を計るやうにと、我々が荷ふべき良心的な義務を殆ど全く忘るやうになつて居りはしないか。

大學時代の校庭へ立戻つて見よ。そこでは我々は最低労働賃金や貧民窟の除去や、幼年労働や、貧困の原因や、雇主と被雇人の關係や、世界平和の問題などを若干の理解もて討論したのであるが、それ等の問題に就て我々は今何をしてゐるか。これ等の問題に關する新聞紙の論述を讀むだけで果して十分か。解決方法に關する選舉演説を聽いてから投票所へ來て早速あまりにも賢明ならざる投票をするだけのことと足りるか。さういふ方法が職業に携はつてゐる男女をして實際に我々の社會的安定性を脅かしつゝある所の厄介な問題に關する社會的責任を免かれしめるか。あらゆる大學と知的職業に鍛へられたる共同社會の男女とがその才能を傾けて事實の發見に、實證の釋明に、又當然自分達が指導者になるべき社會が當面してゐる社會問題に判斷を下すことに、努めるものとすれば、虚偽の宣傳や、人格の尊嚴より流れ出る権利を侵すやうな政治的腐敗等の、破壊的非社會的力がどうして殘存し得る機會があらうか。

今日、出版の自由、言論の自由、平和的集會の権利に對する、或は又人心を煽動して少數者に服従せしめ、その無價値なる目的の爲に國家を統一せんとして、教育をして單なる機械作用に陥らせる勝手な政治的統制から免かれんとする教育の尊き自由に對する警告の叫びが廣がつてゐる。實にそれ等の権利を失ふ確實なみちは、それ等を發揮することを忽にすることであり、それ等の権利の實行に有能なる團體は、知的に鍛へられたる社會の男女より外にないものである。そこで知的職業家が社會に於ける刺戟とならうではないか。知的職業家をして彼等の共同社會的政治事項

に、つとめて積極的な興味を表すやうにするがよい。そして彼等の周囲の産業的労働者及び商業労働者の間に彼等の知識を普及せしめるがよい。労働分業の進化は決して各人の社會的責任の委譲を包含すべきでない。若し何等かの程度の社會的安定性が吾人の間にあるべきものとすれば、人生の基礎的な價值に基く労働的態度がなくてはならぬ。全人類の共通な友愛を破壊する所の過激な國家主義を促さういふのではなく、私は國家的傳統の復活を、國家的制度の復活を、國家的英雄の復活を、國家的民俗學の復活を、又我々が今日餘りにも當然のものとしてしかも破壊的否定的な突撃の故に失はんとしてゐる文化の爲に働いた精神や犠牲の復活を力説してゐるのである。我が國民のよき生活を描ける文學を復興せしめるがよい。共同劇場をして、過去の戯曲や野外劇を行はしめるがよい。多くの人々の積極的な參與を得て、明かに國民的な形式の舞踊、歌、競技の如き氣晴しや娛樂などを大いに強調して、復活させるがよろしい。これ等の心身の健全といふ社會的精神の助長を計るものをして、玄人の獨占的所有物たらしめてはならぬ。

公民權の義務を一般に引受けることになる、社會安定性の鎖に今一つの環が加はることとなる。我等の各々の政府の憲法と、その背後の哲理とを理解することは實に重要である。我國では憲法草案の根本的な哲理は次の獨立宣言の言葉の中に表現せられてゐる。

「我々は常に、萬人は平等に創造されてあること、萬人はその創造者により他に譲渡せぬ權利を與へられてゐること、この權利とは生命、自由、そして幸福の追求であることの自明なるを證明する。」

換言すれば、人が生來所有する或る自由がある、即ち、彼等の創造者なる神から直接に受けたものにして、人間が作った國家から恩惠的に與へられたものでない自由がある。憲法の歴史と精神とを理解し、それを説明することの出來

る人々をして、彼等の知識を仲間の公民たちに分たしめるがよい。立法上の問題を理解する義務と投票の實行とを、凡ゆる公民の第一の義務と考へさせる様にするがよい。或はむしろ彼等の權利と自由と義務との何物たるかを賢明に説明することに依て人民の間に公民的意識を抱かしめるがよい。然らば諸君は總ての人々の最善の利益の爲に、凡ゆる利益を結合せしめる所の力となるべき精神の統一を必ずや生ぜしめるに到るであらう。

社會的安定性は國內的問題の狭い範圍に限らるべきでない。その潑刺たる成熟は、それが世界全國民を抱擁する時、始めて到達せられるのである。かくてこゝに成人教育の廣い社會的目的に就て今一つの仕事がある。それは諸國家が一つの偉大なる融和家族として各國民が特に必要とするものに就ての同情ある理解を促進しなければならぬ。各國民がその文化に於て神聖なりと思ふものに對する尊敬を抱かうといふ努力、偏見、猜疑、憎惡等凡ゆる非社會的な惡を除かんとする努力は、世界の數多の國民との國際的接觸を研究することに依て、同胞に眞理の光を齎すことの出來る教育家達によつて實行せられてこそ、結實することが出来る。戰亂の種子は無知の野に蒔かれる。これに反し、平和の華は最も美しく光と眞理と深い理解との庭に咲く。一國や二國では外の世界との共働を組織することは出來ぬ。凡ゆる國々が各々その特種な貢獻をなすことに依て、人間の尊嚴に相應しい一つの統一を生み出すことが出来る。斯様な統一は若しその實現を政治家の手にのみ委ねるときは、それは永久に痴人の夢の如きものとならう。しかし若しも國際的啓蒙の使徒的役割が、熱心なる教育家達によつて演ぜられるものとすれば、世界の大眾は自ら進んで自己の負擔を負ふであらう。平和への希望の實現性はこの方法のみに存し、他にこれを求めることは出來ぬ。

扱、以上概説せる計畫の基礎は凡ゆる同位的動機の中でも最も偉大なるものである、即ち宗教のそれである。宗教を信仰すると公言する者にして、宗教の教義に悖るが如き振舞ひをする輩があるとしても、それは宗教の罪ではな

い、宗教の眞理は残つてゐる。人間はやはり人間を創造した同じ神の子である。かゝる關係のある以上は同胞である。しかしして神の攝理は我々の可能なる調和を現實化すべき社會的、經濟的準備を我々に與へ給ふた以上、もし我々が神の與へ給へる贈物を用ひないとすれば、我々は我々の責任を十分考へて見なければならぬ。如何なる經濟學者も世界の物的財源が人々に充分であるといふ事實を否定することは出来ない。如何なる社會學者も、それ等の財源の充分なる分配計畫を考へることの可能性を否定することは出来ない。故にその仕事をなさんとする動機を現實化せよ。人間と天に在す神との關係と、その結果生ずる人間の友愛とを生かしめよ。しからば諸君の希望は詩の世界から現實の世界へ移される事となるであらう。宗教の罪ではなく宗教に反する罪が人類の社會的進行を遅らせてしまつた。宗教は不正、憎惡、貪慾、利己心などに對して餘地を與へぬ。何故ならば、眞に神に生きる人は正しく親切で慈悲深く、そして社會的であるから。宗教は總てか、然らずんば無である。それは大いなる虚偽か、或は終始人間活動を貫かねばならぬ何物かである。それは尙一層我々の社會的國家的制度の中に表はれねばならぬ。それが成人教育計畫の一部であるのでなければ、私はその計畫の最後の成功には殆ど望を繋ぎ得ぬ。諸君は總ての人々は神に似せて作られた神の子なり、總てはイエス・キリストの兄弟なり、天國の後繼者なりといふキリスト教の教義を適用しなければ、人權平等を云々することは出来ぬ。

成人教育はアメリカに於てよき出發をなした。救濟方法として失業教師を雇ひ、恐らく他の方法によつては到底手を伸ばし得なかつた幾百萬の成人の間に社會的態度に對する健全なる興味を促進したのである。有望なる端緒についてゐるが私の願としてゐる所は、我々の側に於ける、より大なる活動である。擴げられた計畫の道は教會労働組合、ラヂオ方面への共同團體としての接近、公會場の設立、現在の夜學の正教育課程の増加などに至つてゐる。この崇高

なる使命に犠牲を惜まざることが我々の第一の必要條件である。若し眞の目的が我々のものであるならば、組織方法や會合の確保は相次いで爲されるであらう。

最後に私はアメリカに於ける形式的成人教育の先驅者たる、アメリカ教育事務官、ジョン・ウォード・ステュードベーカー博士 (Dr. John Ward Studebaker) からの激勵の辭をお傳へしたい。即ち、

「無智を以てしては如何なる平和條約も締結することは出来ぬ」と。

臺灣初等教育現狀 (要旨)

臺北帝國大學教授 伊藤 猷 典

明治天皇御製

新高の山よりおくにいつの日か

うつしう、べきわがをしへぐさ

臺灣教育教化は實に 明治大帝の一視同仁の御聖旨に基き明治廿八年兵馬倥傯の間に時の臺灣總督府學務部長伊澤

修三氏の計畫により臺北郊外芝山巖に學堂を開き本島人子弟に國語の教授を開始したるに始まるもので、翌年一月不幸にして土匪の襲撃する所となり拵取道明以下六名の教師悉く壯烈なる最後を遂ぐるに至つたのである。然し乍ら斯くの如く臺灣教育の發祥は碧血の洗禮を受けて益々若き教師達の志氣を鼓舞し所謂「芝山巖精神」となり身命を賭する涙ぐましき獻身的努力となり、爾來四十有餘年を経過して今日の如く初等學校九二一、中等學校三〇、高等專門學校五、その上文政、理農、醫學部を有する帝國大學もありて教育機關は殆ど完備すると云ふ盛況を見るに至つたのである。勿論初の間は全く國語を知らない島民に對し、全然内地と同一の素材を同一の方法に依て教育することは不可能だつたので小學校、公學校又は中學校、高等普通學校等學校を異にし各教科の教授時數の如きも幾分異つて居たのである。然るに教育の普及と文化の向上に伴ひ、漸次區別して教育するの必要が薄らいで來たので大正十一年二月に臺灣教育令を公布し同年四月一日から實施することにしたのである。臺灣教育令の根本精神は、一視同仁の御聖旨に基き民族に依る差別を徹廢し、且なるべく内地の教育制度に準じ、内地臺灣相互間の連絡を圓滑ならしむる様考慮されたものである。然し乍ら初等普通教育にあつては用語の關係上全然同一取扱をなすことが出來ないので、已むを得ず二種の學校、即ち小學校と公學校とを設置し國語を常用する者は小學校に、國語を常用しない者は公學校に入るを原則としたのである。

小學校は内地に於ける小學校と殆ど同様で僅に教科目に於て手工、實業を必修科目とし教科書に於て理科、圖畫を臺灣特殊のものにして居るのみである。現在小學校の數は一三八校、兒童の數は四二、九六八人でこの中從來の臺灣人の在學兒童數は二、九七四人である。

公學校は國語を常用して居ないもの、換言すれば未だ國語を解せない兒童を收容して教育する所で修業年限は小學校と同様六ヶ年でありその上に二ヶ年の高等科を置くことになつて居る。公學校が小學校と異つて居る主なる點は、國語及び實業の時間を増加して居ること、家事裁縫を一科目として第四學年から教授して居ることである。これ等は在學六年間に國語を解せない兒童に小學校卒業生と同じ程度の國語力を習得せしむる爲と、卒業生の大部分が地方に留つて實務に従事するの實情を考慮した爲との施設である。教科目は算術以外は臺灣總督府に於て編纂したものを使用して居るが、これ又國語力の相違の爲である。現在公學校の數は七八三校である。臺灣人兒童の就學狀況は昭和十二年三月末現在調査に依ると兒童總數四五七、三三三名で就學率は平均四四%となつて居る。而して最近數年間は就學希望兒童激増の傾向にあり、從て就學率も毎年四%乃至五%の向上を示して居るのである。この状態が續くときは十年後には學齡兒童の殆ど全部が初等普通教育を受くるの域に達するものと想像せらるゝのである。當局は衷心臺灣在住民の文化の向上と福祉の増進とを念願し、その基礎的條件たる教育の普及につき各種の方法を講じて居るのである。即ち就學希望者の總てを入學せしむるは勿論、學校の普及、増設、學級數の増加に努め銳意就學率の向上を策して居るのである。斯くの如く初等普通教育の普及を企圖すると共に尙、地理的關係、經濟的事情等の爲に初等普通教育を受け難き者に對しては簡易なる教育機關として國語講習所を開設しこれ等の者を收容して居るのである。國語講習所は國語を中心教科目とし、これに國民的作法、公民としての心得、算術、體操、唱歌、裁縫等を加へ授け、期間は一年乃至四ヶ年で、一ヶ年の授業日數は百日以上となつて居る。現在に於ける國語講習所の數は三、九三二、生徒數二〇五、二四名でこれを公學校兒童數の四五七、三三三名と合すれば實に六五萬に達するのである。從て學齡兒童の六三%は既に初等普通教育を受けて居ると云つてよいのである。

更に臺灣には中華民國人の在住する者五萬三千九百餘名に上つて居るが、これ等の子弟に對しても何等の差別を設

くる事なく入學希望者を全部收容し兒童相互間も極めて圓滿に、勉學しつゝあるのである。數十年來未だ曾て臺灣人兒童と中華民國人兒童との間に問題を起した例はないのである。しかして現在中華民國人子弟にして小公學校在學中の者は二、〇二五名、中等學校在學中の者は三三名に達し、この外、國語講習所に在學中の者が約二、〇〇〇名でこれ等を合計するときは實に四、〇〇〇名となり、推定學齡兒童約八、〇〇〇人に對し五〇%となるのである。大部分が裁縫工、大工指物職、炭坑鑛山夫、人力車夫又は雜役夫の下層勞働者である中華民國人子弟にして斯くの如く多數教育を受けつゝある事實は、臺灣總督府當局が内外人に依る差別を設けることなきのみならず、反て外國人子弟に對し好意ある態度を持しつゝあることを證據立て、居ると認むるのである。

更に臺灣に於ける中華民國人は風俗、習慣等殆ど臺灣人と異る所なく從て社會的にも行政上からも何等の差別的待遇を受くる事なく、全く臺灣人と同等の恩恵を蒙つて極めて幸福に生活して居るのである。これ等の子弟が又臺灣人子弟と全く同様の教育を受けつゝあることは將來益々圓滿にして幸福な生活を豫約せられたものと認められ、誠に愉快に堪へぬ状態である。

これを要するに、臺灣に於ては 明治大帝の一視同仁の御聖旨に基き最近急激に教育施設が普及せられ、教育の普及と共に文化は向上し産業は發達し斯くて島民の福祉は年と共に愈々増進せられつゝあるのである。この情勢から考察するとき今後臺灣は躍進的發展を見るものと期待せらるゝ次第である。

第二會議

フィリッピンに於ける教育法規の最近の傾向

フィリッピン大學助教授 オーレリオ・C・ラモス

先日、私は今回本會議に出席せる代表者の數人から、「フィリッピンに於ける教育法規の最近の傾向」に就てお話ししたらといふ提案を寄せられて、フィリッピンの所謂「新時代」といふ時節柄特に喜んだ次第である。しかし彼等から受けた印象は彼等がフィリッピンのこの新政府が教育上の事柄及び貢獻について相當の注意を拂ふや否やに關して疑つて居るのではないかといふ事であつた。そこで私はその熱心な要求に應じ、又極めて時宜を得たのでこの問題について書いた原稿を、ここに御紹介しようと思ふ。

各時代の支配力に隨つて、我國の教育の歴史を、五時代に分ける事は、正常な事と思はれる。その時代とは、初期フィリッピン時代、スペイン時代、革命時代一名初期フィリッピン共和時代、アメリカ時代、共和時代即ち現代これである。勿論私は我々が最早現代にあつてはアメリカの支配下にはないといふ考へを傳へんと欲する者ではないが、境界線を大體見たから、現代即ち共和時代について論を進めよう。

實際、各時代は、教育上の事柄に就て種々興味ある特色を示して居る。しかし私はさしあたり、第五即ち共和時代の方に就てお話ししよう。若し諸君が現代の我國に於ける教育法規の傾向を理解し、又共和制の開始以來行はれてゐる企畫に萬一同情を寄せられんと欲するならば、革命時代にも現れてゐた我國民の教育的理想を把握されるのが便宜であらう。革命政府は多くのなさねばならぬ事があつたにも拘らず、我々の記憶すべき過去の試練時代に於てさへ、國家の教育機能の指導に手を出してゐたことは明かな事實である。

マロラス政府 (Matalas) が成立するや否や、フィリッピンの政治家は、教育革命について煽動運動を始めた。我國最初の英雄の一人たる、マビニ (Mabini) が、各都市町村には公立無料小學校を必ず設置して男女兒童の教育に當らなければならぬと提議した事は、誠に興味ある事である。この初等學校では、彼がフィリッピンの官語として推薦したタガール方言 (Tagalog) を正確に讀み、話し、書くことを教へることになつてゐた。地方の學校監督と教員の偏見防止とは各市町村に於ける、市町村會がこれに當るべきである。主要な地方には、高等教育を施す單科大學を建て、共和國の首都には中心的な綜合大學を一つ建てる可きである。不幸にしてこの共和國は短命でマビニの提案は實現しなかつたが、その次の所謂第二フィリッピン共和國及び現在の共和制時代の教育立法者に靈感を與へるのに役立つた。

冒頭にお断りした如く、フィリッピンの共和時代の教育法規の傾向について概念を與へるのが私の目的である。この際に私は諸君に我國の憲法に注意深く記されて居る支配的な教育的目標を示す事が必要になつて來る。我憲法は一般教育の完全にして適切なる體系の樹立と維持に對して第十三條第五項の規定をして居る。この事は、教育を國家の重大問題とする近代的見解を裏書きするものである。「我國の青年の教育のみならず成人市民の教育」を施すことを

フィリッピンの憲法として規定してゐる。憲法は各教育企畫の目的を確實に規定して居る。總ての學校は道德的品位、個人的規律、市民意識、職業的能力を發展させ又市民としての義務を追求する事を以て目的とすべきである。我國憲法は讀、書、算の様な基本事項の教育のみでなく更に社會の充分發達した成員として、窮極の法的活動の出來る青年を教育する事をその目的としてゐる。これ等の教育政策は、物質的利益を保證する實際的、職業的訓練を含むのみならず、人生及び精神的價值を豊にする自由な文化的教育をも含んで居る。平易に云へば、各政策は功利的價值と文化的價值を同様に強調してゐる。公立學校に於ける宗教教育の自由も認められてゐる。これは憲法創案者達が宗教の自由を念じてゐるためではなく、宗教的情熱を學生の心から去らしめてはならぬと考へてゐるためである。教會と國家が分裂して以來、近代政府は特定の信仰の擁護者たる事が出來なくなつた爲、特殊の宗教を選び取ることはなくなつてゐる。國立綜合大學の學問の自由は保證された。これは、第十三條、第五項に於て見受けられる。美術文學を愛護して科學的調査並びに發明を促進せしめんとする準備のある事は、更に我憲法の命令の近代的な態度と、遠大な見解とを示してゐるものである。特に天賦ある市民の爲に美術、科學、文學の獎學金制を造つた事は、生來の天才の鼓舞となり、人心を高貴ならしむる助けとなり、ひいては人爲的差異を抹消せしめる事となる。これ等は民主主義に於ては仲々容易な事ではないのである。更に憲法は教育的施設は總て國家の監督を受け、且國家の規則に服すべきものであると規定して居る。この意味は即ち國家の主權を行使して國民の目的を達成せしむる爲、公私學校を統制すること、國民の平靜と繁榮と幸福とに必要であると考へられた爲に外ならない。これ等は、我憲法の大教育目標である。この文書中に規定されたる教育綱領は、自分の欲する目標を完成せんが爲には、數年に互り不斷に遵守される必要がある。迅速な結果を確保せんとするには、活動を糾合統制する必要がある。今やこれ等諸目的を如何にして達成する

かの問題に政府も一般市民も當面してゐる。教育の根本政策の問題に關する諮問機關として教育國家評議會が、大統領により組織されたのであるが、これは既にこの緊急問題解決への第一歩を踏出したものと見られる。最近の數多の教育法規は、この教育國家評議會より發したのである。今これについて多少述べてみよう。最近の教育法規の中最も重要なものは次の如きものである。共和國條令第十八條、成人教育事務局の創設、これが任務の増加、目的の限定と活動資金の支給。共和國條令第九十四條、政府の印刷部の通報の普及とそれに就ての資金の供給。共和國條令第二百一十一條、教育局の初等教科書購買資金の調達。共和國條令第二百二十七條、初年級に對する臨時資金の供給及びその消費の統制。共和國條令第八十條、私立學校規則の改正及び私學教育係官の設置。共和國條令第八十四條、國語研究所の設立、その權限及び任務の規定。共和國條令第八十六條、官吏保險制度の創立、その管理法の制定、資金の調達。共和國條令第八十七條、條令第三百六十條に依て定められた教員の退職手當金及び癡疾手當金の整理に對する準備、この手當金はこゝに規定された恩給の代りに恩給の支拂を減額して行はんとする處置を改めたものである。

私は二つの條令に就て簡単な説明を爲さう。近代教育法規が憲法上の條款に依て促された事は、各條令の條款を一覽したゞけでわかる。例へば、共和國條令第八十條を取らう。この條令の第一項には、「成人教育に關する憲法條令の行使の目的の爲に、國民教育局の下に、成人教育局と稱する一局を作る。」と述べられて居る。終りに又、無料初等教育に關する憲法條令を行使すべく、必要な資金が設定せられて居る。第二百一十一條がこの點を述べて居るが、その第一項には、「教育局管轄下にある公立學校の初等教科書購入の爲、他に流用し得ざるフィリッピン政府の基金より二十萬ペソの金額を流用し得ること。」と述べられてある。これ等の資金は、一九三〇年の會計年度に對する教育局

の特定準備金から同目的の爲に費され得る金額の附加とすべきこと。總ての學年兒童に無料一般初等教育を與へんとする國民の覺悟の證據として更にあげられるのは、就中第二百二十七條の規定である。即ち他に流用し得る途なき國庫基金より百十萬ペソをこれに充當し、一九三六年六月中に、各都市に活動中の初等教育の支持の爲に使用すること。國家の統轄せる全教育施設の監督に關し、憲法の條款を實行する爲に取られた最初の手段は、私立學校規定としてよく知られてゐる第二十七條乃至第六條の改正である。この第一項に依れば教育局長はフィリッピンの全私立學校及び私立專門學校の教育程度的一般標準を維持し、その學級學年相當の教育を生徒に與へしめるようにしなければならぬ。且、この目的の爲に、該局長或は、これが公認代行者はこれ等學校に於ける教育程度の決定の爲、これ等學校及び專門學校を監督統轄する權限を有する。この法令運用の目的の爲に、私立學校乃至私立專門學校なる言葉は、教育局、フィリッピン綜合大學、乃至民衆福祉局の指揮、統轄下に屬せずして、幼稚園、初等教育、中間教育、中等教育の課程、或は職業教育、技術教育、專門教育、特殊教育を授け、卒業證書乃至諸資格を附與する個人又は法人經營の私立教育施設の總てを含むものとせられる。

根本的に教育上のもので最近の法規の中今一つ興味あるのは、所謂、國語研究所 (National Language Institute) (共和國條令第八十四條) である。この條令の目的の一つは、フィリッピン語の發展及び採用の基礎として用ひらるべき國語を選ぶ事である。フィリッピンの公立學校教員の注意を最もひく法規は改定の年金の代りに、減額年金を支給する方法、取扱の改正として第三十五條に定められた教員退職癡疾基金の辨濟を規定せる法規である。現在行はれてゐる組織は、官吏保險制度を創設せんとする第八十六條に依て定められたものである。同法令の第三項は法則のこの部分の目的を明かに説明して居る。フィリッピン政府の吏員の能率と福祉とを増進し、第六百三十八條、

千三百五十條及び三千百七十三條改正法規に依る現在の恩給制度に代へる爲に、官吏保險制度として知られてゐる制度がこれによつて作られた。勿論これ等の他にも、國會に提出され又は國民教育評議會に推薦を委託された多くの法案がある。猶又、教育國民評議會によつて發議され、教育局の會議によつて議案として國會に推されたものもある。評議會に依て下調べされたものの中に、初等學校義務制に關する周到な法案がある。特に有爲な學生の無料就學制、教師の市民的資格、學科課程の改訂等に對する條款。これ等は簡單に言へば我國に於ける教育法規の傾向を代表せるものである。

一九三五年十一月十六日の共和制の最初から今日迄の二年間足らずの間に、我國の單院立法機關によつて作られた法令を簡單に調べてみても全部で二百三十の法律があつたことを示すであらう。

この數の中、二十は教育上の事柄に關して居り、全體の立法的な仕事の約九パーセントを占める。教育に關する法律の目的は貧富に拘らず國內の全兒童に立派な共通の學校教育を確立する事であるといふ事は最も妥當な言である。この目的を實現する爲に我國の現代の法規がこれに關し、種々の指示を示してゐるといふことは否定出來ない。教育に於ける我國民のこの關心と不斷の信念とは、共和國憲法の中に注意深く具體化されてゐるといふ事を知る時、この態度はもつとも保證されたものと言ふべきである。實際、ある著述家が云へる如く、「彼等の教育に對する愛は食物の如く、そのために犠牲を厭はぬことは天性の如くである。」

日本に於ける社會協調と教化運動 (要旨)

社會事業中央會理事

原 泰 一

文部省社會教育官

水 野 常 吉

生活改善中央會理事

棚 橋 源 太 郎

日本人が始めて西洋文化に接して最も驚いたのは、物質文明の發達であつた。爾來只管これが移入に熱中し、東西文化の融合に依つて新文化を創造し、世界人類に貢獻せんとする抱負を以て、一意邁進しつゝある。新文化を建設し、社會を明朗化するには、社會疾患の原因たるべき種々な摩擦を取り除かなければならない。斯うした社會協調の實を擧げるには主としてこれを教化の力に俟たなければならぬ。日本に於けるこれ等の教化運動を眞に理解せんとするならば、まづ以て日本國體の精華、日本國民の特異性並びに日本文化の由來を知らなければならぬ。

日本の國體。日本は君民一體の家族國家で、神武天皇御即位から現在に至るまで、約二千六百年の久しき間、政治の様式には種々の變化はあつたけれども國體は萬古不易で、萬世一系の天皇が連綿として大日本帝國を統治し今日に至つて居る。

日本の國民性。日本人は義理人情に篤く、平時にあつては相互扶助的であり、一旦緩急あれば忠勇義烈進んで、君

國に殉せんとする氣概に富み、また外來の如何なる文化をもよくこれを攝取同化し、進んで新文化を創造せんとする性能を具へてゐる。尙、日本國民に特有な彼の純眞明朗で多感的な美しい性情は、蓋しその氣候溫和、風光明媚な地理的環境の影響で養はれたものであらう。

日本文化の由來。日本人が建國の當時から、既に斯うした特殊の國民性と共に、固有の文化を有つて居たことは、神話傳説や考古學的發掘品、歴史的遺物等が詳かにこれを物語つてゐる。この固有文化は相當進歩したものであつたから、後日、日本が支那印度の文化に接觸するに及び、よくこれを受容し、消化し得たのは偶然でない。尙又、日本民族は全く無批判にこれを探り容れたのでなく、日本民族在來の文化と融合して日本のものとなし、その本國以上に進歩發達を遂げしめたのである。即ち

支那から輸入された漢字もその儘これを模倣することを以て満足せず、進んで漢字から聲音文字の假名を發明して、假名文並びに假名と漢字とを結合した所謂假名交り文を創造して日本文を簡易化した。

支那の儒教の如きも亦日本に入つてから、日本固有の傳統的精神と佛教思想とを加味し、一種の日本的儒教を作りあげて益々その眞精神を發揮することが出來た。

印度の佛教の如きも亦、日本に入つてから漸次日本の國體及び國民性と融合調和せしめて日本化し、益々その眞價を發揮するに至つたのである。

日本は獨り宗教道德等ばかりでなく技術の方面でも亦これが日本化に成功した。即ち日本民族特有の好尚氣品を加味し、日本の風土習俗に適した獨特の技術を發達せしめるに至つた。

左に掲げるのは、近時日本に於て新文化創造、社會協調の目的で行はれてゐる教化運動の主要なものである。

一、政治教育運動。日本國民は立憲治下の公民生活に入つて日尙淺く、政治上種々な弊が現れて來たので日本官民の間には政治の淨化、道德化の運動が全國に瀰漫し、公民教育及び政治教育の振興が強調せられるに至つた。

二、危險思想防止運動。近時極端な社會主義、共產主義等危險思想の侵入に甚だしく累せられるに至つたので、日本國體の觀念を明確にし、嚴正批判の能力を養成して國體の尊嚴を保持し、國運の發展に資せんとする國民運動が行はれてゐる。

三、勞資協調教化運動。近時日本では資本主義産業組織の發達に連れて階級闘争が漸く激化せんとしつゝ、ある世相に對し、勞資間の不平等を緩和し、無産者、勤勞者をして等しく文化生活の恩恵に浴せしめんが爲、有産階級の反省を促して奢侈を戒め、無産者階級に對し自主獨立の精神を鼓舞し、向上發達の意氣を盛んならしめんとする勞資協調の教化運動が行はれて來た。

四、青年離村防止運動。近時資本主義産業組織發達の結果、農村青年男女の離村向都の傾きが著しくなつて來たので、郷土教育環境の美化等に依つて地方青少年の愛郷土心の啓發に力め、職業指導機關等の活動と相俟つて、彼等が離村を防止せんとする運動が漸く盛んになつて來た。

五、生活様式の改善運動。明治維新以來西洋風の生活様式が盛に輸入されて、日本の習俗の上に非常な變化を來たした。しかし日本在來の習俗にも幾多の淳風美俗と認むべきものが存在してゐるので、西洋風生活様式の長所を採つて、日本在來の習俗との融合調和を圖り新生活様式の創造に努めてゐる。

六、進歩的家族道德鼓吹の運動。近時日本に於ては家本位の傳統的家族道德及び慣習に伴ふ種々な弊害を除き、西洋風の個人主義道德の長所を採り容れて、家族制度の健全な發達に資せんとする、進歩的家族道德鼓吹の運動が起つ

てゐる。

七、隣保相扶の淳風強化運動。近時日本へ個人主義的風潮が著しく浸潤すると共に、他方産業の發達に連れ民衆の都市に集中する風が愈々甚だしくなり、爲に隣保の關係が漸く薄くなりつゝある狀況に鑑みて、日本傳來の隣保相扶の淳風を強化せんとする各種の運動が行はれて居る。

八、國民精神作興運動。明治維新後物質文明の餘弊から、漸く精神の緊張を失つて奢侈遊惰に流れ、質實剛健の風を失はんとして來たので、大正天皇の聖勅に基き全國的に國民精神作興運動を起して今日に及んでゐる。

九、武道復興の運動。近時日本では古來の武道を復興して、武士道的日本精神の發揚に資し、且、西洋風競技に對しても亦日本武士道の精神を導き入れて種々の弊を矯めんとする運動が擡頭して來た。

一〇、少年の保護教導運動。資本主義産業組織の發達につれて日本の家庭内生活に缺陷を生じ、不良な少年少女が激増して來たので、全國的に少年保護教導の運動が行はれてゐる。

一一、情意教育の強調。日本は西洋との交通開始以來、知識本位の教育に偏し、情意方面の教育を怠つた傾があるので、近時學校教育に於ても宗教的情操の涵養に力め、且宗教をして現代の社會に適合せしめんとする新宗教運動が、漸く盛んになつて來た。

一二、新日本技術運動。明治維新後日本は繪畫、彫塑、工藝、建築、音樂、演劇等、盛んに歐米の技術を採り容れたが、雜然としてまだ統一がないので、東西技術の融合に依て新日本技術を創造せんとする運動が益々盛んになつて來た。尙日本にのみ存在してゐる書道、華道、茶道、香道等復興の運動が現れて來た。

一三、國字改良運動。日本は漢字の不便に顧みて、近年使用漢字數の制限、横書き、假名専用並びに羅馬字普及等

の運動が全國的に起つてゐる。

*

*

*

*

次いで、内務省社會局安積得也氏に依り「日本に於ける失業者更生事業」に關する意見の發表ありたり。

日本に於ける少年審判所の發達

(要旨)

少年審判所長 鈴木賀一郎

緒論

少年を保護する原始的權利はその兩親の手に握られてゐた。法規の力に依てその權利を兩親から取り去るまでは、依然としてその權利は兩親の手に存したのである。しかしながら近世の國家は少年にとつては最高の兩親であると謂ふべきである。國家は少年の健全なる成長に就て重大なる關係を有するからである。文明國に於ては境遇の犠牲となつた少年及び無能力の爲に常規を以て測ることのできない少年達を保護すべき必要ある方法を採用するに至つたのは固より當然のことである。

我日本國に於ては西歷一八八〇年に發布せられた舊刑法には八歳未満、十二歳未満、十六歳未満の少年少女に對してそれ〴〵多少の保護規定が置かれてゐる。現行刑法に於てはこれ等の規定を削除した。その代りに新たに少年法を制定するに至つた。

少年法 (大正十一年四月十七日法律第四二號公布)
(大正十二年一月一日實施)

少年法の内容としては、刑罰法令に觸るゝ行爲を爲し、又は刑罰法令に觸るゝ行爲を爲す虞ある少年に保護處分を施すべき規定並びに刑法、刑事訴訟法、監獄法等の特別規定が網羅せられてゐる。少年とは十八歳に滿たざる者(通俗に所謂少年少女を包含す)をいふ。最低年齢には制限を置かない。但十四歳未満の者は府縣知事からの送致を俟つて審判することになつてゐる。審判に付せらるべき者は犯罪少年と準犯罪少年に限られてゐる。尙これにも種々の例外がある。

少年審判所

少年審判所は少年に對して保護處分を加ふる爲の特別機關である。その監督は司法大臣に屬する。しかし裁判所とは異つてゐる。現在我國にては東京、大阪、名古屋に三審判所を有するに過ぎない。一九三五年中、右三審判所の受理事件数は二七、二一六人であつた。

少年審判所には少年審判官、少年保護司、書記等の職員がある。審判官が審判の結果少年に對して言渡すべき保護處分は九種ある。

少年保護司

少年保護司の制度は少年審判所に於ける最も重要な設備の一である。少年保護司には専任保護司と囑託保護司との二種がある。前者は純然たる官吏であるが後者は司法大臣の囑託に依るものである。保護司の職務は「調査」と「觀察」とであるが現在では専任は主として調査に、囑託は主として觀察に従事してゐる。

事件の受理

少年審判所は 一、檢事の送致 二、裁判所の送致 三、通告 四、認知 五、地方長官の送致 六、他の審判所からの送致等によつて事件を受理するのであつて、此の中檢事送致の事件が最も多く大部分を占めてゐる。

審判手續と成績

少年審判官は少年保護司より調査を遂げたる事件を受けたときは審判を開始し、保護處分を加ふべきものと思料したるときは、曩に述べたる九種の保護處分を言渡すのである。而してその保護處分は必ずしも一個に限らず、二個以上の處分を併加して言渡すこともできるのである。

最後に保護處分の成績を挙げ度いが爰では到底全般に互つて述べる余裕がないから觀察處分だけに付て一瞥するに、一九三五年中三審判所に於て觀察處分に付せられたる少年の数は千五百六十一人であつて、その内千四百六十人は改善せられ又は良好の成績を擧げてゐるのである。

斯くの如く我日本式保護制度は頗る好成績をあげてゐるが、これは果して何に基因するかといふに、我國に於ては

開闢以來發達し來りたる崇高なる家族制度の根元に基ける家庭の背景が最も強大なる力を賦與してゐることを信ずるものである。故にこれを直ちに外國に施して同様なる効果を齎し得るか否かは斷言し難きも、變轉極りなき現時の世界各國に於ても少年審判事業の要求を充す爲には我國の如き制度は將來永く行はるべきものであらうと思ふ。

役員選舉

八月七日會議終了後次回役員の選舉を行ひ左記の兩氏、委員長及び書記に再選せられたり。

委員長 セルマ・M・ボーチャード

書記 オーレリリオ・ラモス

寄稿

朝鮮教育の特色(要旨)

朝鮮教育會

朝鮮教育の特色の第一は全然内地人、朝鮮人の差別を徹廢する一視同仁の精神に導かれて居ることである。これは併合の歴史的特質にも基くものであるが、等しく日本國民といふ平等の精神に支配され、日本國民としての名譽と責任とを、一樣に朝鮮同胞に享受せしむるを以て教育の最高の眼目とし、内地人たると朝鮮人たるとを問はず、その教育の基本的指導原理は教育に關する勅語にある。朝鮮人に對する國語教育の普及と徹底とが要望せられる所以は、國語を通じて眞の日本文化を吸収し、同一の意志と感情と理想とを育まんとする精神に基くもので、内鮮一體融然たる國語の裡に日本帝國の發展に貢獻する忠誠なる、眞の皇國臣民の養成に努力して居る點は他に類例のない特異的事實である。

朝鮮教育の特色の第二は、凡ゆる陶冶努力を傾注して生活と教育との一元化を計りつゝある點であり、眞の實際生活の要求に適應する教育を施しつゝある點である。即ち生活から遊離した抽象的教育を排除して、實學教育に依る勤

勞精神の陶冶を指標とするのであるが、これは朝鮮の過去に於ける貧困を救済する唯一の方途であつて、教育と産業との併進、否兩者の一體觀に立つ統治精神が、學校教育をしてこの道を選ばしめたのである。凡ゆる教科がこの生活に即應した取扱を要求されるのは勿論であるが、特に普通教育に於て職業科を特設したのも、中等の諸學校に實業科を課して居るのも悉くこの精神の表現である。兒童生徒は單なる職業的堪能を得るばかりでなく、勤勞を好愛する精神を涵養し、適切なる職業的指導を受けることが出来るのである。農山漁村の學校には農場、作業場等の施設の無いのは皆無であつて、何れも眞摯なる實際的生活訓練を行ふ結果、眞劍不撓なる勤勞的公民の資質が養成せられつゝある。

朝鮮教育の特色の第三は、卒業生指導に成功しつゝある點である。卒業生指導とは主として農山漁村に於ける普通學校卒業生を、その郷土に安住せしめて貧弱なる生活を打開し、堅實なる中堅的公民たらしめんとする指導で、合理的營農法の指導と共に勤勞に依る自家更生の計畫的指導を行ふのである。普通學校の教職員がその指導の原動力であるが、教育愛に迷る物質的乃至精神的方面への懇切なる指導を行ひ、教場は田畑であり山林であり水邊であつて、教室に據らざる生活指導の教育である。さうしてこれが青年教化運動の一形態としてその効果を多數の青年層に同心圓的に波及し、新教育の惠澤に浴せざりし成人も彼等の物心一如の更生の直觀指導に刺戟せられて、自發的に彼等の方法體験に學び、更生に邁進せんとする意氣が旺盛になつて居る。斯くして卒業生指導は朝鮮に於ける農山漁村振興運動の、勤勉眞摯なる中心人物養成の要因をなし、輝かしき農民生活の淵源となつて居るのである。

朝鮮教育の特色の第四は、學校が普く地方教化の中心として活躍して居る點である。文化の水準の著しく低き農山漁村に於ける學校は、特にその郷土の文化的中心たるの使命に生きなければならぬとの思潮から、學校の社會的進出

が起つて來て教職員は進んでその運動にも投じたのである。種々の講習會の開催、家庭部落の經濟的活動の指導、貧困退治への助力等、文化的經濟的啓蒙がその活動の主なるものであるが、これ等はやがて道德的公民的訓練の精神と協同するのであつて、農山漁村の學校當局に對する信頼は年と共に加はりつゝある。

以上略述した朝鮮教育の特色は、學校系統の凡ゆる部面に同一に及んで居るといふ譯ではなく、普通教育の方面に於て最も濃厚に現はれて居るのであつて、斯かる指導的精神は漸次上層の學校へも及んで來て居るのである。

要するに朝鮮の教育は、統治以來非常なる躍進を示したが未だ多大なる發展を約束せられて居るのであつて、一般的經濟の豊富と、民衆的文化の向上とは相俟つて教育への熱望を高めて居る。總督府は民度の向上に伴つて昭和十二年度より十年間を期して初等普通教育機關の擴充倍加計畫を樹立した。この擴充に伴ひ更に中等學校の増設と充實とを計り、進んで専門及び大學教育の擴充をも計畫されつゝある。經濟と教育との併進若くは一元化が朝鮮統治の方針であることは既に述べたが、この原則は將來も尙持續せられ民衆生活の向上は教育擴充への刺戟となり、更に教育の充實に依て眞に堅實なる文化が我が半島に有終の成果を齎すであらうことを信じて疑はない。總督府が多年半島の農山漁村の更生に努力を傾注し來れる所以は、全くこの信念に基くのであつて、教育は將來に於ても亦その最良の協力者たるを失はないのである。

教員會部

委員長

アメリカ、サンフランシスコ
加州教員會幹事

ロイ・W・クラウド

書記

英國教員會

H・ハンフリー

連絡委員

東京府立青山師範學校長

長谷川乙彦

教 員 會 部



委員長
ドウラク・W・イロ



書記
ーリフンハ・H



ダネビ・C・ナアリュジ

第一會議

八月五日(木曜日)午前九時—正午

會場

帝大七番教室

第二會議

八月七日(土曜日)午前九時—正午

會場

同 前



川邊喜三郎



泉道雄



中澤留



木内ウヤキ



竹田菊

委員長開會の辭

今朝、世界聯合教育會教員會部の各位に御挨拶申上げること甚だ欣幸とする。この部會には、充實した討議及び報告の番組が作られて居る。最初の討議をすることになつて居たハーデイ博士がまだお見えにならないからハーデイ氏の時間を少し利用して、私が討議と云ふか、討議の皮切と云ふかをやつて、出来ればこれから行はれる會議の方法を御説明申上げて見たい。この部の書記は英國のハンフリー氏である。同氏はやがてお出でになつて、今朝の書記事務を取扱つて下さることになつてゐる。

この部會の開會に當つて、私は米國教員會の名に依て、皆様に御挨拶申上げたい。我が教員會は合衆國全般にわたつてゐるので、澤山の會員を持つべき筈であるが、實はそれ程多くない。アメリカ中の約百萬の教員の中、我が米國教員會の會員はほん廿萬である。入會は全く隨意である。會費は一年二ドルであり、會の事業は職業的性質のものである。多年の間、職業的方面の事業が、米國教員會の事業の中核を爲して來たのであつた。しかし、過去三年間に、同會の事業は稍變つて、漸次政治的色彩が加はつて來た。米國教員會の書記、ウィラード・ギヴンス氏は教育を平等化し、全國の子供が誰でも均等の機會を持てる様にするために、全米の學校に年々三百萬ドルの補助金を交附して貰ふよう今議會で努力してゐる。猶私は州教員會の一つたるカリフォルニア教員會書記としてこれに就て、一言申述べさせて戴きたい。私が書記を務めてゐる教員會には、カリフォルニア州の大學、師範學校、州立専門學校、ハイスクー

ル、初等ハイスクール、小學校等の各種の學校の教員三萬六千人を包含してゐる。現在では我が會は、職業的目的の活動もしてはゐるが、主として政治的な意味をもつ會である。職務上、私はカリフォルニア州の立法部、謂はゞ日本の議會と同じものであるが、この立法部に在つて、教員にとつて有利な學校法の通過の爲に働いてゐる。斯うした政治的活動のお蔭でカリフォルニア州では教員の退職金制度があり、三箇年の試補を勤めた後には、就職の保證がある。また、教員のため病氣賜暇もある。教職に従事中、病氣になる教員は五ヶ月間、彼の定給から、その大部分を占める代理教員への給料を引去つた殘額を支給される。休養賜暇もある。交換教員の制度もある。カリフォルニア州の教員の俸給は一年を通じて支給される。その初給は最低額、年額千三百二十ドルに定められた。若し教員の生活條件を改善し得るならば、一層職務に専念する様になると信ずる。生活條件や經濟狀況が改善され、地位を保證され、教職を終へた時に、退職手當を得られるといふことを知つて居れば、教員は一層その地位に満足する様になり、一層職務に専念する様になることが出来よう。一九二三年に私はサンフランシスコに居て、米國教育會の會議に列してゐたが、その年に世界聯合教育會が設立された。爾來、私は世界聯合教育會の會員となつてゐる。世界聯合教育會の眞の事業は國民の間に國際友愛の理解を助成することであると私は信ずる。そして、青少年少女に合衆國の他の青少年少女、日本にゐる青少年少女、支那にゐる青少年少女、ドイツ、イギリス、フランス、カナダ、ベルギー、その他各國にゐる青少年少女も自分達と全く同じ様な子供であるといふこと、彼等も自分達と同じ希望、同じ大望、同じ人生の目的、同じ欲望を持つてゐるのだといふことを教へることによつてのみ、友愛の念を助成せしめることが出来るのであると信ずる。今朝我々に御話し下さる筈になつてゐる中澤氏が昨晚私達數人の者を日本料理に御招き下さつたが、その際數ヶ國の人が集つて、膝を交へ、各人の意見を述べ合つて友誼を契つた。我々が誰かと知合つて、眞の知己になると、相

手の見解を理解することが出来る。世界各國の學校で青少年少女に、世界中の青少年少女は自分等の友達であると教へる時には、戦争も無くなり、紛争も起らなくなり、友愛が生れるであらう。先夜、會長は世界が短縮されつゝあると言はれた。ラヂオや飛行船によつて短時間でお互に一緒になれる。我々相互間の距離は幾日も幾ヶ月もかゝると云ふやうなものでは無くなつて居る。我々は全く隣人同士である。この考へを持つに至る時、我々は一層良き人間になるであらう。私の考では、各國の教員會はこの使命を世界各國民に傳達する手助けをせねばならないと思ふ。ハーディ博士がお出でになつた。これから氏の御發表がある。本會理事たるカナダ代表ハーディ博士は『教員會を通じての職業的地位の確立』と題してお話しになる。

教員會を通じての職業的地位の確立

世界聯合教育會
財務理事

E・A・ハーディ

遂に教育は職業となつた。この多年の翹望が西部カナダ、アルバータ州に於て遂に實現を見るに至つたのである。私の知る所ではこれは、世界に於て教育の仕事が法律によつて職業と認められた唯一の例である。これが達成の裏に

は一つの長い物語がある。

カナダ教員が職業團體に組織されたのは、一九一六年及びその後の數年間に遡るのである。九州（早くから教員會の組織せられてゐたクエベックを除く）に於て、それ／＼教員間に彼等の利益の保護、増進を目的としてその結成を計らうとする運動が行はれた。學術的、教育學的目的を目指す協會は多年活動してをつたが、それ等は給料とか、地位保證とか、その他一般の職業上の問題を處理するには相應しなかつた。個々の教員は、雇主のなすがまゝになる孤立した單位で、彼自身の利益を求むる何等の效果的手段をも有してゐなかつた。

この不安から、教員に取つて斯くの如く重要な利害關係を有する問題即ち財的社會的問題を解決せんとして八つの地方教員會が結成せられた。これ等の教員會を列舉すると次の如くである。

英領コロンビア教員同盟（一九一六年）

アルバータ教員同盟（一九一七年）

サスカッチェワン教員同盟（右同年、一九三三年改編）

マニトバ教員同盟（一九一八年）

オンタリオ

オンタリオ女教員同盟（一九一八年）

オンタリオ中等教員同盟（一九二〇年）

オンタリオ公立學校教員同盟（一九二〇年）

クエベック

（クエベック州プロテスタント教員會——一八六四年。長年の間學術的教育學的團體で後年教員の他の共益をも取扱ふ様になつた）

ニューブランズウィック教員會（一九一八年）

ノバスコチヤ教員同盟（一九二〇年）

プリンスエドワード島教員同盟（一九二四年）

右に於て最も注目すべき事實の一つは、これ等各州教員會が殆ど同年代に、然も相互に何等關係なく發展したることである。各地方の原因が同一であつた爲全く同一の結果を生じたのである。

次で、當然の歸結として、漸次、これ等、地方單位は結合せられて全國的團體になつて行つた。一九一九年に西部地方が卒先これを提唱し一九二〇年にはオンタリオの支持を得、一九二一年、トロントに開催された年一回の定期會では大多數の地方が代表者を派遣し、一九二六年迄には、カナダ教員聯盟には九州十一地方單位（オンタリオは三單位を持つてゐる）が加入するに至つた。

この協同運動はカナダ教員間に幾多の效果を齎したが、就中次の二項が顯著である。イ、教員に全國的意識を與へたこと、ロ、職業的地位の確立。二つ乍らカナダの生活に取つては重要なものである。カナダ教員聯盟が、效果的活動をするに當つて大きな困難の一つは、その版圖の廣いことである。カナダは、大きさの點ではロシア支那に次ぐ世界第三の大國であり、アメリカがアラスカを含むと見れば第四の大國である。これはイタリーを除いた全歐洲の面積に相當するものであつて、ビクトリアよりハリファックスに至る距離は約四千哩ある。このために相互通信も涉々しく行かず、全國的會合を行ふにあたつても交通の問題がなかく、容易で無い。

次で、一九二三年サンフランシスコに於て世界聯合教育會が結成せられるに當つてカナダ教員同盟はこれに加盟することとなつた。即ち英領コロンビア及びマニトバから代表を派遣し、彼等の報告に従つてカナダ教員同盟は一九二三年に加入することとなつたのである。斯くして、カナダ教員は一局部的、地方的、國家的、國際的關係を獲得し、職業的誇りのみならず、國家的世界的自覺をも得るに至つた。

これ等の地方教員會は、創立以來約二十年間教育の仕事を法律、醫術を司る他の職業と同程度の職業にまで高めんとする、究極の目的を以て、財的にも社會的にも、教員の利益を絶えず増進せんと努力し續けてゐる。例へば教育事業を管理すると共に教員の懲戒處分を行ふ法的權力を持つ組織を設立せんとする法律の制定の如きはそれである。西部地方、即ち英領コロンビア、アルバータ、サスカッチェワンの諸州が卒先これを行つた。地方團體の成員間にも非成員間にも、教員は總て強制的に、或は當然會員たらしめることにしようと思ふ運動が活潑に行はれた。この運動は、州議會議員の後援及び輿論の喚起と云ふことを目標において行はれた。斯くして充分なる財的基礎を有し、會の活動を實行するに必要な權威を有する、法的實體としての教員會を設立しようとする法案が起算されて議會に提出されたのである。興奮、緊張、挽み無き活動が毎日の日課として繰返され、遂に一九三五年、アルバータ州に於て、この戦は勝利を得、即刻教育の事業は法律上職業としての地位が認められるに至つたのである。

不要の條項を省略して、アルバータ州議會を通過した一九三五年の教職法を逐語的に引用すればアルバータに於ける實情が端的に理解出来るであらう。

第一條 本法ハ教聽法ト稱ス。

第二條

(一) 本法ニヨリ、法人アルバータ教員會ヲ設置ス。

(二) 本會ハ本法並ビニアルバータ州諸法令ノ規定ニ抵触セザル範圍内ニ於テ直接間接教職ニ關係アル事項ニ付キ本會ノ政策ヲ有效ナラシムルニ必要ト思惟セラル、一切ノ行爲ヲ爲スコトヲ得。

第三條 本會ノ目的ヲ左ノ如ク定ム。

(一) アルバータ州ニ於ケル教育ノ振興。

(二) 左記要項ニヨリ、教員ノ地位ノ向上ヲハカル。

イ、生徒ノ興味ヲ喚起スル學課教授法ノ研究ヲ指導獎勵スルコト。

ロ、研究室及び巡回文庫ヲ設置シテ論文、書籍、新聞等ヲ置キ教員ノ參考資料ニ供スルコト。

(三) 教員ノ利益ヲ増進シ地位ヲ保證シテ最善ノ職業勤務ヲ可能ナラシム。

(四) 教育問題ニ對スル一般民衆ノ關心ヲ振起ス。

(五) 同ジ或ハ相似タル目的ヲ有スル他ノカナダ諸州及ビ世界ノ教員團體ト協力ス。

第四條

(一) 小、中、實業學校ノ監督官廳タルアルバータ州教育局ノ維持財源ヲ爲ス諸稅ヲ以テ維持セラル、州内諸學校ニ奉職スル教員ハ總テ本會ニ加盟スルヲ以テソノ雇傭條件トナス。

(二) 本會會員タルノ資格ヲ左ノ如ク定ム、師範學校教員、アルバータ大學職員、工藝學校教員、農學校教員、ソノ他州内學校教員。

(三) 州教育長官ノ教員免許證ヲ有スル未就職教員モ亦會員タルコトヲ得。

(四) 州教育長官ノ教員免許證ヲ有セス且教員ノ經驗ニケ年ニ充タザル者ハ準會員トシテ他ノ會員ト同一ノ權利特權恩典ヲ享有シ同一ノ義務拘束ニ服スルコトヲ得。

但シ、準會員ハ執行委員若シクハ州教育局管下ノ學校教員ノ養成乃至免狀交付ノ責任ヲ有スル地位ニ選舉若シクハ任命セラル、コトヲ得ズ。

第五條 本會ハ地方教員會及ビ一般會員ヲ以テ組織ス。

第六條

(一) 本會ハ總會ニ於テ、本法並ビニアルバータ州諸法令ノ規定ニ抵觸セザル範圍内ニ於テ左記諸項ニ關スル規約ヲ定ムルコトヲ得。

イ、地方教員會ノ設立、管理、運行、解散。

ロ、本會執行委員並ビニ役員ノ選舉。

ハ、本會ノ財産並ビニ事務ノ管理及ビ内部組織トソノ管理ニ屬スル事項。

ニ、本會ノ維持、並ビニ會費ソノ他ノ料金ノ徵收。

ホ、本會例會ソノ他ノ會合ノ時日、場所、目的ノ決定。

ヘ、會員權ノ停止、剝奪ニ關スル罰則。

ト、本會ノ管理並ビニ福利増進事業ノ促進ニ必要ト思ハル、ソノ他ノ一切ノ事項。

(二) 本會ハ又規約ノ修正變更、取消等ノ行爲ヲナスコトヲ得。

(三) 罰則ニ關スル規定、並ビニソノ修正及ビ取消ハ參議院副議長ノ承認ヲ經タル後ニ非ザレバソノ效力ヲ發

生セズ。

第七條

(一) 本會ハ毎年復活祭週間ニ開催セラル、年一回ノ定期總會及ビ執行委員ノ適當ト認ムル時期ニ於テ開催スル臨時總會ニ依テ管理セラル、モノトス。

(二) 定期總會ハ役員、執行委員及ビ規約ニ依ル地方代表ヨリ構成セラル。

第八條 本會ノ事務ハ規約ニ依テ選舉若シクハ任命セラレタル執行委員コレヲ掌理ス。執行委員ハ本會役員及

ビ各區ヨリ選出セラレタル委員七名以上ヲ以テ構成ス。

第九條 本會會員ノ會費ハソノ都度規約ニ依テ定ム。

第十條

(一) 本法ニヨリ本會所定ノ會費ヲ、教員ノ俸給ヨリ差引保留スルノ權限ヲ、アルバータ州各學區管財人ニ附與ス。右保留金額ハ當該教員ノ俸給額ニ基ク納入會費ト見做ス。

(二) 學校法ノ規定ニ準據シテ設立セラレタル諸學校補助金法(一九二二年R・S・A第五三條參照)ノ適用ヲ受クベキ學區ニ對スル各學期末ノ補助金ヨリ、該學區ガ教員ノ俸給ヨリ保留スルト同額ノ金額ヲ差引保留シ、コレヲ右金額ノ差引保留ヲ受ケタル教員ノ納入金額トシテ本會ニ納入スルノ權限ヲアルバータ州教育局ニ附與ス。右ノ如ク保留、本會ニ納入セラレタル金額ハ前述ノ補助金トシテ該學區ニ交付セラレタルモノト見做ス。

但シ、文書ヲ以テ長官ノ同意ヲ得タル學區ハ同學區内ノ會員ノ會費ヲ直接本會ニ拂込ムコトヲ得。

第十一條 本法ノ規定ハ、學校法ニ於テ定メラレタル各學校ノ權限ヲ侵スコトナシ。

教職査問委員會

第十二條

一、
(一) 執行委員會ニヨリ任命セラレタル者一名、參議院副議長ニ依テ任命セラレタル者二名、計三名ヲ以テ教職査問委員會ヲ構成ス。

(二) 本委員會ハ左記ノ義務及ビ權限ヲ有ス。

イ、會長及ビ書記ノ任命。

ロ、會員ノ權利停止、除名、ソノ他ノ懲戒處分ヲ行フニ際シ、査問委員會ヲ開クコト、又ハ、教員免許ノ停止、取消等ノ處分ヲナスニ當ツテ長官ノ命ニ從ヒコレガ調査ヲ行フコト。

二、
執行委員會ヨリ權利停止、除名、ソノ他ノ懲戒處分ヲ受ケタル教員ハ査問委員會ニ訴フルコトヲ得、而シテ右査問委員會ニシテ執行委員會ノ決定ヲ確認セル時ハ長官ニ對シテ該教員ノ免許停止又ハ取消ノ申請ヲ行フコトヲ得。

第十三條 本法若シクハ本法ニ基ク本會ノ規約ニ違背セル者ハ即決裁判ニ關スル法律ノ規定ニ從ヒ訴訟費用ヲ賠

償スルニ足ル二十五弗以下ノ科料ニ處ス。

この法律には數箇の意義ある特色がある。即ち

一、アルバータ州内の小學校、中等學校、實業學校に奉職する教員は總てアルバータ州教員會の會員となると云ふこと。

二、會費は豫め教員の給料から差引かれ、教育委員會又は教育局から會に支拂ふと云ふこと。

三、會費の額は給料に應じて年五弗から十弗の範圍内で定められること。

四、師範學校、高等専門學校、大學及び私立諸學校の教員も會員になれると云ふこと。

五、會は會員を懲罰に附し、且査問委員會をして右懲罰に附せられたる會員の訴訟を聞きしめるの權限を有すること。

六、アルバータ州教員會を、カナダ教員聯盟及び世界聯合教育會等の團體に加盟せしめる規定を設けたこと。

恐らくこの法律は以上の六點で世界の同種の法律の中で最も進歩してをり、各地の教員團體に於けるものに對して勝るとも劣らぬと考へる。この法律が實施せられてより未だ二年にしかならず、その長所、短所を云々するのは猶早計であらうが、全カナダは、その一舉手一投足に眼を見張つてゐる。法文が直截簡明である點、及び研究と全世界の教員團體との協力を通じて斯道の進歩をはかつて行くと云ふ高遠な理想を持つてゐる點は讚美せずには居られぬ。多年カナダ教員聯盟及び世界聯合教育會の支持者であつた關係から、これ等上層團體の影響は顯著であり且明瞭に認めることが出来る。

サスカッチェワンも亦一九三五年、同様の法律を作つてサスカッチェワン州教員同盟を組織した。この同盟は、強

制加入制度より成り、教育局を通して給料を支拂ふ。しかし、未だ懲罰を規定すると云ふ所までは行つてゐない。英領コロンビア、マニトバ、ノバスコチア等の地方教員會は草案を作つて會員の考慮を求めて居る。オンタリオの地方教員會は同法に對しては多大の時間と考慮を費して居る。只今の所では、アルバータとサスカッチェワンだけが教員を職業に結びつける現實の法律を持つてゐるに過ぎない。しかし、今後十年間にかゝる法律は何等かの形式で以て、各州の法令書に掲載される様になると云ふことは確なことである。

教員の地位を望ましい且效果のあがるものとする爲には三つの要因がある。即ち(イ)、充分なる報酬、(ロ)、地位の保證、(ハ)、職業として認めることがこれである。過去二十年間にこれ等の三點について大なる改善の跡の見られるのは主として教員會の働きに依るものである。西部カナダのアルバータ地方は、教育界に二十年間指導的地位を持つて居たと云つてよい。

全國聯合小學校教員會 (要旨)

全國聯合小學校教員會長
帝國教育會理事

中 澤 留

一、御 挨拶

今回第七回世界教育會議が、東京に於て開催せらるるに當り、閣下並びに各位が西より、東より、南より、北より海山千里を遠しとせずして、御來會になつたことは感激に堪へないところである。

今は昔と違つて文化の時代である。思想をつなぐに電波があり、空を翔けるに飛行機がある。世界の各地に起つた重大なる出來事は、その日の中に大方は了知することが出来る。

この意味に於て各位とは、未見ではあるが決して未知ではない。總ての日本の教員は、この事實の前に抑へ切れぬ喜びを以て衷心より歓迎の意を表してゐる。

二、全國聯合小學校教員會概況

一、聯合會の使命

本聯合會は全國二十五萬人の小學校教員が、各地結成の教員會に分屬してをり、その分屬する各地の教員會が、聯合教員會の統制下に、一身一體となつて活動し、愛と、平和と、伸展との使命を如實に達成せんことを以て念願としてゐる。その目標とする處は……

- (1) 日本帝國肇國以來、三千年に互つて傳統せられた、日本精神の光輝を愈々顯現することに努めてゐる。
- (2) 國際親善の爲に、人類の福祉増進の爲に、公正闊達なる教育道建設の爲に努力してゐる。
- (3) 現職教員たるの使命を自覺し、その職分を通して教育報國の誠を致す爲に精進してゐる。

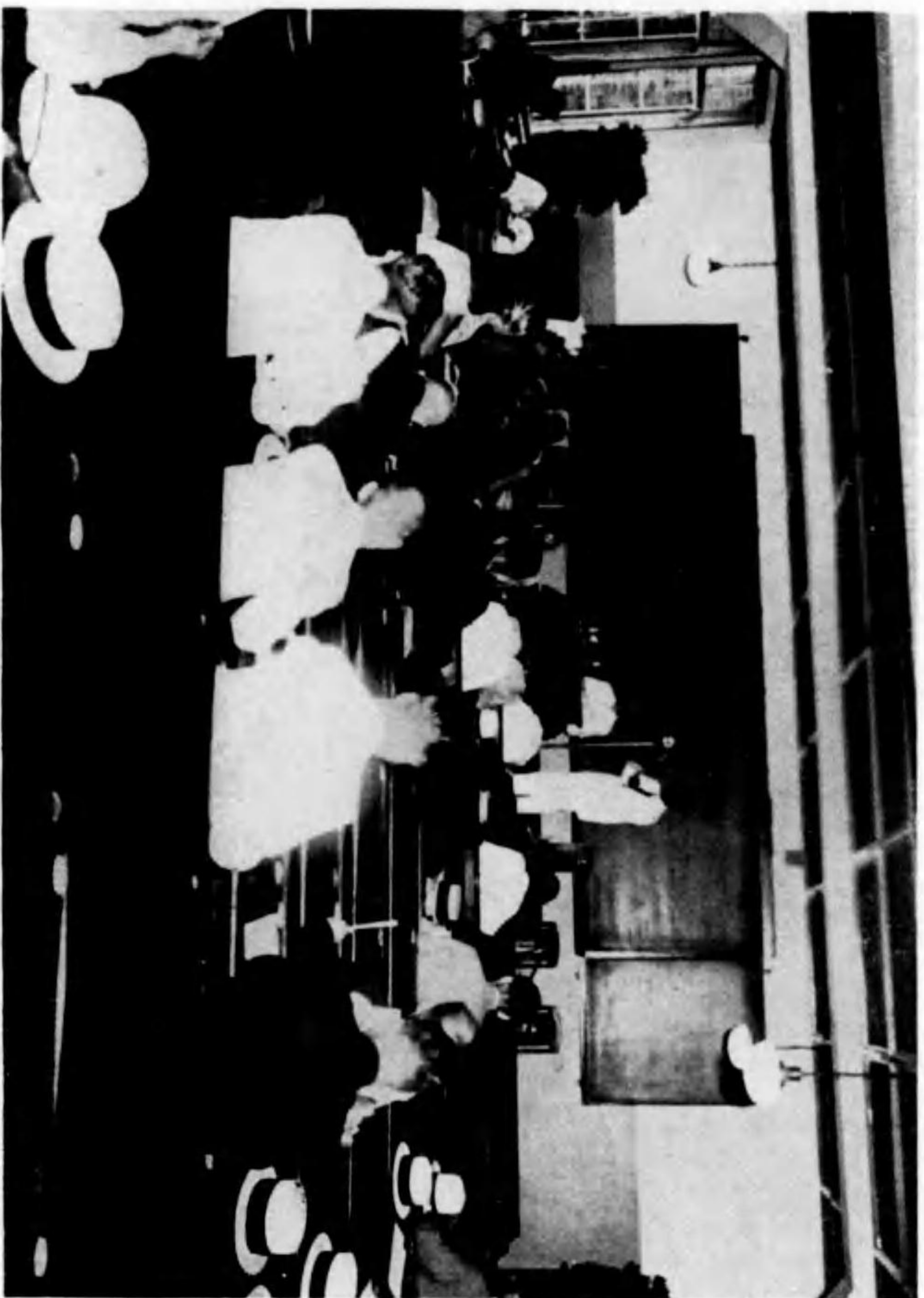
二、聯合會の事業

1、國際親善

政治によらず、外交にも頼らず、國民的自由の立場から、國際親善に盡し得るものは、教育者を指いて外にない。この重責に鑒みて、屢々實行して來たものは、兒童作品、寫眞等の交換、人形使節の派遣、教育研究會議參加等である。この國際運動を意義あらしめる爲に、隔意なき意志の疎通を圖り、一層積極的に御協力を得れば幸である。

2、全國小學校教員精神作興大會

昭和九年（一九三四年）四月三日、神武天皇祭の佳節を以て、宮城前の廣場に於て、全國小學校教員精神作興大會を開催した。この時を以て、天皇陛下には、畏くも全國の代表者三萬五千人に對し、御親閱の榮を賜はり、剩へ小學教育の重大なる使命につき、特に優渥なる勅語を賜はつたことは、三週年を経過した今日と雖も、猶この感激は年と共に新なるを加へ、全國の小學校教員は協心戮力、教育報國の實を擧げべく邁進してゐる。



會 部 會 員 教

3、機關雜誌『教育報國』

毎月一回機關雜誌「教育報國」を發行して、加盟の各教員會並びにその會員に配付し、相互の連絡を圖り、時事問題の論評と國民教化の指導原理の提唱に任じ、示して以て教育の外廓機關たる實を擧げ、文章報國の責符を果してゐる。

4、加盟各團體獨自の活動

加盟教員會は本部的聯合活動をなすと共に、獨自の立場に於て、教員會使命の達成に努めてゐる。

- A、會員の親睦融和を圖る爲の諸施設
- B、教育上に貢獻する諸般の研究調査
- C、會員相互の爲の互助救濟事業
- D、地方教化の中心的諸活動

等に協力して活動をなし、その成績は特に見るべきものが少くない。これ等の内で、

互助救濟事業の主なるものを擧ぐれば、

- ・病氣に對する見舞金を贈呈すること
- ・死亡會員の遺族に對し、弔慰金を贈呈すること
- ・醫療について、それ／＼獨自の互助法を實施してゐること
- ・不時の災厄に對して、適當に慰藉の途を講じてゐること
- ・共同購買組合を組織して、相互に經濟上の便宜を圖つてゐること